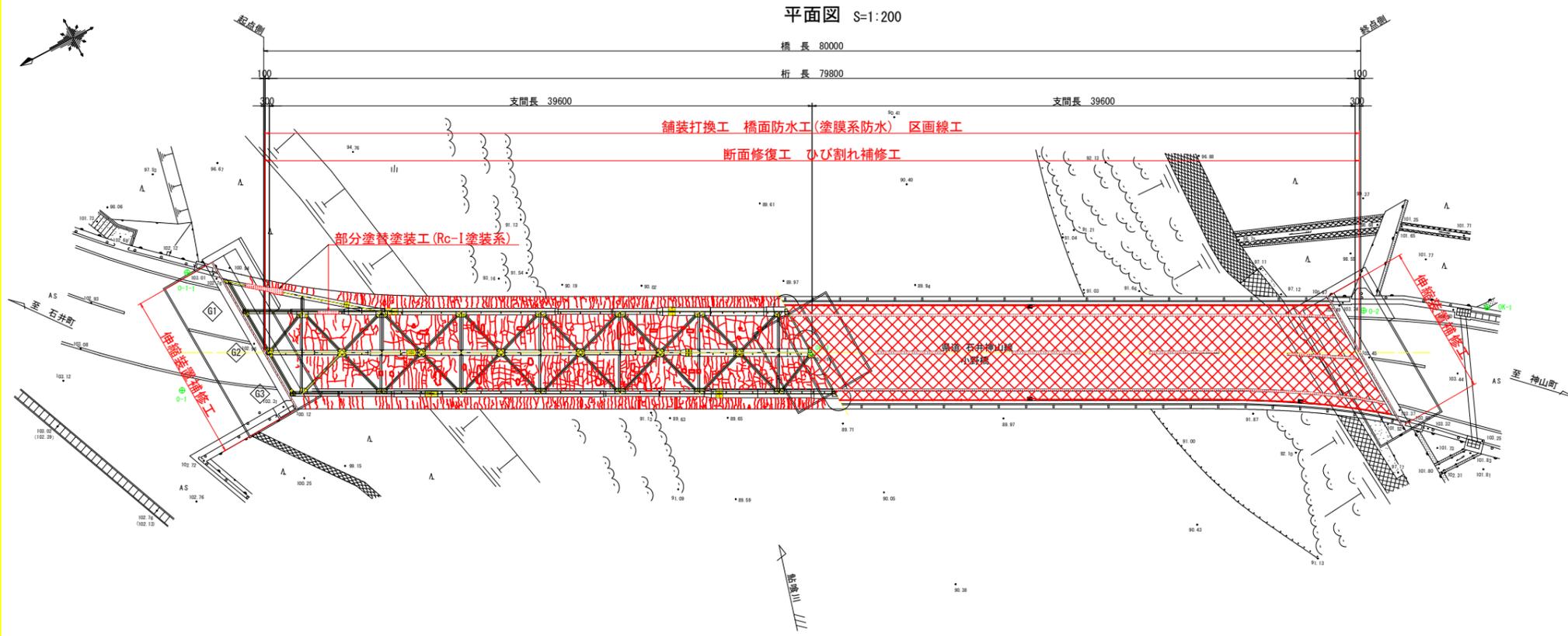
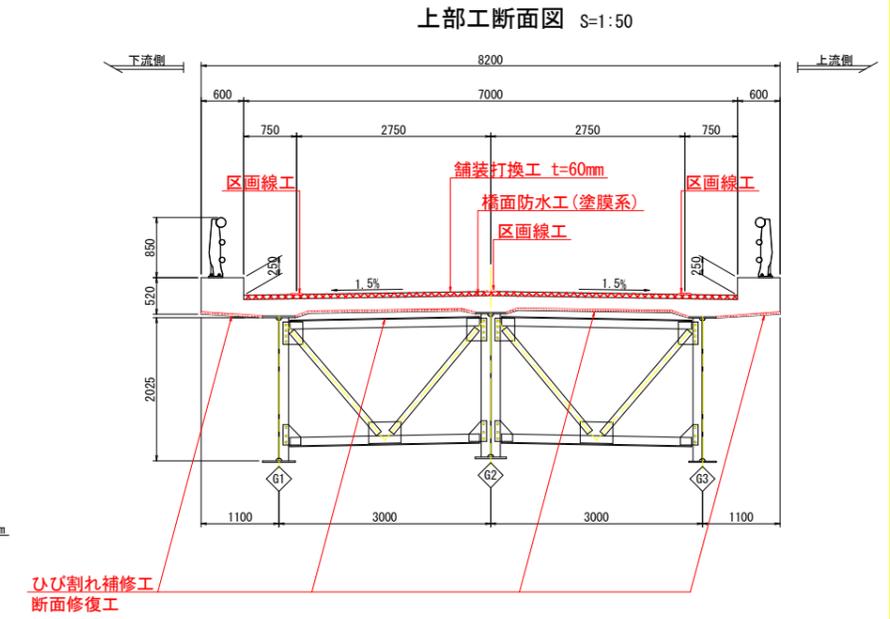
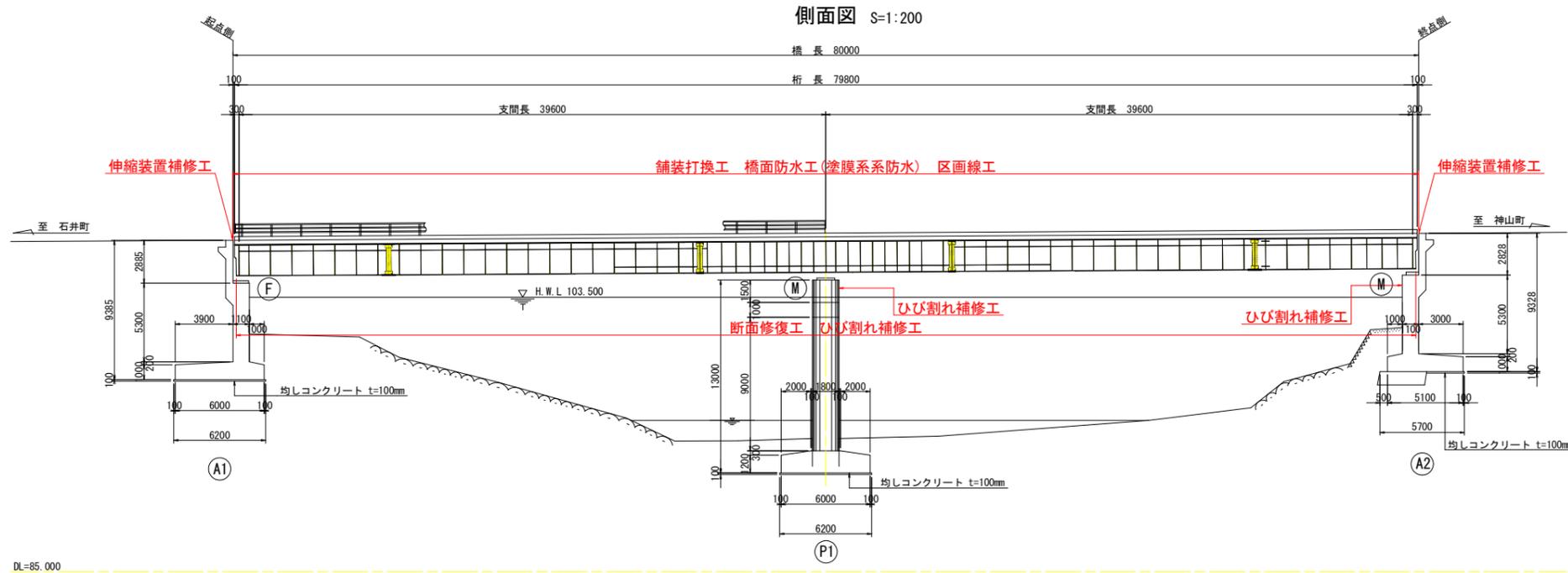


小野橋 補修計画一般図



小野橋 補修工事内容一覧

工種	仕様
部分塗替え塗装工	Rc-I塗装系
舗装打換工	アスファルト舗装(再生密粒度アスコン)
橋面防水工	塗膜系防水, 排水用導水管
区画線工	溶融式区画線(外側線, 中央線)
伸縮装置補修工	乾式止水材
ひび割れ補修工	エポキシ樹脂低圧注入
	可とう性エポキシ樹脂
	ひび割れ補修浸透性エポキシ樹脂塗布工法
断面修復工	ポリマーセメントモルタル

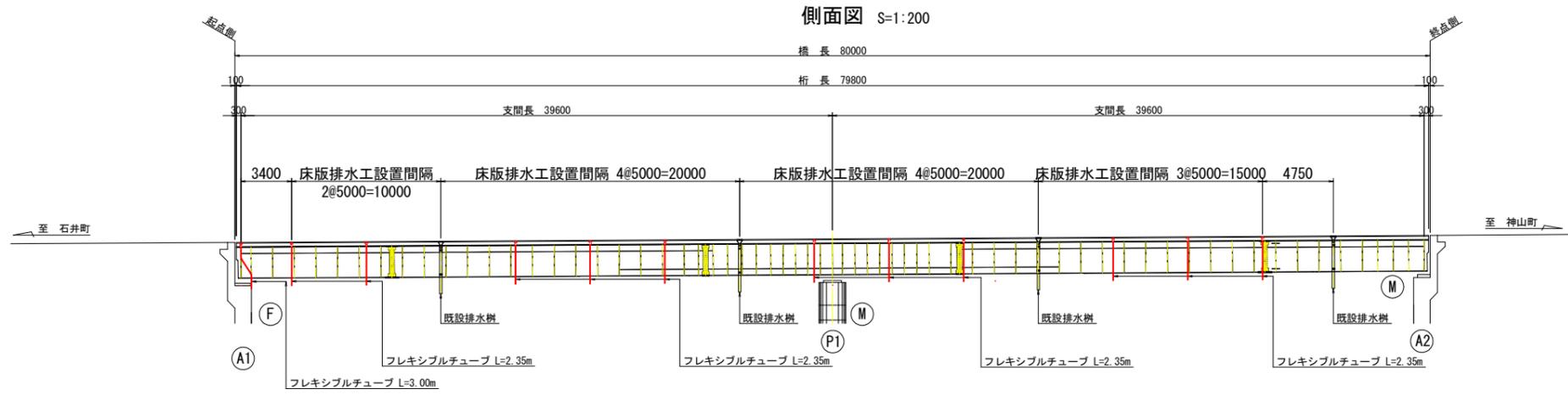
注記

1. 施工前に調査を実施し, 施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 寸法は, 現場実測後決定する。

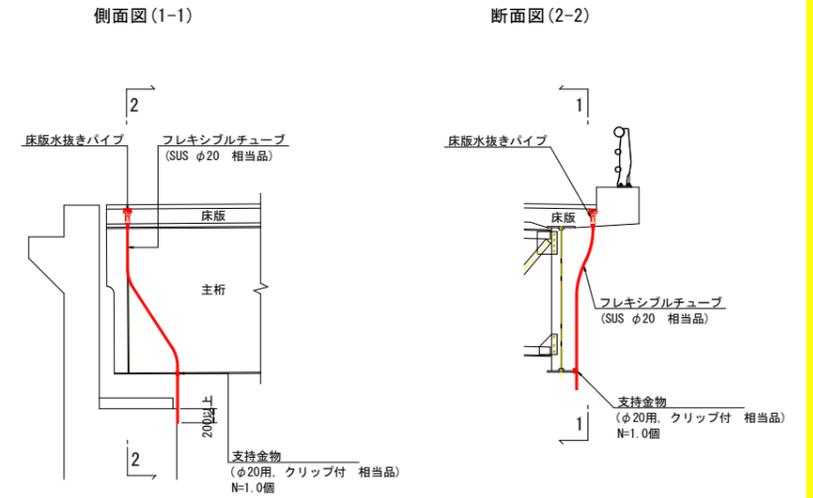
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 補修計画一般図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

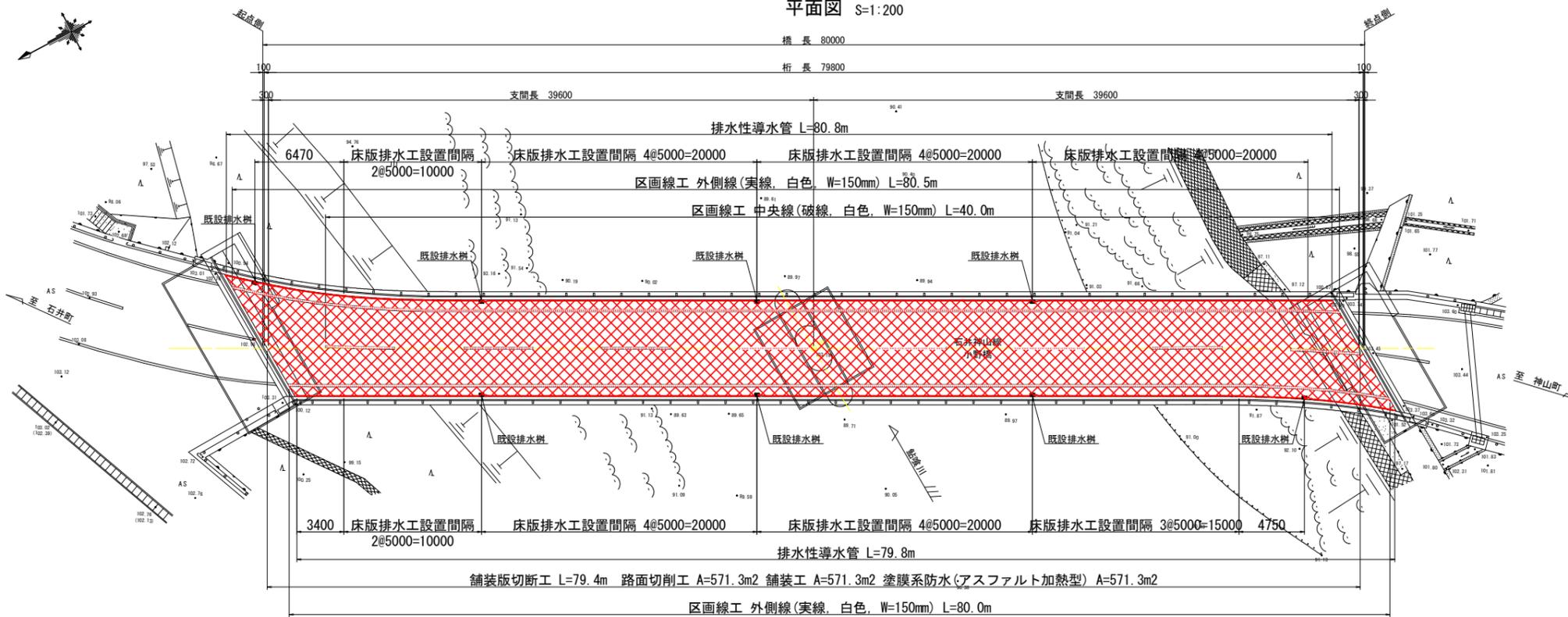
小野橋 橋面工補修詳細図



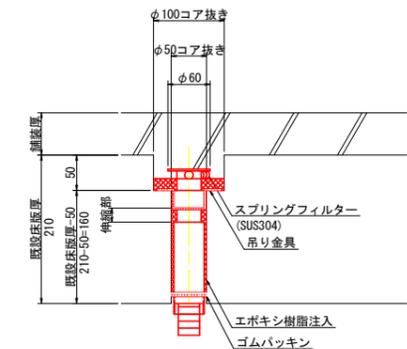
床版排水工詳細図 S=1:50



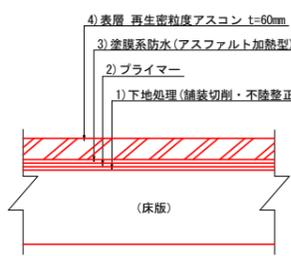
平面図 S=1:200



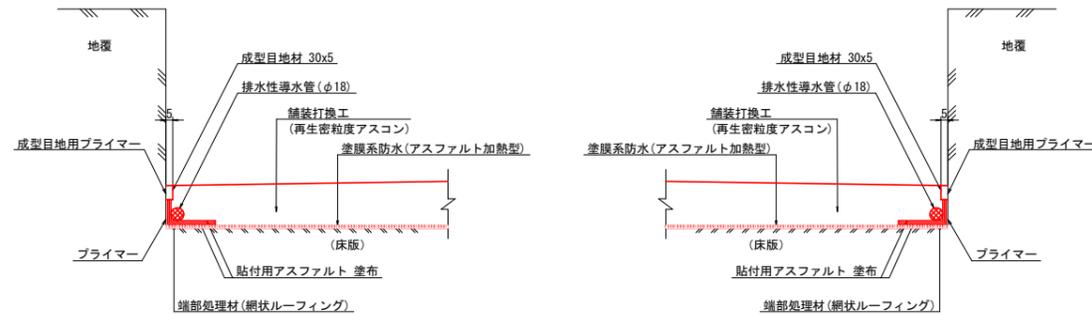
床版水抜きパイプ詳細図 S=1:5
対応床版厚(210~290mm)



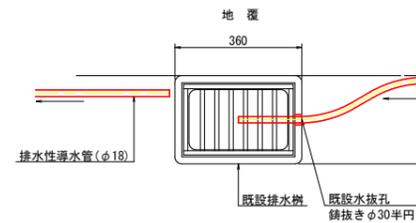
橋面舗装構成図 S=1:10



地覆部構造図 S=1:5



排水性導水管流末処理詳細図(平面図) S=1:10



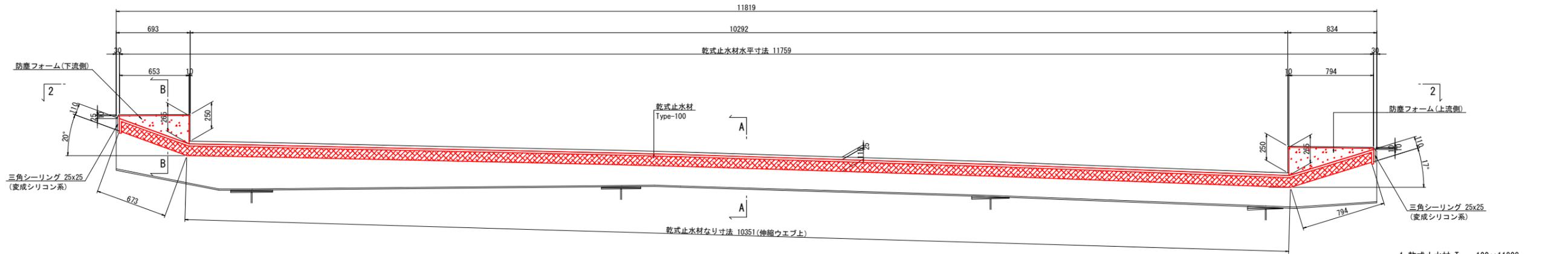
- 注記
- 排水性導水管は、既設排水樹側面の水抜き孔に接続すること。
 - 最下流端は、床版水抜きパイプに接続すること。

実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 橋面工補修詳細図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 伸縮装置止水構造図 (A1側)

断面図 (1-1) S=1:20



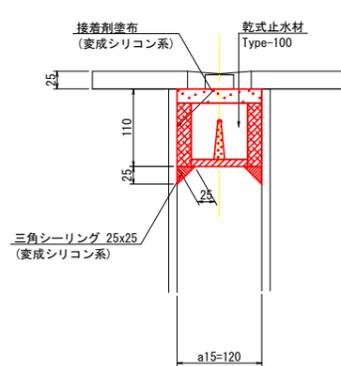
平面図 (2-2) S=1:20



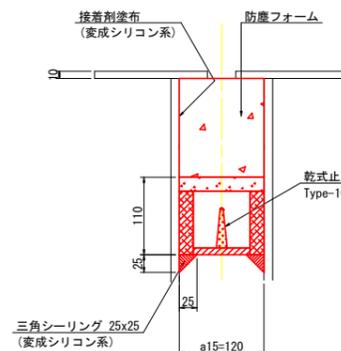
- 1-乾式止水材 Type-100×11908
- 1-防塵フォーム 130×265×722 (下流側)
- 1-防塵フォーム 130×265×863 (上流側)

構造詳細図

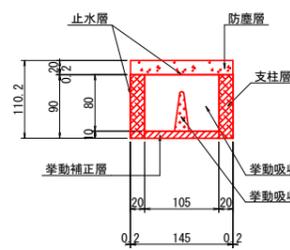
A-A S=1:5
車道部



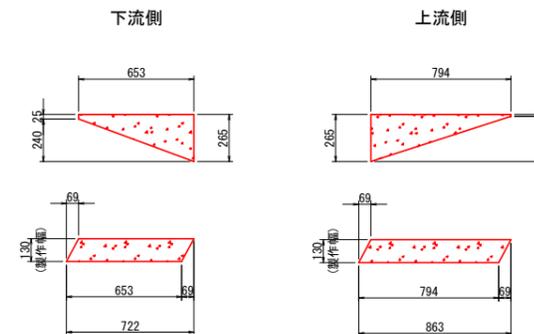
B-B S=1:5
地覆部



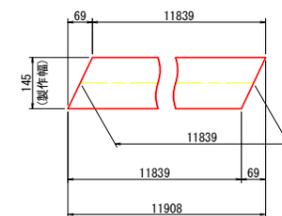
乾式止水材詳細図 S=1:5
[Type-100]



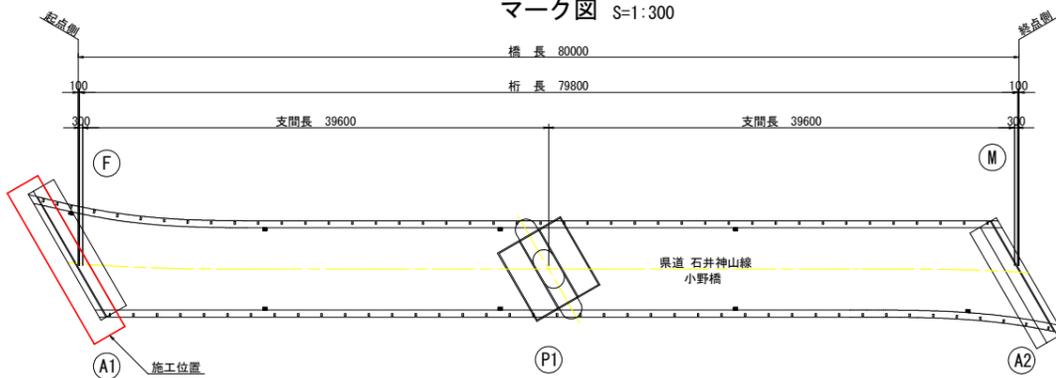
防塵フォーム詳細図 S=1:20
(ポリエチレンフォーム)
[製作幅=最大遊間+10=130]



乾式止水材端部詳細図 S=1:10



マーク図 S=1:300



標準ウエブ遊間	+15°C時	120mm
最大ウエブ遊間	-10°C時	120mm
最小ウエブ遊間	+40°C時	120mm

実施設計図面

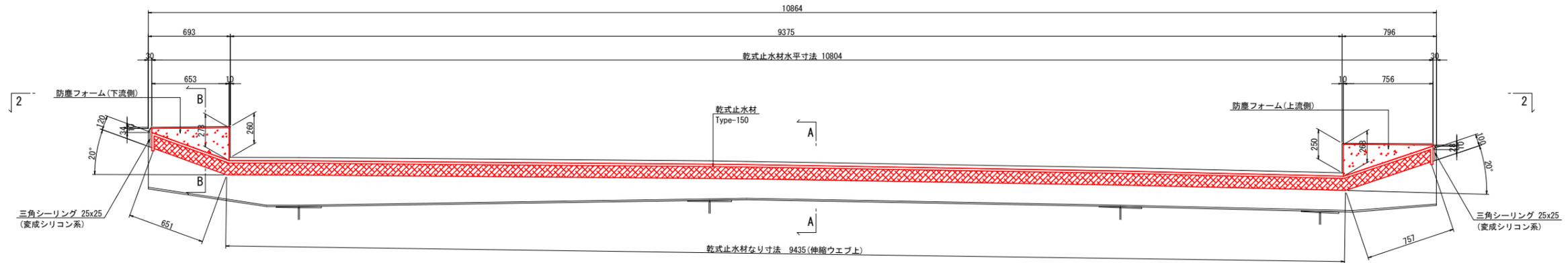
工事名	R7徳土 石井神山線 (小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領 (小野橋)		
図面名	小野橋 伸縮装置止水構造図 (A1側)		
縮尺	図示	図面番号	3 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

注記

1. 各種止水材を設置する際、伸縮装置本体の止水材接着面の下地処理を確実にこなすこと。
2. 接着剤(t=3)に接する両部材面及び各種シーリングに接する部材面にはそれらの施工の前にプライマー(0.1kg/m²)を塗布すること。
3. 施工及び部材製作に際しては現地調査を行ない、本図面との照合を行なうこと。

小野橋 伸縮装置止水構造図 (A2側)

断面図 (1-1) S=1:20

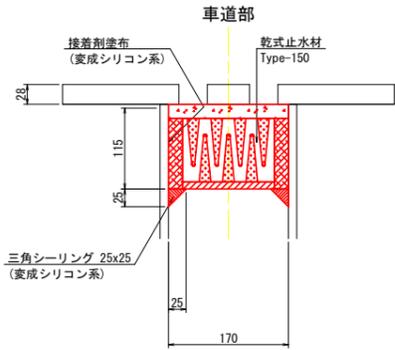


平面図 (2-2) S=1:20

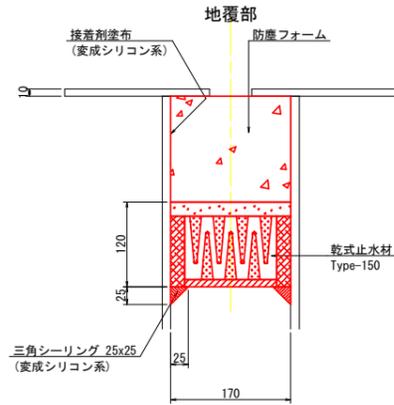


1-乾式止水材 Type-150 × 10941
 1-防塵フォーム 205 × 278 × 751 (下流側)
 1-防塵フォーム 205 × 268 × 854 (上流側)

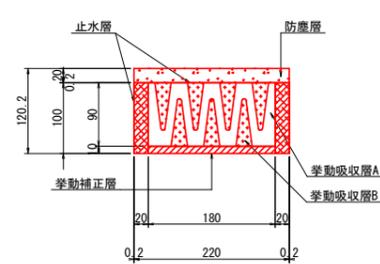
A - A S=1:5



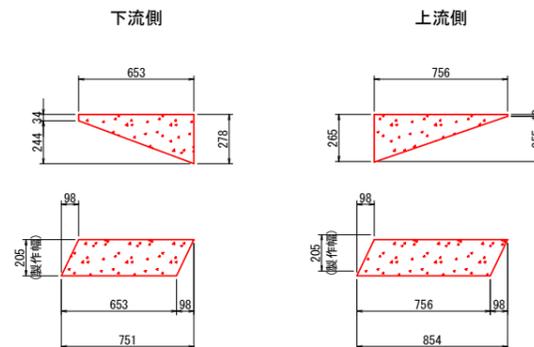
B - B S=1:5



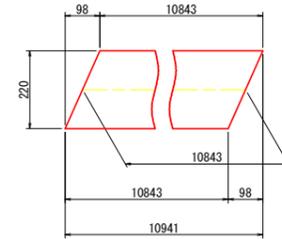
乾式止水材詳細図 S=1:5
 [Type-150]



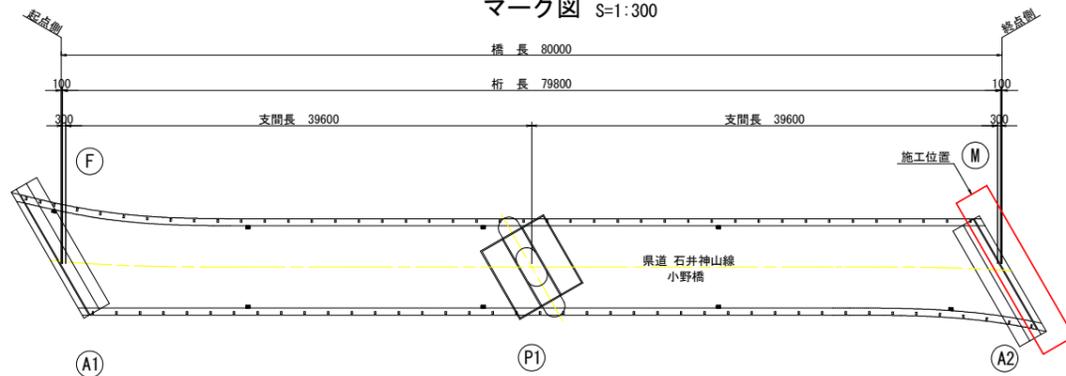
防塵フォーム詳細図 S=1:20
 (ポリエチレンフォーム)
 [製作幅=最大遊間+10=205]



乾式止水材端部詳細図 S=1:10



マーク図 S=1:300



実施設計図面

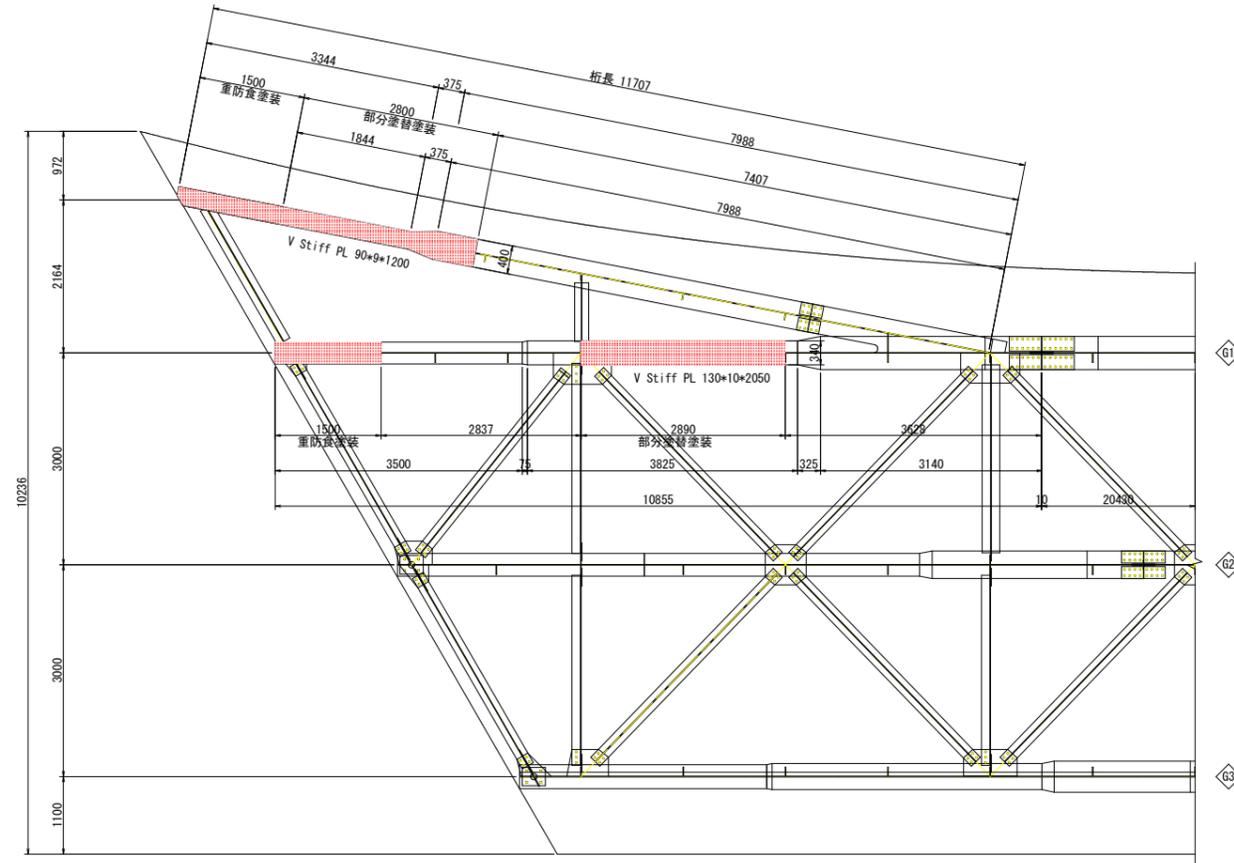
工事名	R7徳土 石井神山線 (小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領 (小野橋)		
図面名	小野橋 伸縮装置止水構造図 (A2側)		
縮尺	図示	図面番号	4 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

注記

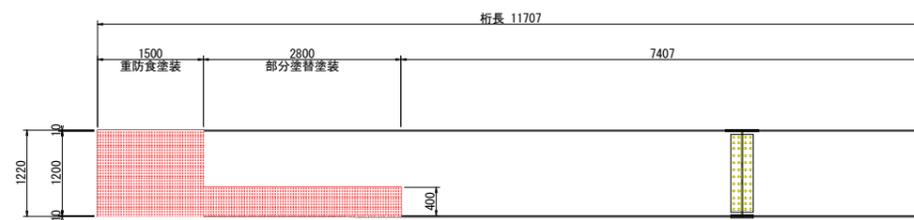
- 各種止水材を設置する際、伸縮装置本体の止水材接着面の下地処理を確実に行なうこと。
- 接着剤 (t=3) に接する両部材面及び各種シーリングに接する部材面にはそれらの施工の前にプライマー (0.1kg/m²) を塗布すること。
- 施工及び部材製作に際しては現地調査を行ない、本図面との照合を行なうこと。

小野橋 塗替塗装工詳細図

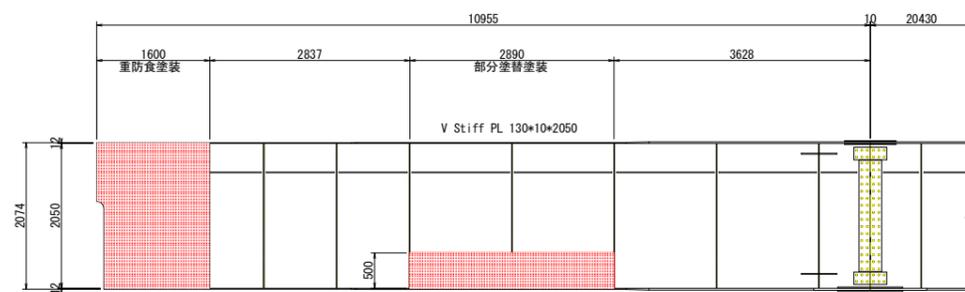
平面図(L-Flg) S=1:50



枝桁(G01)側面図 S=1:50

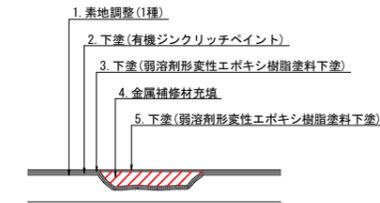


G1主桁側面図 S=1:50



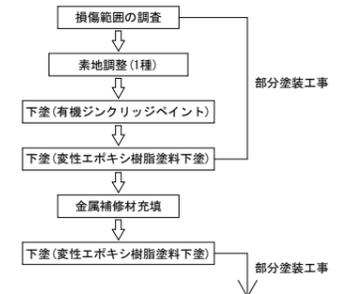
主桁断面修復工要領図(参考)

[金属補修材充填工法]



注記
1. 補修対象は、L-Flg上面の凹み深さがh=2mm以上の箇所とする。

補修施工フロー



部材の角部処理



注記
塗替塗装の対象となる範囲の自由端角部は、上図に示すようにグラインダー等により曲面加工を行う。

塗替え塗装仕様: Rc-I塗装系(スプレー ※1)

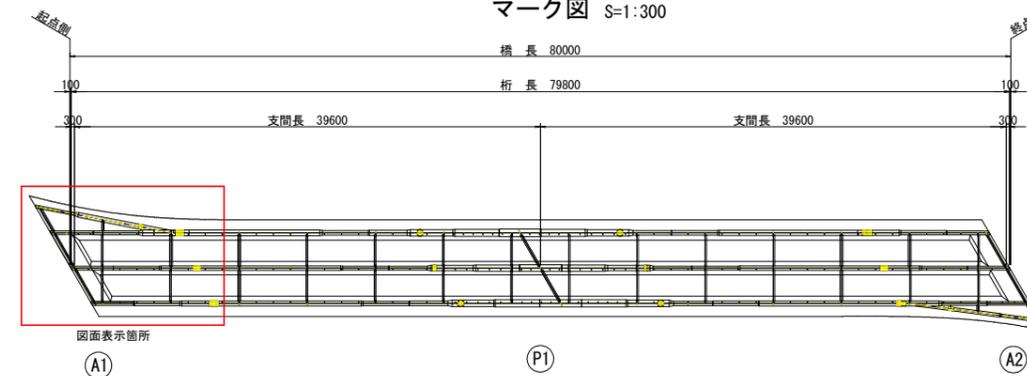
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗料間隔
素地調整	1種 ※3			3時間以内
下塗	有機ジンクリッチペイント	600	75	1日~10日 ※2
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日~10日
中塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日~10日
上塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	140	25	1日~10日

※1: 原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更できる
※2: 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある
※3: プラスト処理による除錆度は ISO 8501-1 Sa2 1/2 とする。

現場での塗替え塗装に於ける注意事項

1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. プラスト作業及び塗装作業においては、養生を確実にすること。
3. 耐候性鋼材は、素地調整から発錆が早期に現れるため下塗り時間に注意した作業をおこなうこと。
4. 塗装前には、付着塩化物量が50mg/m²以下になっていることを確認した後、塗装を行うものとする。
5. 腐食部の断面欠損(凹凸が著しい)が大きい場合は、素地を金属補修材で下地処理を行うものとする。
6. 腐食が著しく進行している箇所等については、担当者と状況を確認後、対策方法を協議のこと。

マーク図 S=1:300

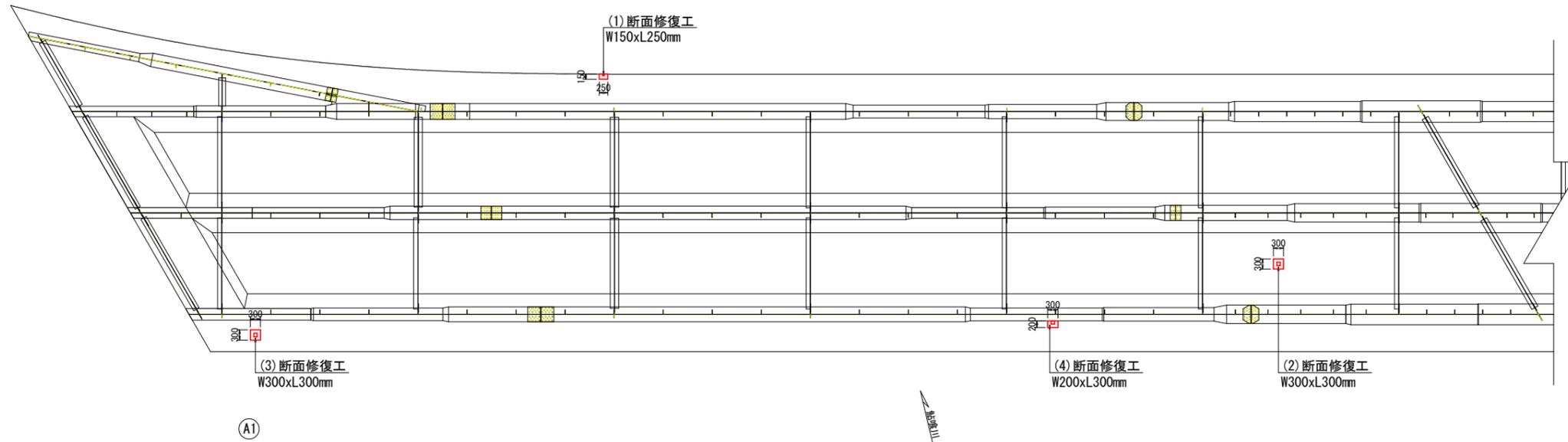


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 塗替塗装工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	5 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(1/24)

床版下面 補修図 S=1:80

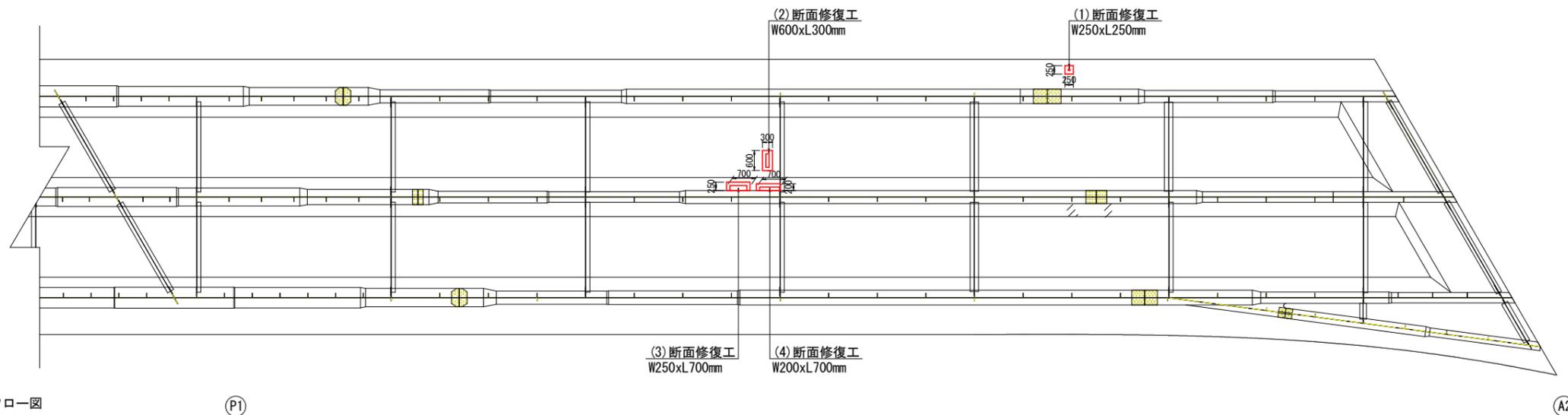


断面修復工(左官工法)1径間

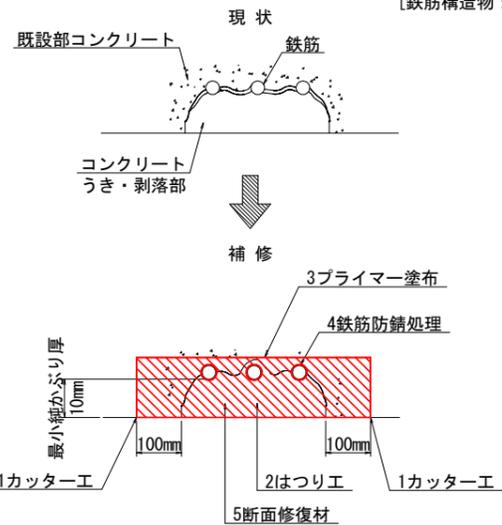
番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.15	0.25	0.05	0.002	床版01
(2)	0.30	0.30	0.05	0.005	床版03
(3)	0.30	0.30	0.05	0.005	床版04
(4)	0.20	0.30	0.05	0.003	"
合計				0.015	

断面修復工(左官工法)2径間

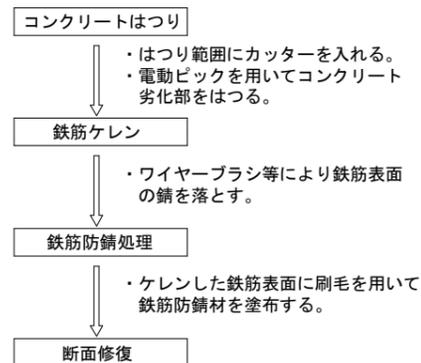
番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.25	0.25	0.05	0.003	床版01
(2)	0.60	0.30	0.05	0.009	床版02
(3)	0.25	0.70	0.05	0.009	"
(4)	0.20	0.70	0.05	0.007	"
合計				0.028	



断面修復工
[鉄筋構造物：左官工法]



施工フロー図



断面修復材量Vは下式より算出する。

$$V = W \cdot L \cdot t \cdot 1.18$$

ここに、

- V : 断面修復材量
- W : 修復幅
- L : 修復長
- t : 修復厚
- 1.18 : ロス率

- 1) 亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルをコテ塗りし、当初の形状に戻す。
- 2) 1回の埋め戻し厚は、20~30mmを標準とし、下層モルタルが十分硬化したことを確認したうえで、次層のモルタルを塗り重ねる。
- 3) 露出させた鉄筋の背面側には、断面修復材が回りにくいいため、特に入念に埋め戻す必要がある。
- 4) 断面修復厚さは、各部材で設定している。

注記)

1. 鉄筋構造物の断面修復材は、亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルを基本とする。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
2. 修復厚さは、現橋調査結果より、純かぶり30mm+主鉄筋φ19⇒50mm、下部工:50mmに設定している。
3. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
4. 鉄筋構造物は鉄筋の裏側まではつることを原則とする。ただし、鉄筋の腐食状況等を確認した上、はつり厚さを変更する場合は協議を行い決定すること。
5. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

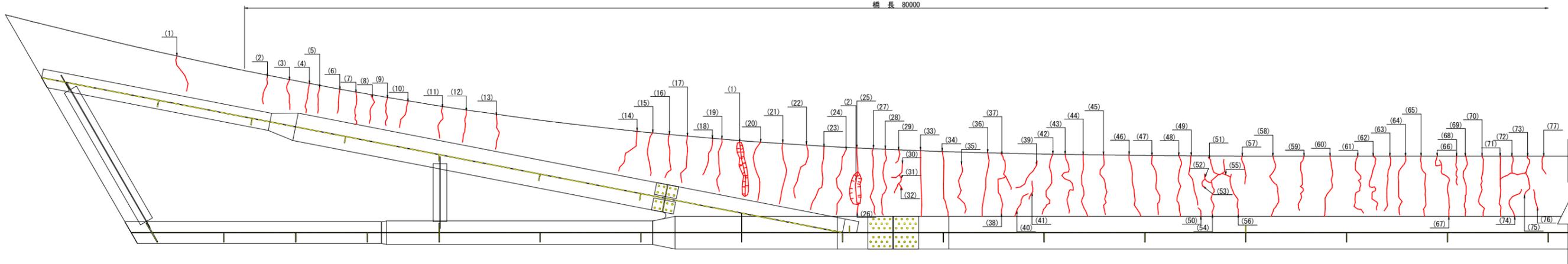
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(1/24)		
縮尺	S=1:80	図面番号	6 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図 (2/24)

第1径間 床版01-1 S=1:30

橋長 80000

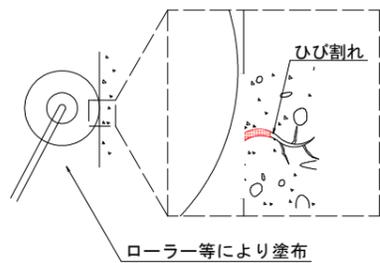


ひび割れ補修工

[塗布型注入工法]

(エポキシ樹脂注入材 2種 相当品)

施工フロー図



塗布量はひび割れ幅によらず
100m当たり5.0kgとし下式より算出する。

$$W = L \cdot 5.0 / 100$$

ここに

W : 塗布量 (kg)
L : ひび割れ延長

注記)

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版01-1(1径間)

番号	延長 (m)	充填量 (kg)	番号	延長 (m)	充填量 (kg)
(1)	0.60	0.030	(41)	0.20	0.010
(2)	0.40	0.020	(42)	0.80	0.040
(3)	0.50	0.025	(43)	0.80	0.040
(4)	0.45	0.023	(44)	0.80	0.040
(5)	0.40	0.020	(45)	0.80	0.040
(6)	0.35	0.018	(46)	0.80	0.040
(7)	0.50	0.025	(47)	0.80	0.040
(8)	0.50	0.025	(48)	0.80	0.040
(9)	0.50	0.025	(49)	0.80	0.040
(10)	0.50	0.025	(50)	0.15	0.008
(11)	0.50	0.025	(51)	0.60	0.030
(12)	0.50	0.025	(52)	0.20	0.010
(13)	0.50	0.025	(53)	0.15	0.008
(14)	0.50	0.025	(54)	0.70	0.035
(15)	0.50	0.025	(55)	0.15	0.008
(16)	0.70	0.035	(56)	0.80	0.040
(17)	0.70	0.035	(57)	0.40	0.020
(18)	0.55	0.028	(58)	0.80	0.040
(19)	0.70	0.035	(59)	0.80	0.040
(20)	0.80	0.040	(60)	0.80	0.040
(21)	0.80	0.040	(61)	0.80	0.040
(22)	0.80	0.040	(62)	0.70	0.035
(23)	1.00	0.050	(63)	0.70	0.035
(24)	0.80	0.040	(64)	0.70	0.035
(25)	0.35	0.018	(65)	0.70	0.035
(26)	0.15	0.008	(66)	0.25	0.013
(27)	0.80	0.040	(67)	0.70	0.035
(28)	0.80	0.040	(68)	0.40	0.020
(29)	0.20	0.010	(69)	0.90	0.045
(30)	0.20	0.010	(70)	0.80	0.040
(31)	0.20	0.010	(71)	0.90	0.045
(32)	0.20	0.010	(72)	0.25	0.013
(33)	0.80	0.040	(73)	0.70	0.035
(34)	0.80	0.040	(74)	0.60	0.030
(35)	0.70	0.035	(75)	0.40	0.020
(36)	0.80	0.040	(76)	0.40	0.020
(37)	0.80	0.040	(77)	0.30	0.015
(38)	0.65	0.033	合計		2.246
(39)	0.55	0.028			
(40)	0.40	0.020			

ひび割れ補修工

[充てん工法]

(可とう性エポキシ樹脂)

施工フロー図



注記)
ひび割れ深さが深い場合は、注入工法と併用すること。

充填量は下式より算出する。
 $V = 0.010 \cdot 1/2 \cdot (0.010 + 0.015) \cdot L \cdot 1200 \cdot 1.20$
 ここに、
 V: 充填量
 1200: 可とう性エポキシ樹脂系充填材比重 (kg/m³)
 L: ひび割れ延長
 1.20: ロス率

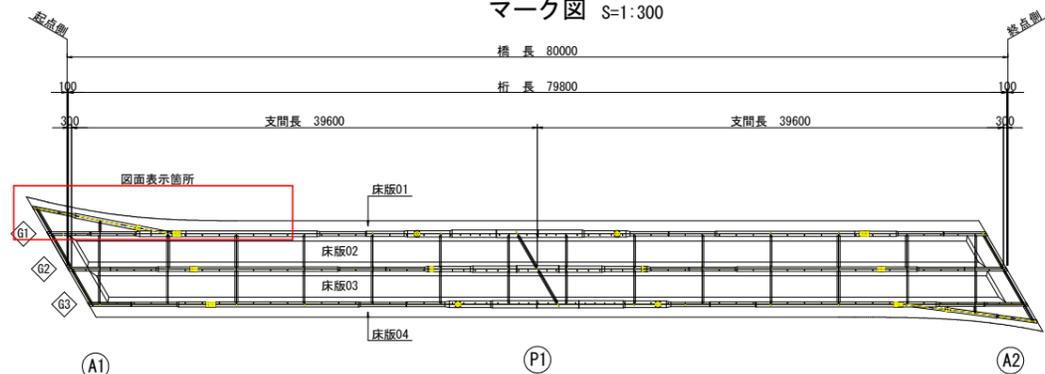
注記)

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版01-1(1径間)

番号	幅 (mm)	長さ (m)	充填量 (kg)	備考
(1)	0.3	0.70	0.105	
(2)	0.3	0.50	0.075	
		合計	0.180	

マーク図 S=1:300



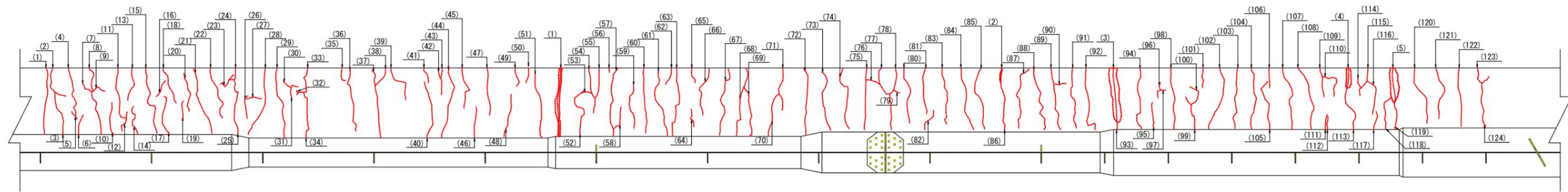
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線 (小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領 (小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図 (2/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	7 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図 (3/24)

第1径間 床版01-2 S=1:30

橋長 80000



ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版01-2(1径間)

番号	延長 (m)	充填量 (kg)
(1)	0.80	0.040
(2)	0.50	0.025
(3)	0.60	0.030
(4)	0.40	0.020
(5)	0.15	0.008
(6)	0.30	0.015
(7)	0.80	0.040
(8)	0.90	0.045
(9)	0.25	0.013
(10)	0.45	0.023
(11)	0.80	0.040
(12)	0.30	0.015
(13)	0.40	0.020
(14)	0.40	0.020
(15)	0.80	0.040
(16)	0.25	0.013
(17)	0.50	0.025
(18)	0.40	0.020
(19)	0.50	0.025
(20)	0.50	0.025
(21)	0.80	0.040
(22)	0.70	0.035
(23)	0.30	0.015
(24)	0.25	0.013
(25)	0.90	0.045

番号	延長 (m)	充填量 (kg)
(26)	0.30	0.015
(27)	0.20	0.010
(28)	0.90	0.045
(29)	0.80	0.040
(30)	0.15	0.008
(31)	0.25	0.013
(32)	0.05	0.003
(33)	0.30	0.015
(34)	0.50	0.025
(35)	0.20	0.010
(36)	0.90	0.045
(37)	0.90	0.045
(38)	0.30	0.015
(39)	0.55	0.028
(40)	0.70	0.035
(41)	0.25	0.013
(42)	0.10	0.005
(43)	0.30	0.015
(44)	0.90	0.045
(45)	0.60	0.030
(46)	0.50	0.025
(47)	0.65	0.033
(48)	0.70	0.035
(49)	0.30	0.015
(50)	0.30	0.015

番号	延長 (m)	充填量 (kg)
(51)	0.80	0.040
(52)	0.75	0.038
(53)	0.15	0.008
(54)	0.65	0.033
(55)	0.80	0.040
(56)	0.05	0.003
(57)	0.80	0.040
(58)	0.35	0.018
(59)	0.60	0.030
(60)	0.80	0.040
(61)	0.90	0.045
(62)	0.25	0.013
(63)	0.90	0.045
(64)	0.40	0.020
(65)	0.25	0.013
(66)	0.50	0.025
(67)	0.90	0.045
(68)	0.80	0.040
(69)	0.70	0.035
(70)	0.60	0.030
(71)	0.80	0.040
(72)	0.80	0.040
(73)	0.90	0.045
(74)	0.90	0.045
(75)	0.90	0.045

番号	延長 (m)	充填量 (kg)
(76)	0.20	0.010
(77)	0.45	0.023
(78)	0.90	0.045
(79)	0.65	0.033
(80)	0.80	0.040
(81)	0.50	0.025
(82)	0.30	0.015
(83)	0.80	0.040
(84)	0.80	0.040
(85)	0.80	0.040
(86)	0.70	0.035
(87)	0.80	0.040
(88)	0.80	0.040
(89)	0.80	0.040
(90)	0.15	0.008
(91)	0.80	0.040
(92)	0.80	0.040
(93)	0.20	0.010
(94)	0.70	0.035
(95)	0.40	0.020
(96)	0.25	0.013
(97)	0.10	0.005
(98)	0.80	0.040
(99)	0.60	0.030
(100)	0.35	0.018

番号	延長 (m)	充填量 (kg)
(101)	0.20	0.010
(102)	0.90	0.045
(103)	0.90	0.045
(104)	0.80	0.040
(105)	0.70	0.035
(106)	0.20	0.010
(107)	0.90	0.045
(108)	0.90	0.045
(109)	0.40	0.020
(110)	0.45	0.023
(111)	0.20	0.010
(112)	0.20	0.010
(113)	0.80	0.040
(114)	0.15	0.008
(115)	0.40	0.020
(116)	0.60	0.030
(117)	0.30	0.015
(118)	0.50	0.025
(119)	0.30	0.015
(120)	0.80	0.040
(121)	0.80	0.040
(122)	0.80	0.040
(123)	0.40	0.020
(124)	0.70	0.035
合計		3.440

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版01-2(1径間)

番号	幅 (mm)	長さ (m)	充填量 (kg)	備考
(1)	0.3	0.90	0.135	
(2)	0.3	0.20	0.030	
(3)	0.3	0.70	0.105	
(4)	0.3	0.25	0.038	
(5)	0.3	0.45	0.068	
合計			0.376	

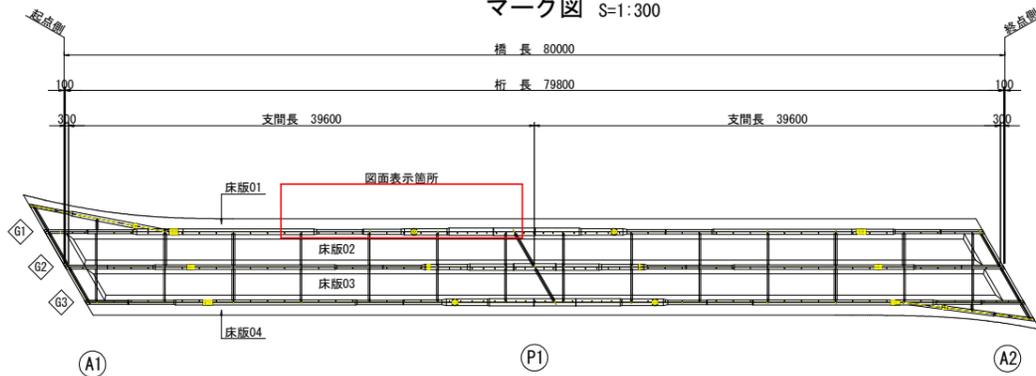
注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

マーク図 S=1:300

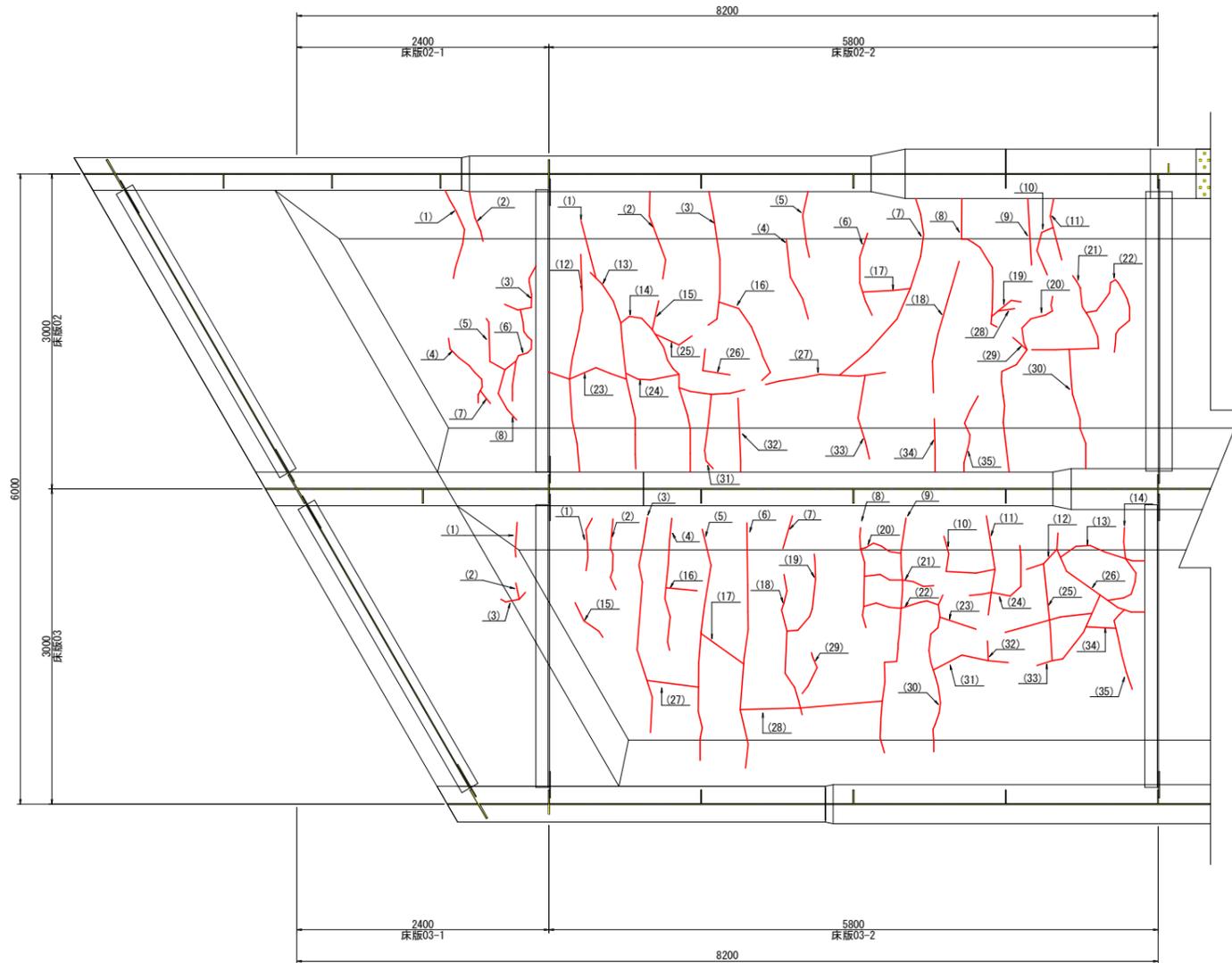


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線 (小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領 (小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図 (3/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	8 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(4/24)

第1径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)

床版02-1(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.90	0.045
(2)	0.50	0.025
(3)	0.70	0.035
(4)	1.00	0.050
(5)	0.70	0.035
(6)	0.75	0.038
(7)	0.15	0.008
(8)	0.55	0.028
合計		0.264

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)

床版02-2(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.60	0.030
(2)	0.85	0.043
(3)	1.35	0.068
(4)	0.80	0.040
(5)	0.65	0.033
(6)	0.85	0.043
(7)	2.00	0.100
(8)	1.45	0.073
(9)	0.65	0.033
(10)	0.60	0.030
(11)	0.60	0.030
(12)	2.10	0.105
(13)	2.00	0.100
(14)	1.80	0.090
(15)	0.30	0.015
(16)	1.00	0.050
(17)	0.45	0.023
(18)	1.25	0.063
(19)	0.35	0.018
(20)	0.20	0.010
(21)	1.40	0.070
(22)	1.25	0.063
(23)	0.75	0.038
(24)	0.55	0.028
(25)	0.40	0.020
(26)	0.50	0.025
(27)	1.15	0.058
(28)	0.20	0.010
(29)	0.20	0.010
(30)	1.20	0.060
(31)	0.75	0.038
(32)	0.70	0.035
(33)	0.85	0.043
(34)	0.50	0.025
(35)	0.80	0.040
合計		1.560

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)

床版03-1(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.35	0.018
(2)	0.15	0.008
(3)	0.25	0.013
合計		0.039

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)

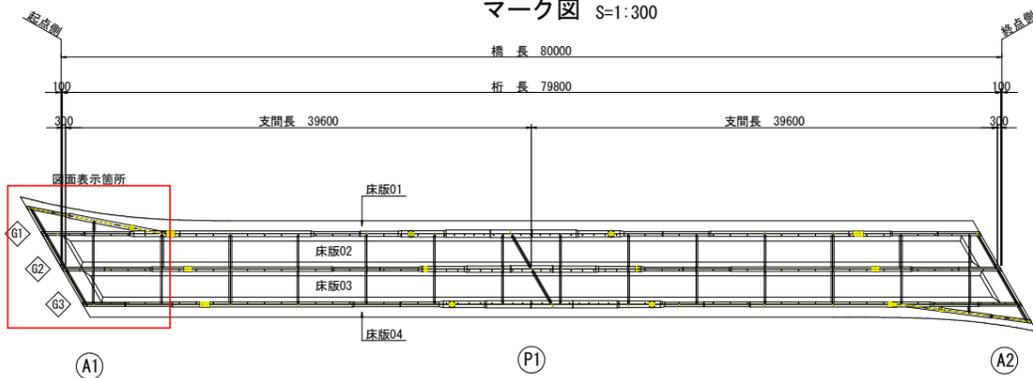
床版03-2(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.55	0.028
(2)	0.70	0.035
(3)	2.10	0.105
(4)	1.30	0.065
(5)	2.25	0.113
(6)	2.35	0.118
(7)	0.35	0.018
(8)	1.00	0.050
(9)	2.40	0.120
(10)	0.85	0.043
(11)	0.95	0.048
(12)	0.35	0.018
(13)	0.90	0.045
(14)	0.95	0.048
(15)	0.40	0.020
(16)	0.30	0.015
(17)	0.50	0.025
(18)	1.40	0.070
(19)	0.65	0.033
(20)	0.40	0.020
(21)	0.70	0.035
(22)	0.75	0.038
(23)	0.40	0.020
(24)	0.90	0.045
(25)	0.95	0.048
(26)	1.25	0.063
(27)	0.50	0.025
(28)	1.40	0.070
(29)	0.45	0.023
(30)	1.55	0.078
(31)	0.70	0.035
(32)	0.20	0.010
(33)	0.10	0.005
(34)	0.30	0.015
(35)	0.85	0.043
合計		1.590

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

マーク図 S=1:30

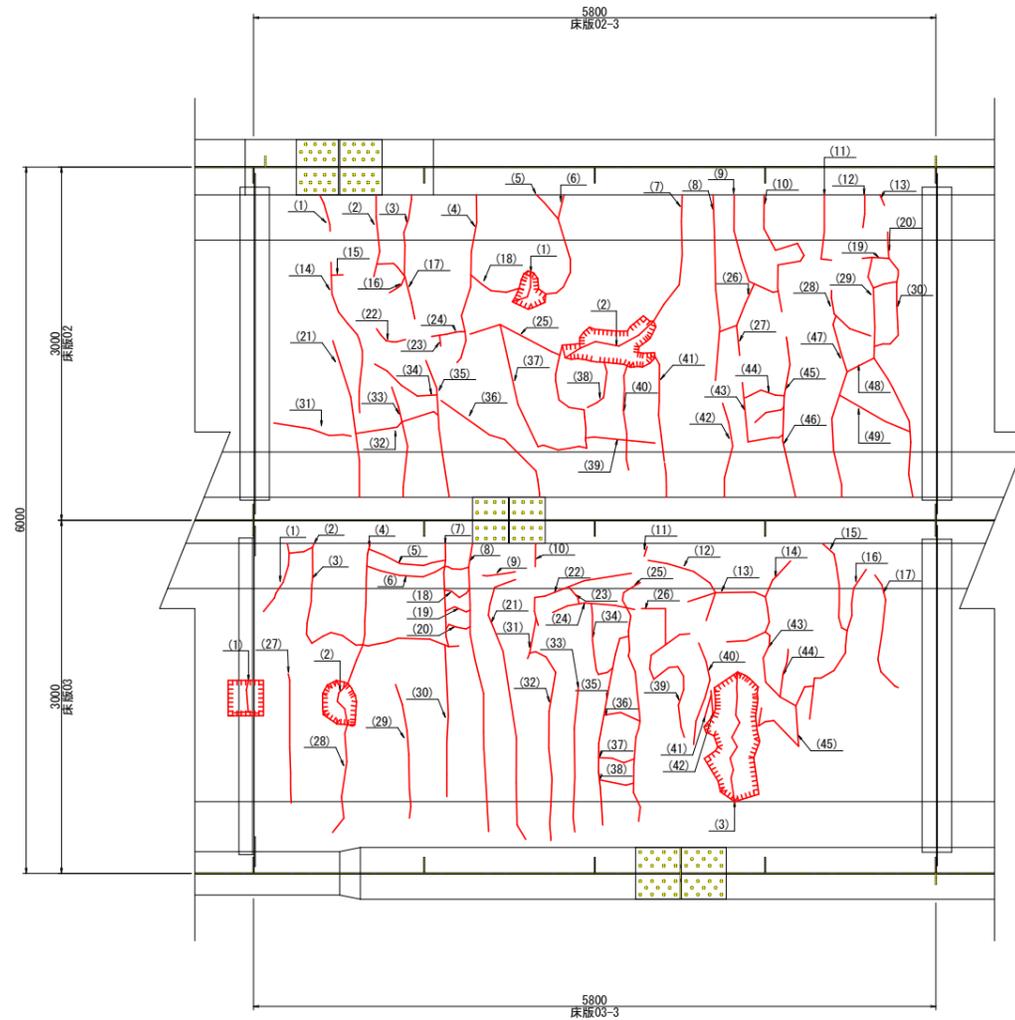


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(4/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	9 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図 (5/24)

第1径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版02-3(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.35	0.018
(2)	0.70	0.035
(3)	0.70	0.035
(4)	1.50	0.075
(5)	1.10	0.055
(6)	0.25	0.013
(7)	1.15	0.058
(8)	1.60	0.080
(9)	1.05	0.053
(10)	1.45	0.073
(11)	0.65	0.033
(12)	0.30	0.015
(13)	0.10	0.005
(14)	1.35	0.068
(15)	0.10	0.005
(16)	0.20	0.010
(17)	0.65	0.033
(18)	0.50	0.025
(19)	0.20	0.010
(20)	0.65	0.033
(21)	1.35	0.068
(22)	0.30	0.015
(23)	0.10	0.005
(24)	0.30	0.015
(25)	0.85	0.043
(26)	0.55	0.028
(27)	0.25	0.013
(28)	0.60	0.030
(29)	2.15	0.108
(30)	0.70	0.035
(31)	0.70	0.035
(32)	0.75	0.038
(33)	0.95	0.048
(34)	0.60	0.030
(35)	1.20	0.060
(36)	1.25	0.063
(37)	2.60	0.130
(38)	0.45	0.023
(39)	0.60	0.030
(40)	0.90	0.045
(41)	1.25	0.063
(42)	0.85	0.043
(43)	0.85	0.043
(44)	0.25	0.013
(45)	0.90	0.045
(46)	0.85	0.043
(47)	1.60	0.080
(48)	0.25	0.013
(49)	0.70	0.035
合計		1.972

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-3(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.60	0.030
(2)	0.25	0.013
(3)	2.15	0.108
(4)	1.25	0.063
(5)	0.70	0.035
(6)	0.90	0.045
(7)	0.90	0.045
(8)	2.50	0.125
(9)	0.30	0.015
(10)	0.20	0.010
(11)	0.01	0.001
(12)	0.95	0.048
(13)	0.70	0.035
(14)	1.05	0.053
(15)	0.85	0.043
(16)	1.50	0.075
(17)	1.05	0.053
(18)	0.30	0.015
(19)	0.25	0.013
(20)	2.40	0.120
(21)	2.40	0.120
(22)	1.10	0.055
(23)	0.20	0.010
(24)	0.75	0.038
(25)	2.20	0.110
(26)	0.55	0.028
(27)	1.10	0.055
(28)	1.00	0.050
(29)	1.15	0.058
(30)	1.30	0.065
(31)	0.35	0.018
(32)	1.75	0.088
(33)	1.25	0.063
(34)	0.75	0.038
(35)	1.70	0.085
(36)	0.35	0.018
(37)	0.35	0.018
(38)	0.35	0.018
(39)	1.50	0.075
(40)	0.90	0.045
(41)	0.20	0.010
(42)	0.25	0.013
(43)	0.80	0.040
(44)	0.40	0.020
(45)	1.20	0.060
合計		2.143

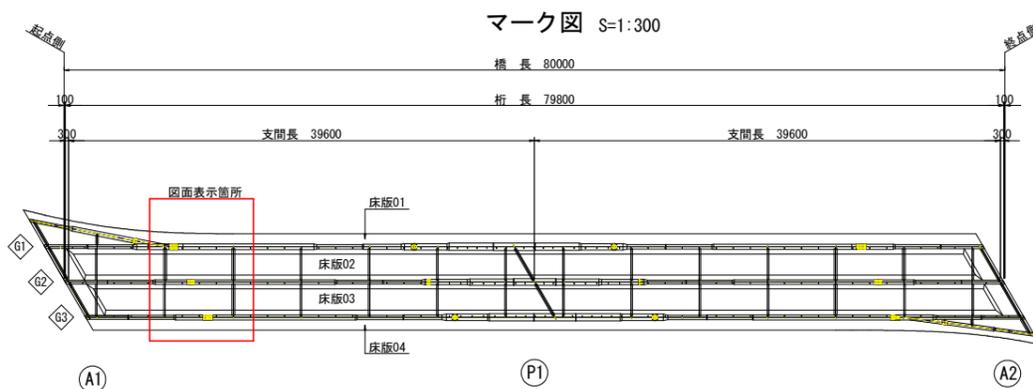
ひび割れ補修工(充てん工法) 床版02-3(1径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.35	0.053	
(2)	0.3	0.90	0.135	
		合計	0.188	

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版03-3(1径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.30	0.045	
(2)	0.3	0.40	0.060	
(3)	0.3	1.10	0.165	
		合計	0.270	

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。



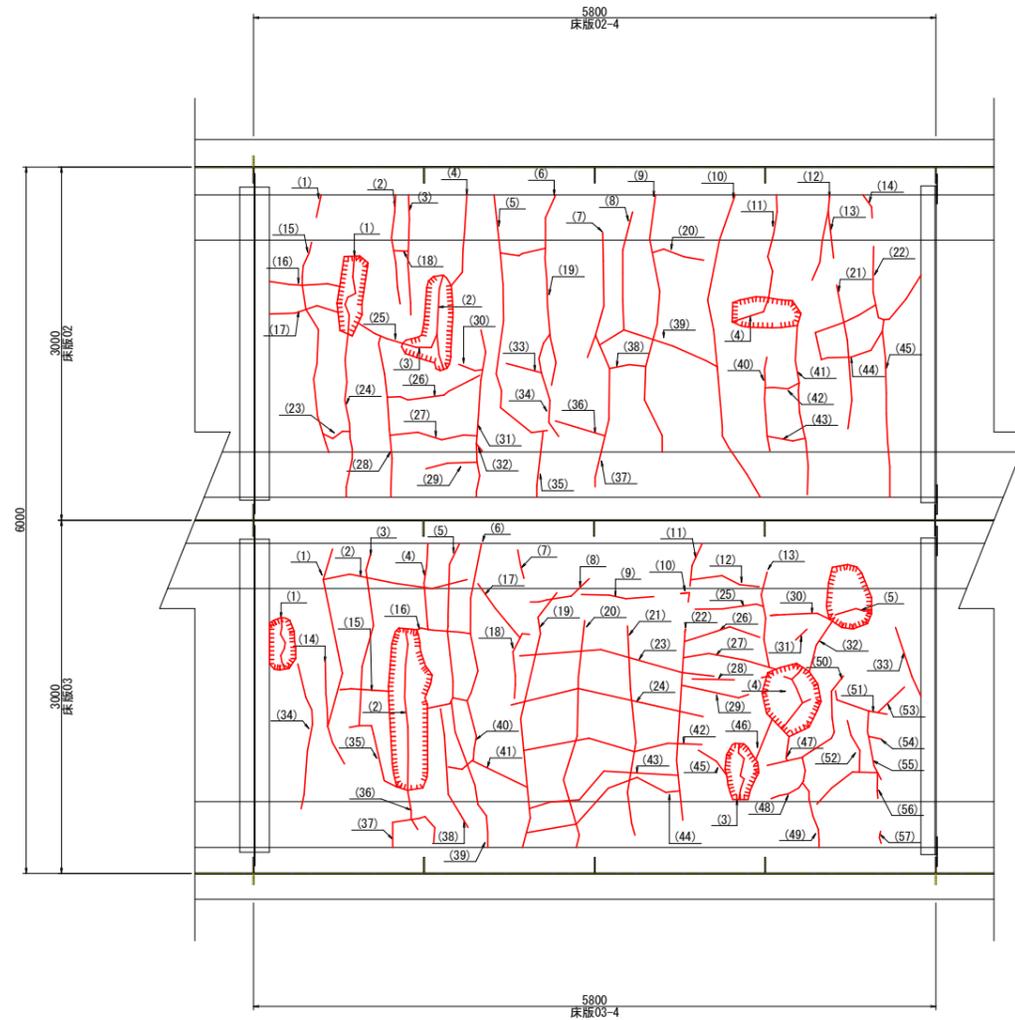
- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(5/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	10 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(6/24)

第1径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版02-4(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.20	0.010
(2)	0.95	0.048
(3)	1.05	0.053
(4)	0.80	0.040
(5)	2.30	0.115
(6)	0.90	0.045
(7)	1.90	0.095
(8)	1.05	0.053
(9)	2.25	0.113
(10)	2.70	0.135
(11)	0.90	0.045
(12)	0.75	0.038
(13)	0.40	0.020
(14)	0.20	0.010
(15)	1.85	0.093
(16)	0.60	0.030
(17)	0.60	0.030
(18)	0.15	0.008
(19)	1.20	0.060
(20)	0.45	0.023
(21)	1.25	0.063
(22)	1.20	0.060
(23)	0.25	0.013
(24)	1.40	0.070
(25)	0.40	0.020
(26)	0.85	0.043
(27)	0.75	0.038
(28)	1.40	0.070
(29)	0.45	0.023
(30)	0.25	0.013
(31)	1.45	0.073
(32)	0.10	0.005
(33)	0.30	0.015
(34)	0.95	0.048
(35)	0.60	0.030
(36)	0.45	0.023
(37)	1.35	0.068
(38)	0.30	0.015
(39)	1.10	0.055
(40)	0.80	0.040
(41)	1.45	0.073
(42)	0.30	0.015
(43)	0.35	0.018
(44)	1.45	0.073
(45)	1.55	0.078
合計		2.106

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-4(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	1.55	0.078
(2)	1.25	0.063
(3)	1.50	0.075
(4)	0.75	0.038
(5)	1.60	0.080
(6)	1.40	0.070
(7)	0.25	0.013
(8)	0.60	0.030
(9)	0.65	0.033
(10)	0.15	0.008
(11)	0.40	0.020
(12)	0.60	0.030
(13)	0.85	0.043
(14)	0.90	0.045
(15)	0.45	0.023
(16)	0.50	0.025
(17)	0.60	0.030
(18)	0.65	0.033
(19)	2.25	0.113
(20)	2.00	0.100
(21)	1.80	0.090
(22)	1.65	0.083
(23)	1.70	0.085
(24)	1.70	0.085
(25)	0.60	0.030
(26)	0.70	0.035
(27)	0.80	0.040
(28)	0.35	0.018
(29)	0.60	0.030
(30)	0.55	0.028
(31)	0.15	0.008
(32)	0.50	0.025
(33)	0.65	0.033
(34)	1.25	0.063
(35)	0.80	0.040
(36)	0.35	0.018
(37)	0.75	0.038
(38)	1.05	0.053
(39)	1.30	0.065
(40)	0.90	0.045
(41)	0.55	0.028
(42)	1.55	0.078
(43)	1.40	0.070
(44)	1.50	0.075
(45)	0.35	0.018
合計		2.436

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.40	0.020
(47)	0.20	0.010
(48)	0.55	0.028
(49)	0.60	0.030
(50)	1.20	0.060
(51)	0.55	0.028
(52)	0.50	0.025
(53)	0.35	0.018
(54)	0.15	0.008
(55)	0.60	0.030
(56)	0.85	0.043
(57)	0.10	0.005
合計		2.436

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版02-4(1径間)

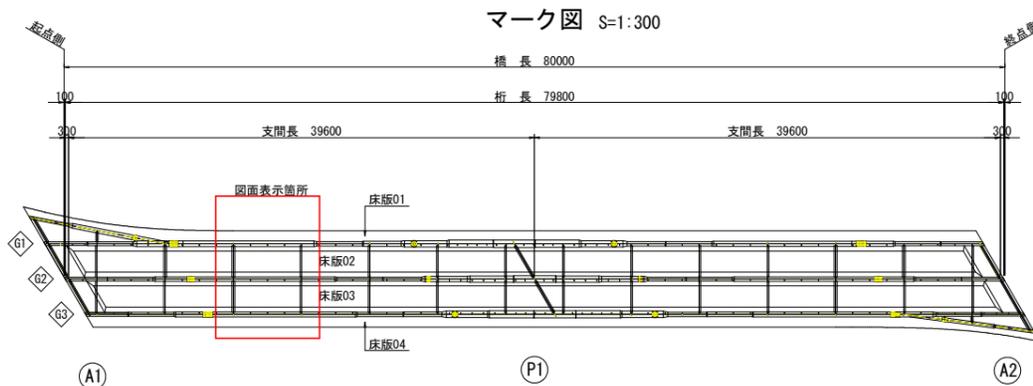
番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.70	0.105	
(2)	0.3	0.80	0.120	
(3)	0.3	0.40	0.060	
(4)	0.3	0.40	0.060	
合計			0.345	

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版03-4(1径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.50	0.075	
(2)	0.3	1.40	0.210	
(3)	0.3	0.50	0.075	
(4)	0.3	0.65	0.098	
(5)	0.3	0.30	0.045	
合計			0.503	

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

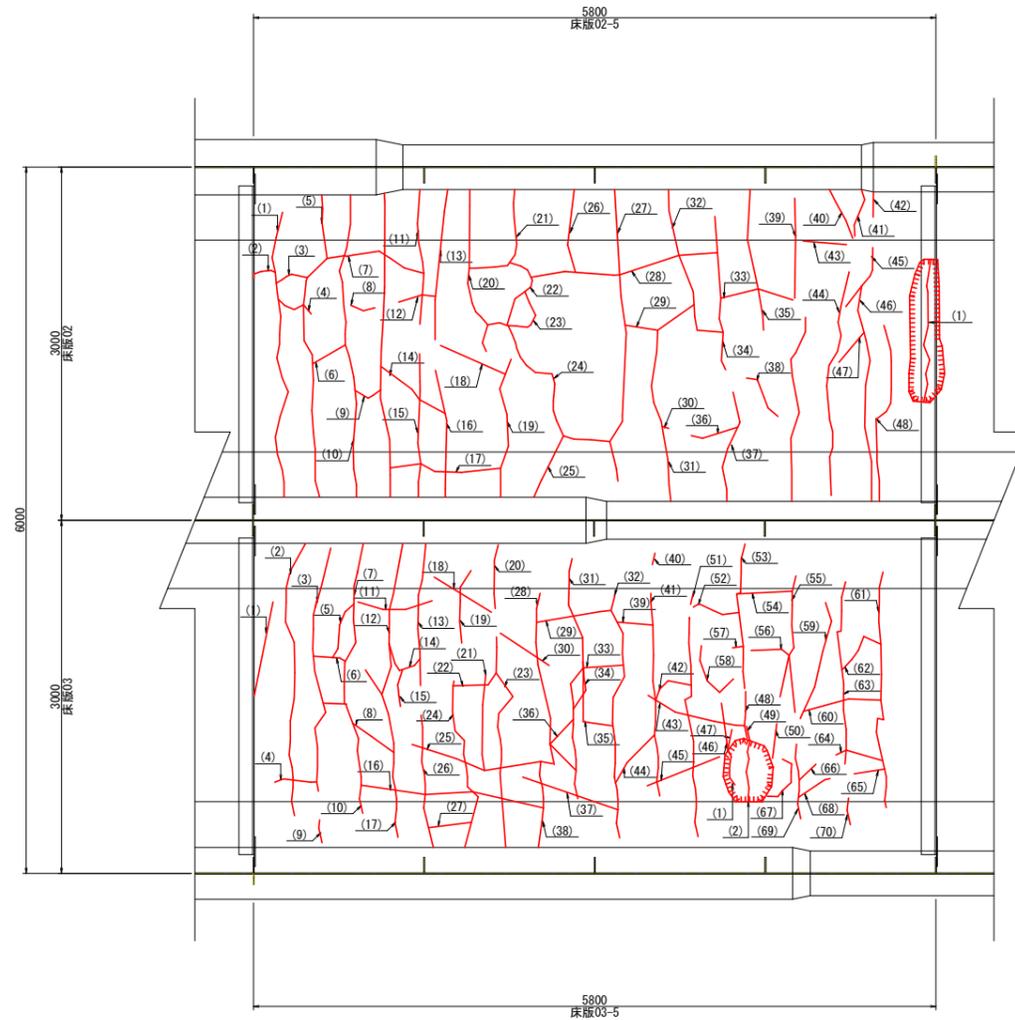


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(6/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	11 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(7/24)

第1径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版02-5(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	2.50	0.125
(2)	0.25	0.013
(3)	0.30	0.015
(4)	0.35	0.018
(5)	0.55	0.028
(6)	0.35	0.018
(7)	3.00	0.150
(8)	0.25	0.013
(9)	0.25	0.013
(10)	2.60	0.130
(11)	1.15	0.058
(12)	0.35	0.018
(13)	1.30	0.065
(14)	0.70	0.035
(15)	1.25	0.063
(16)	1.10	0.055
(17)	0.95	0.048
(18)	0.60	0.030
(19)	1.20	0.060
(20)	1.20	0.060
(21)	1.00	0.050
(22)	0.70	0.035
(23)	0.95	0.048
(24)	1.60	0.080
(25)	0.60	0.030
(26)	0.75	0.038
(27)	2.55	0.128
(28)	1.65	0.083
(29)	0.30	0.015
(30)	0.05	0.003
(31)	1.85	0.093
(32)	1.45	0.073
(33)	0.65	0.033
(34)	1.35	0.068
(35)	1.20	0.060
(36)	0.45	0.023
(37)	1.00	0.050
(38)	0.45	0.023
(39)	0.85	0.043
(40)	0.45	0.023
(41)	0.45	0.023
(42)	0.20	0.010
(43)	0.40	0.020
(44)	1.95	0.098
(45)	0.60	0.030
(46)	1.85	0.093
(47)	0.35	0.018
(48)	1.55	0.078
合計		2.384

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-5(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.85	0.043
(2)	2.40	0.120
(3)	2.15	0.108
(4)	0.35	0.018
(5)	0.55	0.028
(6)	0.30	0.015
(7)	1.40	0.070
(8)	0.45	0.023
(9)	0.20	0.010
(10)	1.15	0.058
(11)	0.65	0.033
(12)	1.35	0.068
(13)	1.20	0.060
(14)	0.45	0.023
(15)	0.35	0.018
(16)	1.60	0.080
(17)	1.45	0.073
(18)	0.60	0.030
(19)	0.65	0.033
(20)	0.55	0.028
(21)	0.85	0.043
(22)	0.45	0.023
(23)	1.90	0.095
(24)	1.50	0.075
(25)	1.25	0.063
(26)	1.15	0.058
(27)	0.40	0.020
(28)	1.50	0.075
(29)	0.65	0.033
(30)	0.50	0.025
(31)	1.35	0.068
(32)	2.15	0.108
(33)	1.50	0.075
(34)	0.40	0.020
(35)	0.75	0.038
(36)	0.60	0.030
(37)	0.85	0.043
(38)	0.75	0.038
(39)	0.30	0.015
(40)	0.10	0.005
(41)	1.75	0.088
(42)	0.40	0.020
(43)	0.90	0.045
(44)	0.55	0.028
(45)	0.70	0.035
合計		2.871

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.45	0.023
(47)	0.20	0.010
(48)	0.40	0.020
(49)	0.15	0.008
(50)	0.30	0.015
(51)	0.10	0.005
(52)	0.45	0.023
(53)	0.45	0.023
(54)	1.30	0.065
(55)	1.05	0.053
(56)	0.85	0.043
(57)	0.10	0.005
(58)	0.65	0.033
(59)	1.05	0.053
(60)	0.70	0.035
(61)	2.10	0.105
(62)	0.50	0.025
(63)	1.60	0.080
(64)	0.30	0.015
(65)	0.45	0.023
(66)	0.30	0.015
(67)	0.50	0.025
(68)	0.35	0.018
(69)	0.65	0.033
(70)	0.25	0.013
合計		2.871

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

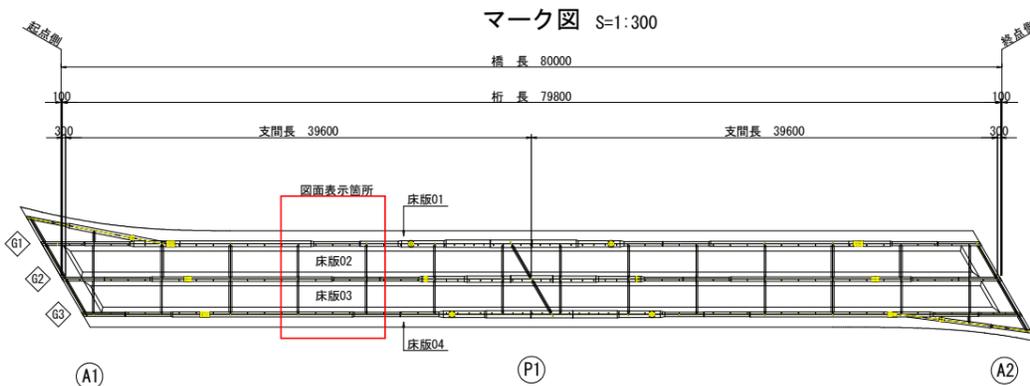
ひび割れ補修工(充てん工法) 床版02-5(1径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	1.20	0.180	
合計			0.180	

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版03-5(1径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.30	0.045	
(2)	0.3	0.50	0.075	
合計			0.120	

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

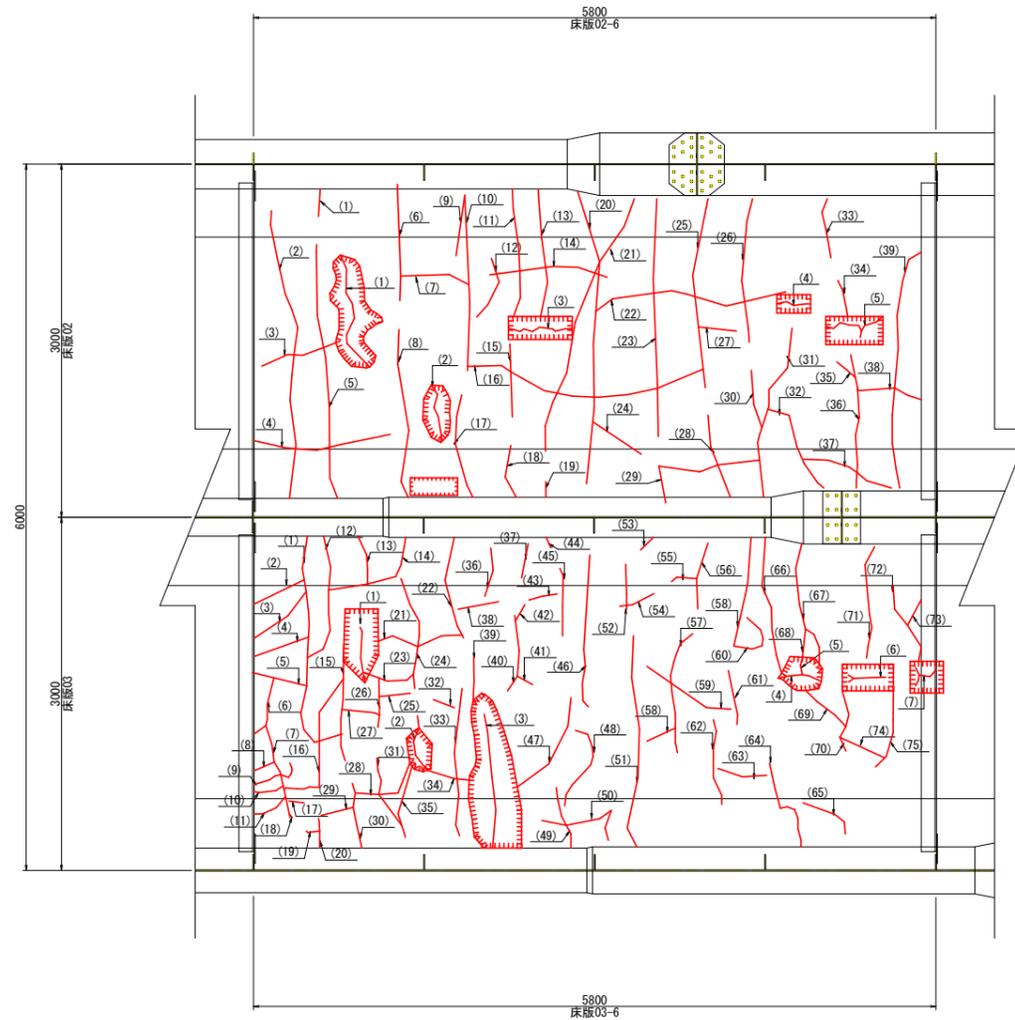


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁補修工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(7/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	12 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(8/24)

第1径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版02-6(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.25	0.013
(2)	2.50	0.125
(3)	0.70	0.035
(4)	1.20	0.060
(5)	2.20	0.110
(6)	1.00	0.050
(7)	0.60	0.030
(8)	1.45	0.073
(9)	0.55	0.028
(10)	1.50	0.075
(11)	1.10	0.055
(12)	0.60	0.030
(13)	1.10	0.055
(14)	1.05	0.053
(15)	0.65	0.033
(16)	2.10	0.105
(17)	0.90	0.045
(18)	0.50	0.025
(19)	0.15	0.008
(20)	2.50	0.125
(21)	2.30	0.115
(22)	1.70	0.085
(23)	2.05	0.103
(24)	0.50	0.025
(25)	1.65	0.083
(26)	1.25	0.063
(27)	0.35	0.018
(28)	0.75	0.038
(29)	1.20	0.060
(30)	0.50	0.025
(31)	1.55	0.078
(32)	0.90	0.045
(33)	0.55	0.028
(34)	0.35	0.018
(35)	0.20	0.010
(36)	1.15	0.058
(37)	0.80	0.040
(38)	0.55	0.028
(39)	2.10	0.105
合計		2.158

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版03-6(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	2.05	0.103
(2)	0.50	0.025
(3)	0.60	0.030
(4)	0.50	0.025
(5)	0.50	0.025
(6)	0.55	0.028
(7)	0.85	0.043
(8)	0.20	0.010
(9)	0.50	0.025
(10)	0.30	0.015
(11)	0.35	0.018
(12)	1.15	0.058
(13)	0.45	0.023
(14)	0.95	0.048
(15)	1.00	0.050
(16)	1.30	0.065
(17)	0.15	0.008
(18)	0.05	0.003
(19)	0.15	0.008
(20)	0.25	0.013
(21)	0.75	0.038
(22)	0.90	0.045
(23)	0.40	0.020
(24)	1.00	0.050
(25)	0.30	0.015
(26)	0.40	0.020
(27)	0.35	0.018
(28)	0.65	0.033
(29)	0.25	0.013
(30)	0.60	0.030
(31)	0.65	0.033
(32)	0.20	0.010
(33)	1.30	0.065
(34)	0.40	0.020
(35)	0.65	0.033
(36)	0.45	0.023
(37)	0.30	0.015
(38)	0.35	0.018
(39)	0.40	0.020
(40)	0.65	0.033
(41)	0.15	0.008
(42)	0.20	0.010
(43)	0.25	0.013
(44)	0.10	0.005
(45)	0.60	0.030

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	1.30	0.065
(47)	0.95	0.048
(48)	0.80	0.040
(49)	0.55	0.028
(50)	0.90	0.045
(51)	1.85	0.093
(52)	0.40	0.020
(53)	0.15	0.008
(54)	0.35	0.018
(55)	0.25	0.013
(56)	0.60	0.030
(57)	1.10	0.055
(58)	0.30	0.015
(59)	0.85	0.043
(60)	0.55	0.028
(61)	0.50	0.025
(62)	0.75	0.038
(63)	0.45	0.023
(64)	0.85	0.043
(65)	0.50	0.025
(66)	1.20	0.060
(67)	1.10	0.055
(68)	0.25	0.013
(69)	0.50	0.025
(70)	0.55	0.028
(71)	1.00	0.050
(72)	0.75	0.038
(73)	0.30	0.015
(74)	0.45	0.023
(75)	0.70	0.035
合計		2.286

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版02-6(1径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	1.10	0.165	
(2)	0.3	0.50	0.075	
(3)	0.3	0.70	0.105	
(4)	0.3	0.30	0.045	
(5)	0.3	0.60	0.090	
合計			0.480	

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版03-6(1径間)

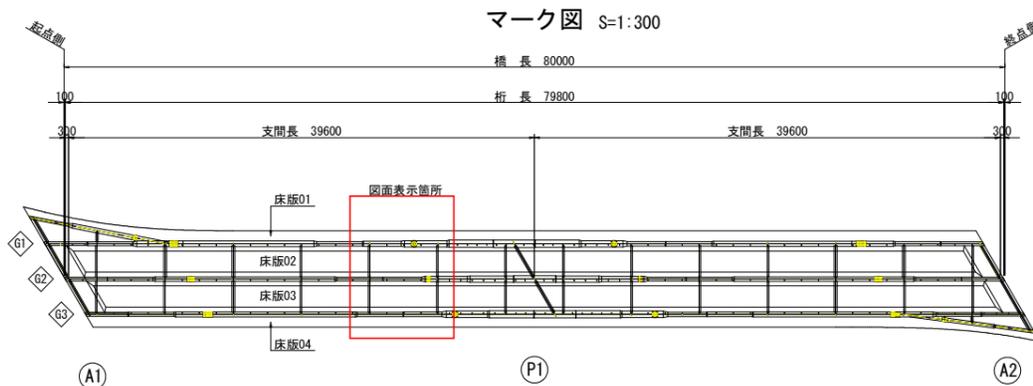
番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.50	0.075	
(2)	0.3	0.40	0.060	
(3)	0.3	1.10	0.165	
(4)	0.3	0.40	0.060	
(5)	0.3	0.15	0.023	
(6)	0.3	0.35	0.053	
(7)	0.3	0.30	0.045	
合計			0.481	

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

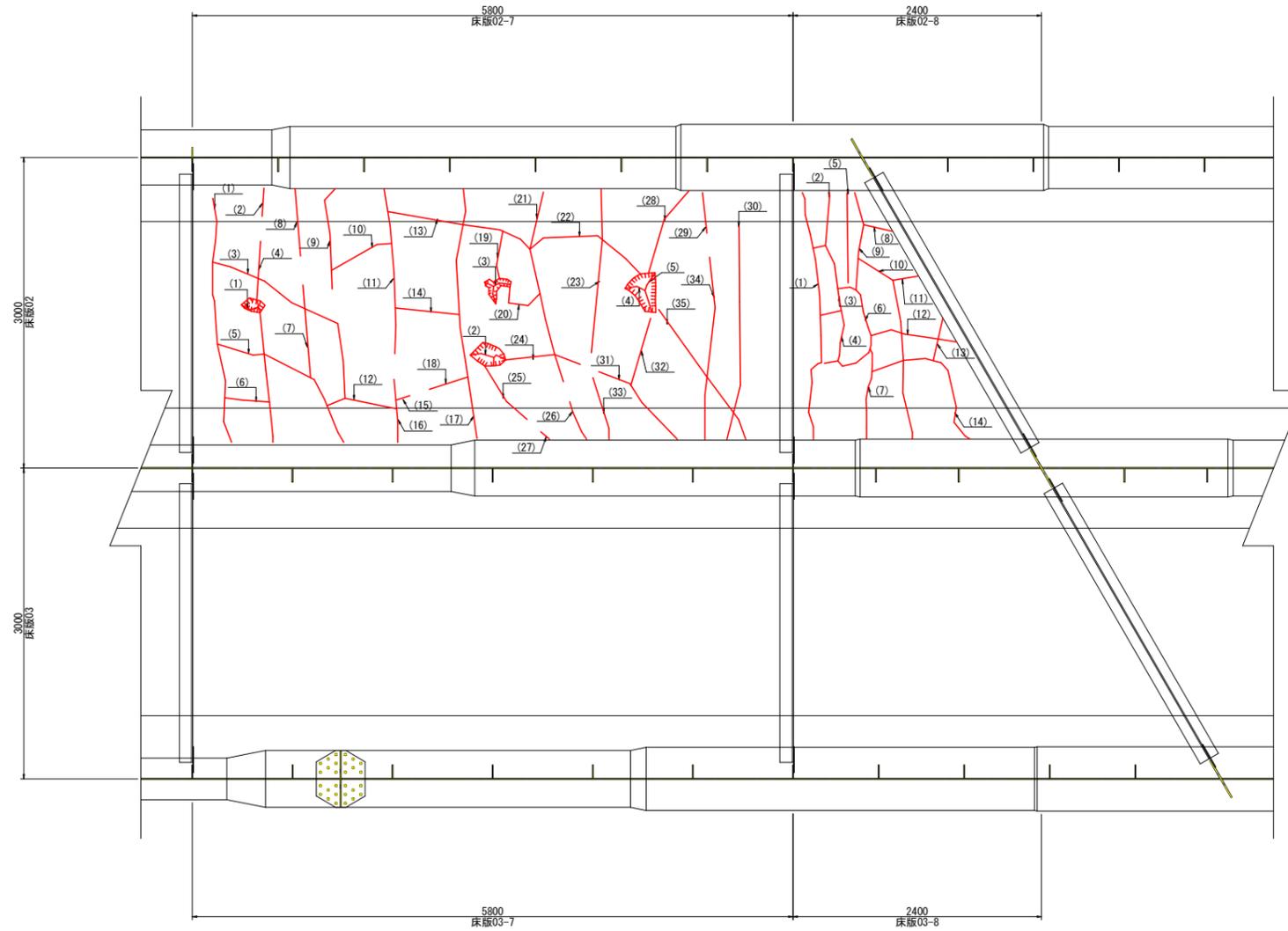


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(8/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	13 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(9/24)

第1径間 床版02 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版02-7(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	2.40	0.120
(2)	0.30	0.015
(3)	2.10	0.105
(4)	1.95	0.098
(5)	1.70	0.085
(6)	0.45	0.023
(7)	0.90	0.045
(8)	0.65	0.033
(9)	1.05	0.053
(10)	0.65	0.033
(11)	1.65	0.083
(12)	0.70	0.035
(13)	2.80	0.140
(14)	0.65	0.033
(15)	0.15	0.008
(16)	0.60	0.030
(17)	2.45	0.123
(18)	0.40	0.020
(19)	0.50	0.025
(20)	0.55	0.028
(21)	1.90	0.095
(22)	1.25	0.063
(23)	1.60	0.080
(24)	0.75	0.038
(25)	0.70	0.035
(26)	0.40	0.020
(27)	0.10	0.005
(28)	0.90	0.045
(29)	0.40	0.020
(30)	2.10	0.105
(31)	1.05	0.053
(32)	0.70	0.035
(33)	0.65	0.033
(34)	1.80	0.090
(35)	1.55	0.078
合計		1.930

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版02-8(1径間)

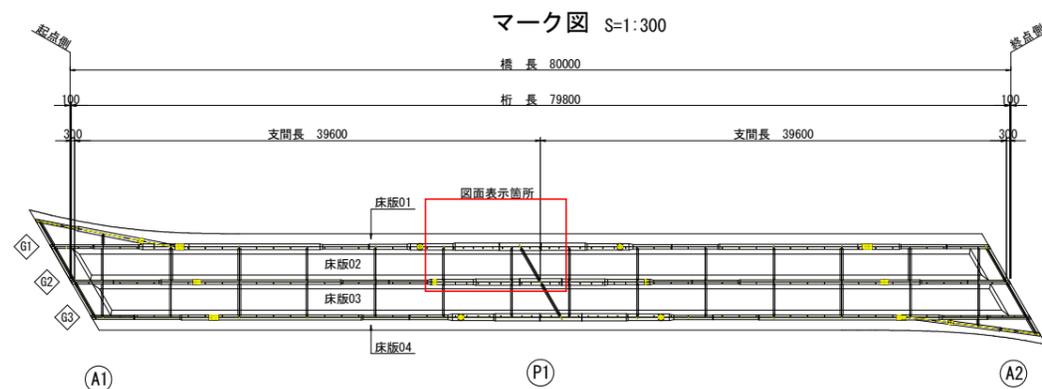
番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	2.50	0.125
(2)	0.65	0.033
(3)	0.90	0.045
(4)	0.65	0.033
(5)	0.90	0.045
(6)	1.20	0.060
(7)	0.90	0.045
(8)	0.30	0.015
(9)	0.95	0.048
(10)	1.95	0.098
(11)	0.25	0.013
(12)	0.85	0.043
(13)	0.45	0.023
(14)	1.55	0.078
合計		0.704

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版02-7(1径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.20	0.030	
(2)	0.3	0.40	0.060	
(3)	0.3	0.40	0.060	
(4)	0.3	0.20	0.030	
(5)	0.3	0.40	0.060	
合計			0.240	

- 注記)
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

- 注記)
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

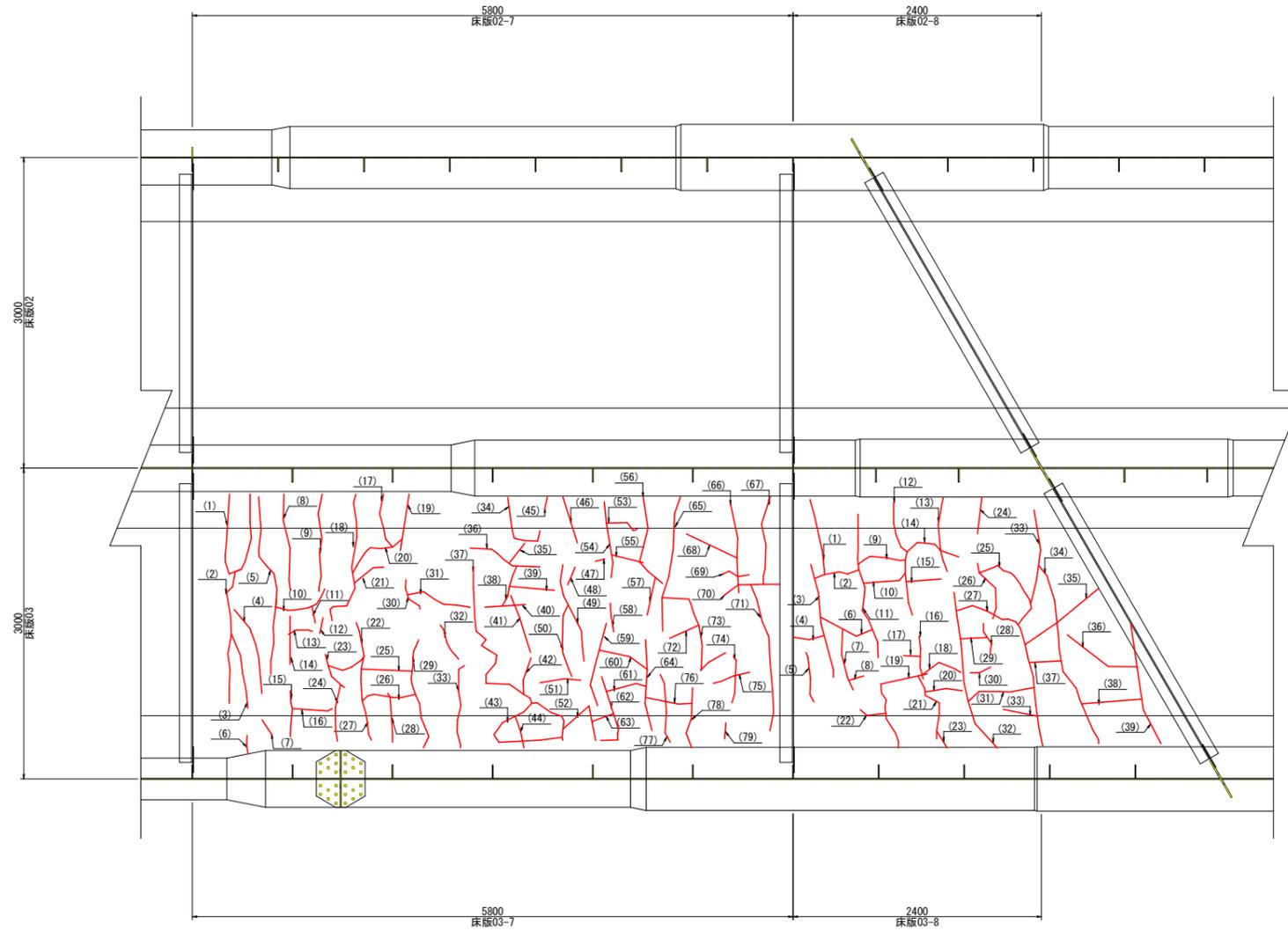


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(9/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	14 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(10/24)

第1径間 床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-7(1径間)

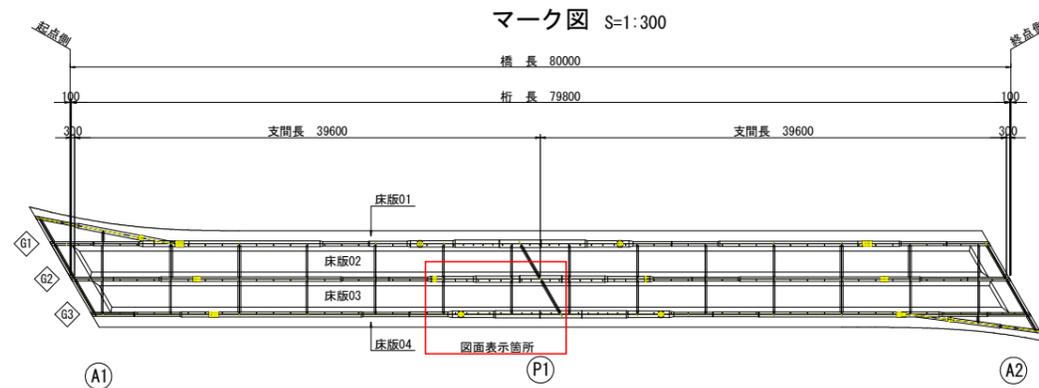
番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	1.65	0.083
(2)	1.30	0.065
(3)	0.75	0.038
(4)	0.90	0.045
(5)	1.80	0.090
(6)	0.20	0.010
(7)	0.20	0.010
(8)	0.95	0.048
(9)	0.95	0.048
(10)	0.60	0.030
(11)	0.20	0.010
(12)	0.15	0.008
(13)	0.25	0.013
(14)	0.50	0.025
(15)	0.45	0.023
(16)	0.40	0.020
(17)	0.55	0.028
(18)	1.40	0.070
(19)	0.55	0.028
(20)	0.65	0.033
(21)	0.35	0.018
(22)	0.75	0.038
(23)	0.40	0.020
(24)	0.55	0.028
(25)	0.50	0.025
(26)	0.55	0.028
(27)	0.85	0.043
(28)	0.50	0.025
(29)	1.10	0.055
(30)	0.40	0.020
(31)	0.65	0.033
(32)	0.40	0.020
(33)	0.85	0.043
(34)	0.75	0.038
(35)	0.25	0.013
(36)	0.75	0.038
(37)	2.40	0.120
(38)	0.45	0.023
(39)	0.45	0.023
(40)	0.40	0.020
(41)	0.55	0.028
(42)	0.40	0.020
(43)	1.20	0.060
(44)	0.30	0.015
(45)	0.15	0.008

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-8(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.50	0.025
(47)	0.10	0.005
(48)	0.20	0.010
(49)	0.10	0.005
(50)	0.75	0.038
(51)	0.40	0.020
(52)	0.70	0.035
(53)	0.35	0.018
(54)	0.75	0.038
(55)	0.35	0.018
(56)	0.95	0.048
(57)	0.40	0.020
(58)	0.30	0.015
(59)	0.85	0.043
(60)	0.50	0.025
(61)	0.40	0.020
(62)	0.80	0.040
(63)	0.25	0.013
(64)	0.90	0.045
(65)	1.35	0.068
(66)	0.90	0.045
(67)	0.90	0.045
(68)	0.55	0.028
(69)	0.30	0.015
(70)	0.60	0.030
(71)	1.45	0.073
(72)	0.30	0.015
(73)	1.30	0.065
(74)	0.45	0.023
(75)	0.40	0.020
(76)	0.45	0.023
(77)	0.70	0.035
(78)	0.60	0.030
(79)	0.20	0.010
合計		2.533

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.75	0.038
(2)	0.45	0.023
(3)	1.15	0.058
(4)	0.30	0.015
(5)	0.50	0.025
(6)	0.55	0.028
(7)	0.60	0.030
(8)	0.15	0.008
(9)	0.50	0.025
(10)	0.45	0.023
(11)	1.45	0.073
(12)	0.55	0.028
(13)	0.75	0.038
(14)	1.20	0.060
(15)	0.35	0.018
(16)	0.45	0.023
(17)	0.20	0.010
(18)	0.45	0.023
(19)	1.15	0.058
(20)	0.40	0.020
(21)	0.70	0.035
(22)	0.30	0.015
(23)	0.20	0.010
(24)	0.35	0.018
(25)	0.95	0.048
(26)	0.60	0.030
(27)	1.85	0.093
(28)	0.30	0.015
(29)	0.30	0.015
(30)	0.20	0.010
(31)	0.70	0.035
(32)	1.60	0.080
(33)	0.35	0.018
(34)	1.85	0.093
(35)	0.90	0.045
(36)	0.80	0.040
(37)	0.30	0.015
(38)	0.60	0.030
(39)	1.20	0.060
合計		1.329

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。



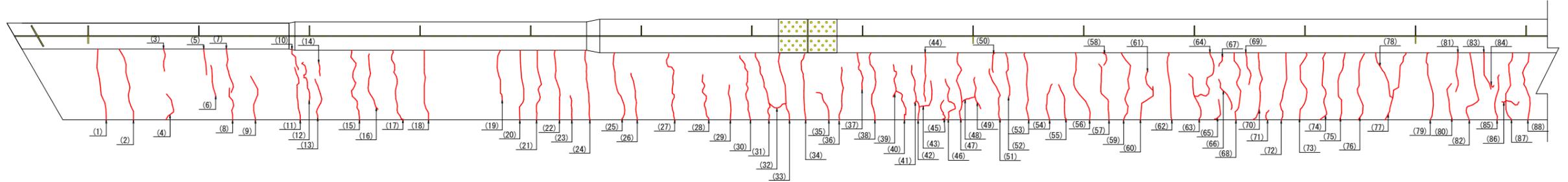
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(10/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	15 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(11/24)

第1径間 床版04-1 S=1:30

橋長 80000

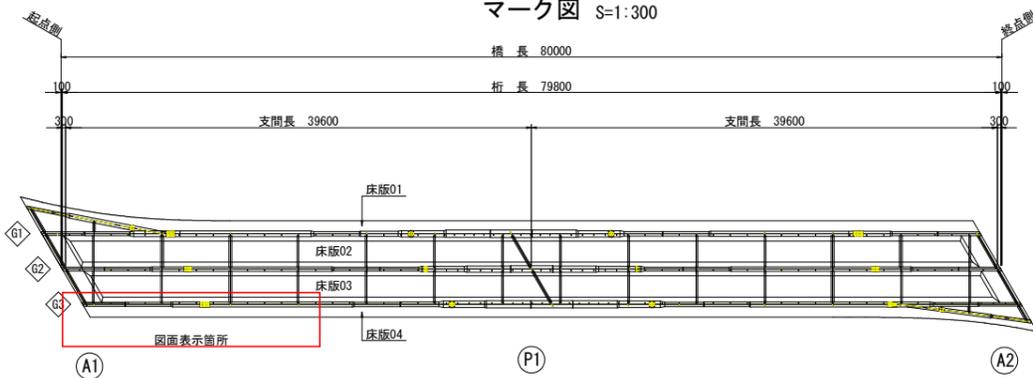


ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版04-1(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)									
(1)	0.90	0.045	(26)	0.80	0.040	(51)	0.50	0.025	(76)	0.90	0.045
(2)	0.90	0.045	(27)	0.80	0.040	(52)	0.70	0.035	(77)	0.90	0.045
(3)	0.30	0.015	(28)	0.90	0.045	(53)	0.90	0.045	(78)	0.65	0.033
(4)	0.45	0.023	(29)	0.90	0.045	(54)	0.40	0.020	(79)	0.90	0.045
(5)	0.40	0.020	(30)	0.90	0.045	(55)	0.40	0.020	(80)	0.40	0.020
(6)	0.20	0.010	(31)	0.80	0.040	(56)	0.90	0.045	(81)	0.60	0.030
(7)	0.40	0.020	(32)	0.30	0.015	(57)	0.60	0.030	(82)	0.90	0.045
(8)	0.50	0.025	(33)	0.80	0.040	(58)	0.20	0.010	(83)	0.50	0.025
(9)	0.60	0.030	(34)	0.90	0.045	(59)	0.90	0.045	(84)	0.10	0.005
(10)	0.30	0.015	(35)	0.30	0.015	(60)	0.55	0.028	(85)	0.60	0.030
(11)	0.60	0.030	(36)	0.60	0.030	(61)	0.30	0.015	(86)	0.30	0.015
(12)	0.50	0.025	(37)	0.50	0.025	(62)	0.90	0.045	(87)	0.90	0.045
(13)	0.40	0.020	(38)	0.90	0.045	(63)	0.90	0.045	(88)	0.90	0.045
(14)	0.20	0.010	(39)	0.30	0.015	(64)	0.85	0.043			
(15)	0.90	0.045	(40)	0.30	0.015	(65)	0.40	0.020			
(16)	0.90	0.045	(41)	0.60	0.030	(66)	0.30	0.015			
(17)	0.90	0.045	(42)	0.30	0.015	(67)	0.20	0.010			
(18)	0.90	0.045	(43)	0.50	0.025	(68)	0.90	0.045			
(19)	0.50	0.025	(44)	0.60	0.030	(69)	0.60	0.030			
(20)	0.90	0.045	(45)	0.30	0.015	(70)	0.90	0.045			
(21)	0.90	0.045	(46)	0.65	0.033	(71)	0.15	0.008			
(22)	0.90	0.045	(47)	0.90	0.045	(72)	0.90	0.045			
(23)	0.30	0.015	(48)	0.20	0.010	(73)	0.90	0.045			
(24)	0.90	0.045	(49)	0.45	0.023	(74)	0.90	0.045			
(25)	0.80	0.040	(50)	0.40	0.020	(75)	0.90	0.045			
									合計		2.751

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

マーク図 S=1:300



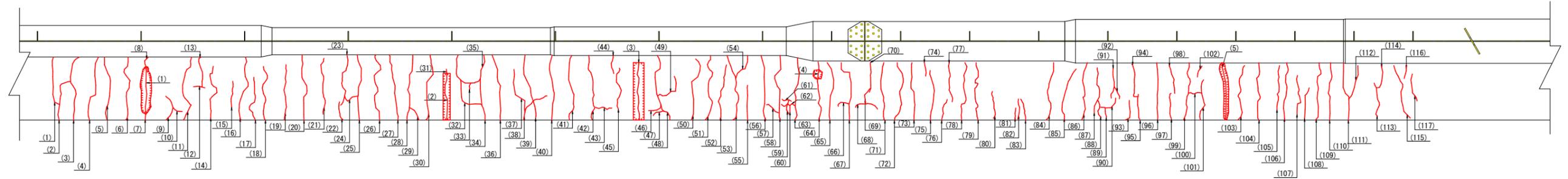
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(11/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	16 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(12/24)

第1径間 床版04-2 S=1:30

橋長 80000



ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版04-2(1径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.60	0.030
(2)	0.30	0.015
(3)	0.90	0.045
(4)	0.90	0.045
(5)	0.90	0.045
(6)	0.90	0.045
(7)	0.10	0.005
(8)	0.20	0.010
(9)	0.20	0.010
(10)	0.35	0.018
(11)	0.90	0.045
(12)	0.20	0.010
(13)	0.70	0.035
(14)	0.70	0.035
(15)	0.70	0.035
(16)	0.80	0.040
(17)	0.80	0.040
(18)	0.80	0.040
(19)	0.60	0.030
(20)	0.80	0.040
(21)	0.80	0.040
(22)	0.30	0.015
(23)	0.80	0.040
(24)	0.25	0.013
(25)	0.80	0.040

番号	延長(m)	充填量(kg)
(26)	0.80	0.040
(27)	0.90	0.045
(28)	0.90	0.045
(29)	0.25	0.013
(30)	0.90	0.045
(31)	0.10	0.005
(32)	0.40	0.020
(33)	0.15	0.008
(34)	0.80	0.040
(35)	0.80	0.040
(36)	0.80	0.040
(37)	0.80	0.040
(38)	0.55	0.028
(39)	0.80	0.040
(40)	0.80	0.040
(41)	0.80	0.040
(42)	0.80	0.040
(43)	0.25	0.013
(44)	0.40	0.020
(45)	0.50	0.025
(46)	0.25	0.013
(47)	0.20	0.010
(48)	0.90	0.045
(49)	0.40	0.020
(50)	0.80	0.040

番号	延長(m)	充填量(kg)
(51)	0.80	0.040
(52)	0.70	0.035
(53)	0.80	0.040
(54)	0.40	0.020
(55)	0.50	0.025
(56)	0.80	0.040
(57)	0.25	0.013
(58)	0.90	0.045
(59)	0.20	0.010
(60)	0.10	0.005
(61)	0.15	0.008
(62)	0.25	0.013
(63)	0.80	0.040
(64)	0.90	0.045
(65)	0.80	0.040
(66)	0.20	0.010
(67)	0.80	0.040
(68)	0.40	0.020
(69)	0.30	0.015
(70)	0.60	0.030
(71)	0.80	0.040
(72)	0.80	0.040
(73)	0.90	0.045
(74)	0.20	0.010
(75)	0.90	0.045

番号	延長(m)	充填量(kg)
(76)	0.30	0.015
(77)	0.60	0.030
(78)	0.80	0.040
(79)	0.80	0.040
(80)	0.40	0.020
(81)	0.15	0.008
(82)	0.30	0.015
(83)	0.40	0.020
(84)	0.80	0.040
(85)	0.80	0.040
(86)	0.80	0.040
(87)	0.80	0.040
(88)	0.30	0.015
(89)	0.15	0.008
(90)	0.35	0.018
(91)	0.40	0.020
(92)	0.20	0.010
(93)	0.30	0.015
(94)	0.90	0.045
(95)	0.90	0.045
(96)	0.90	0.045
(97)	0.40	0.020
(98)	0.40	0.020
(99)	0.80	0.040
(100)	0.20	0.010

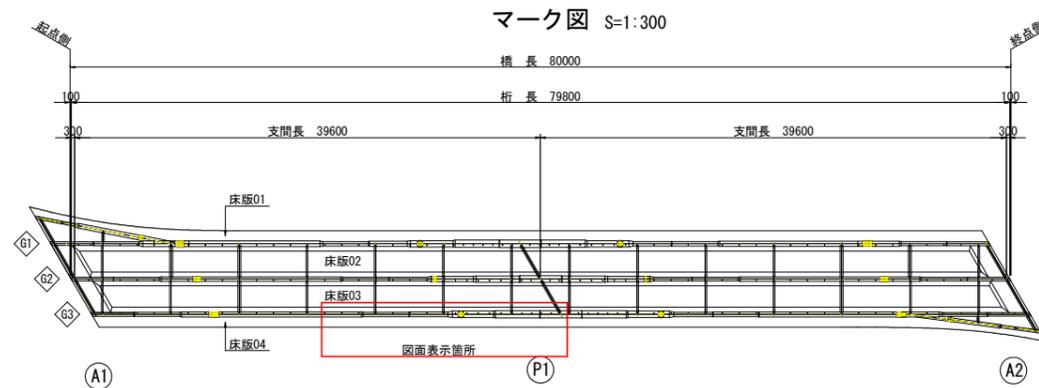
番号	延長(m)	充填量(kg)
(101)	0.40	0.020
(102)	0.40	0.020
(103)	0.90	0.045
(104)	0.90	0.045
(105)	0.70	0.035
(106)	0.90	0.045
(107)	0.60	0.030
(108)	0.50	0.025
(109)	0.90	0.045
(110)	0.80	0.040
(111)	0.90	0.045
(112)	0.50	0.025
(113)	0.50	0.025
(114)	0.50	0.025
(115)	0.70	0.035
(116)	0.20	0.010
(117)	0.40	0.020
合計		3.429

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版04-2(1径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.60	0.090	
(2)	0.3	0.65	0.098	
(3)	0.3	0.80	0.120	
(4)	0.3	0.10	0.015	
(5)	0.3	0.80	0.120	
合計			0.443	

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。



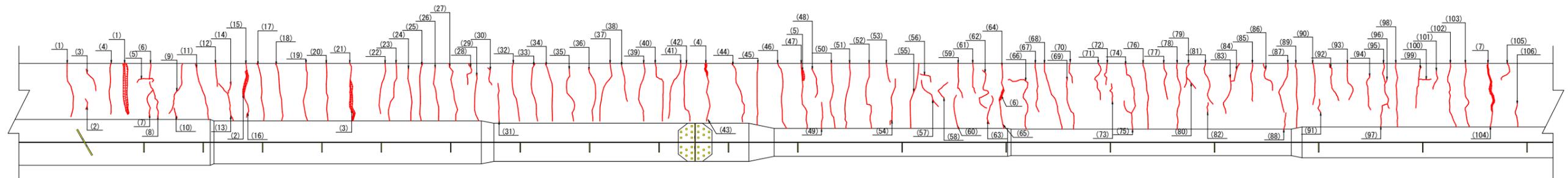
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(12/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	17 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(13/24)

第2径間 床版01-1 S=1:30

橋長 80000



ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版01-1(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.70	0.035
(2)	0.40	0.020
(3)	0.50	0.025
(4)	0.70	0.035
(5)	0.30	0.015
(6)	0.30	0.015
(7)	0.40	0.020
(8)	0.50	0.025
(9)	0.70	0.035
(10)	0.15	0.008
(11)	0.70	0.035
(12)	0.30	0.015
(13)	0.50	0.025
(14)	0.20	0.010
(15)	0.10	0.005
(16)	0.30	0.015
(17)	0.70	0.035
(18)	0.70	0.035
(19)	0.70	0.035
(20)	0.70	0.035
(21)	0.25	0.013
(22)	0.80	0.040
(23)	0.70	0.035
(24)	0.70	0.035
(25)	0.70	0.035

番号	延長(m)	充填量(kg)
(26)	0.70	0.035
(27)	0.70	0.035
(28)	0.40	0.020
(29)	0.50	0.025
(30)	0.30	0.015
(31)	0.50	0.025
(32)	0.70	0.035
(33)	0.70	0.035
(34)	0.70	0.035
(35)	0.60	0.030
(36)	0.70	0.035
(37)	0.80	0.040
(38)	0.70	0.035
(39)	0.70	0.035
(40)	0.70	0.035
(41)	0.80	0.040
(42)	0.70	0.035
(43)	0.70	0.035
(44)	0.70	0.035
(45)	0.70	0.035
(46)	0.95	0.048
(47)	0.70	0.035
(48)	0.40	0.020
(49)	0.40	0.020
(50)	0.70	0.035

番号	延長(m)	充填量(kg)
(51)	0.70	0.035
(52)	0.70	0.035
(53)	0.30	0.015
(54)	0.50	0.025
(55)	0.70	0.035
(56)	0.20	0.010
(57)	0.30	0.015
(58)	0.20	0.010
(59)	0.50	0.025
(60)	0.40	0.020
(61)	0.40	0.020
(62)	0.60	0.030
(63)	0.50	0.025
(64)	0.35	0.018
(65)	0.35	0.018
(66)	0.80	0.040
(67)	0.60	0.030
(68)	0.70	0.035
(69)	0.75	0.038
(70)	0.30	0.015
(71)	0.60	0.030
(72)	0.30	0.015
(73)	0.30	0.015
(74)	0.70	0.035
(75)	0.45	0.023

番号	延長(m)	充填量(kg)
(76)	0.70	0.035
(77)	0.40	0.020
(78)	0.80	0.040
(79)	0.30	0.015
(80)	0.30	0.015
(81)	0.70	0.035
(82)	0.15	0.008
(83)	0.50	0.025
(84)	0.20	0.010
(85)	0.70	0.035
(86)	0.40	0.020
(87)	0.80	0.040
(88)	0.25	0.013
(89)	0.60	0.030
(90)	0.60	0.030
(91)	0.20	0.010
(92)	0.50	0.025
(93)	0.40	0.020
(94)	0.60	0.030
(95)	0.30	0.015
(96)	0.50	0.025
(97)	0.40	0.020
(98)	0.80	0.040
(99)	0.60	0.030
(100)	0.20	0.010

番号	延長(m)	充填量(kg)
(101)	0.30	0.015
(102)	0.80	0.040
(103)	0.70	0.035
(104)	0.25	0.013
(105)	0.30	0.015
(106)	0.40	0.020
合計		2.790

注記

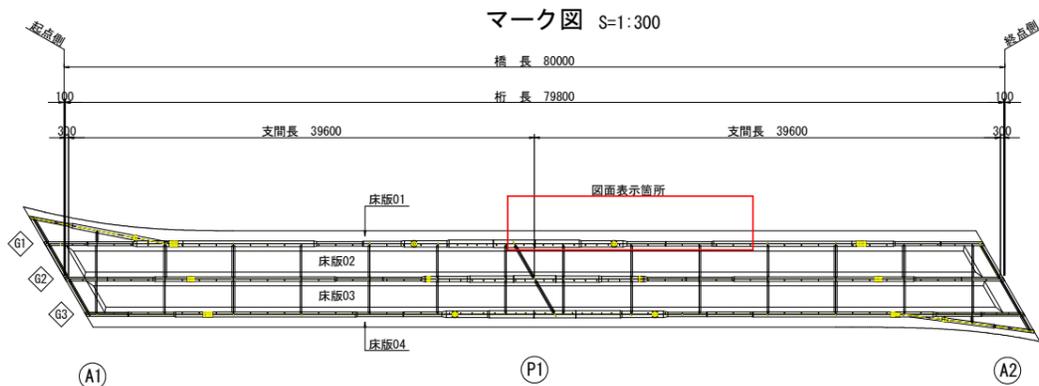
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版01-1(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.65	0.098	
(2)	0.3	0.40	0.060	
(3)	0.3	0.50	0.075	
(4)	0.3	0.20	0.030	
(5)	0.3	0.15	0.023	
(6)	0.3	0.20	0.030	
(7)	0.3	0.70	0.105	
合計			0.421	

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。



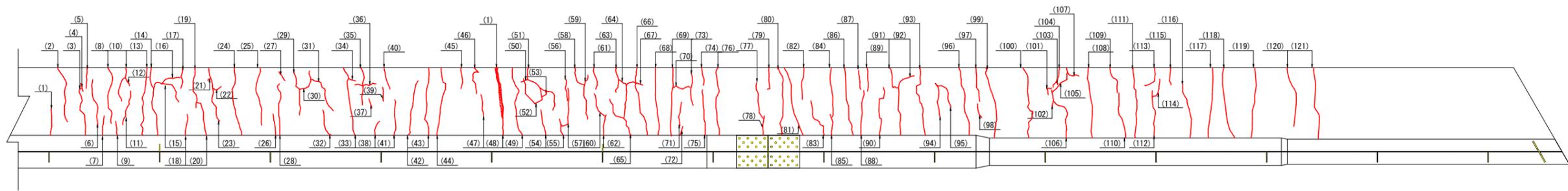
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(13/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	18 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(14/24)

第2径間 床版01-2 S=1:30

橋長 80000



ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版01-2(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.40	0.020
(2)	0.60	0.030
(3)	0.60	0.030
(4)	0.10	0.005
(5)	0.20	0.010
(6)	0.50	0.025
(7)	0.30	0.015
(8)	0.60	0.030
(9)	0.20	0.010
(10)	0.40	0.020
(11)	0.40	0.020
(12)	0.15	0.008
(13)	0.70	0.035
(14)	0.80	0.040
(15)	0.40	0.020
(16)	0.30	0.015
(17)	0.20	0.010
(18)	0.30	0.015
(19)	0.40	0.020
(20)	0.40	0.020
(21)	0.05	0.003
(22)	0.20	0.010
(23)	0.60	0.030
(24)	0.80	0.040
(25)	0.60	0.030

番号	延長(m)	充填量(kg)
(26)	0.40	0.020
(27)	0.15	0.008
(28)	0.70	0.035
(29)	0.80	0.040
(30)	0.35	0.018
(31)	0.60	0.030
(32)	0.40	0.020
(33)	0.80	0.040
(34)	0.25	0.013
(35)	0.50	0.025
(36)	0.30	0.015
(37)	0.15	0.008
(38)	0.20	0.010
(39)	0.20	0.010
(40)	0.30	0.015
(41)	0.40	0.020
(42)	0.70	0.035
(43)	0.80	0.040
(44)	0.80	0.040
(45)	0.30	0.015
(46)	0.40	0.020
(47)	0.30	0.015
(48)	0.25	0.013
(49)	0.80	0.040
(50)	0.10	0.005

番号	延長(m)	充填量(kg)
(51)	0.60	0.030
(52)	0.65	0.033
(53)	0.10	0.005
(54)	0.35	0.018
(55)	0.20	0.010
(56)	0.30	0.015
(57)	0.60	0.030
(58)	0.30	0.015
(59)	0.60	0.030
(60)	0.40	0.020
(61)	0.30	0.015
(62)	0.30	0.015
(63)	0.35	0.018
(64)	0.60	0.030
(65)	0.60	0.030
(66)	0.95	0.048
(67)	0.25	0.013
(68)	0.60	0.030
(69)	0.80	0.040
(70)	0.30	0.015
(71)	0.30	0.015
(72)	0.15	0.008
(73)	0.45	0.023
(74)	0.25	0.013
(75)	0.50	0.025

番号	延長(m)	充填量(kg)
(76)	0.80	0.040
(77)	0.30	0.015
(78)	0.20	0.010
(79)	0.30	0.015
(80)	0.70	0.035
(81)	0.80	0.040
(82)	0.40	0.020
(83)	0.50	0.025
(84)	0.60	0.030
(85)	0.30	0.015
(86)	0.80	0.040
(87)	0.20	0.010
(88)	0.50	0.025
(89)	0.20	0.010
(90)	0.50	0.025
(91)	0.30	0.015
(92)	0.80	0.040
(93)	0.80	0.040
(94)	0.50	0.025
(95)	0.40	0.020
(96)	0.80	0.040
(97)	0.40	0.020
(98)	0.20	0.010
(99)	0.80	0.040
(100)	0.80	0.040

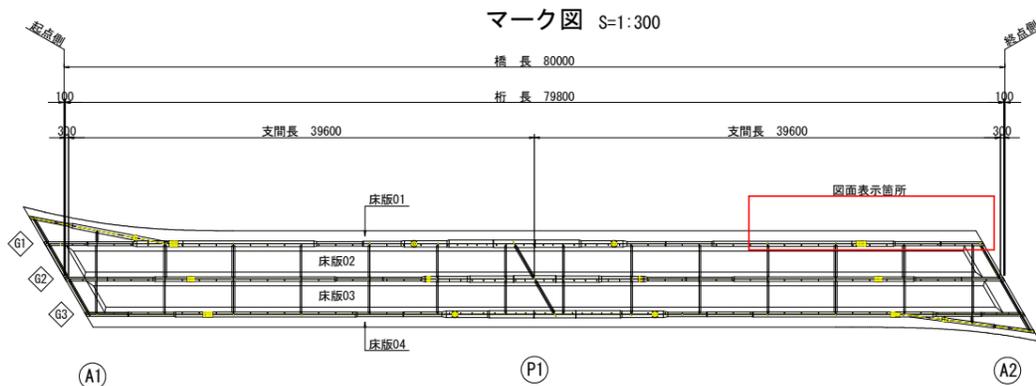
番号	延長(m)	充填量(kg)
(101)	0.20	0.010
(102)	0.25	0.013
(103)	0.05	0.003
(104)	0.20	0.010
(105)	0.40	0.020
(106)	0.60	0.030
(107)	0.25	0.013
(108)	0.80	0.040
(109)	0.40	0.020
(110)	0.50	0.025
(111)	0.80	0.040
(112)	0.60	0.030
(113)	0.20	0.010
(114)	0.30	0.015
(115)	0.30	0.015
(116)	0.60	0.030
(117)	0.80	0.040
(118)	0.80	0.040
(119)	0.80	0.040
(120)	0.60	0.030
(121)	0.80	0.040
合計		2.764

ひび割れ補修工(充填工法) 床版01-2(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.65	0.098	
合計			0.098	

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

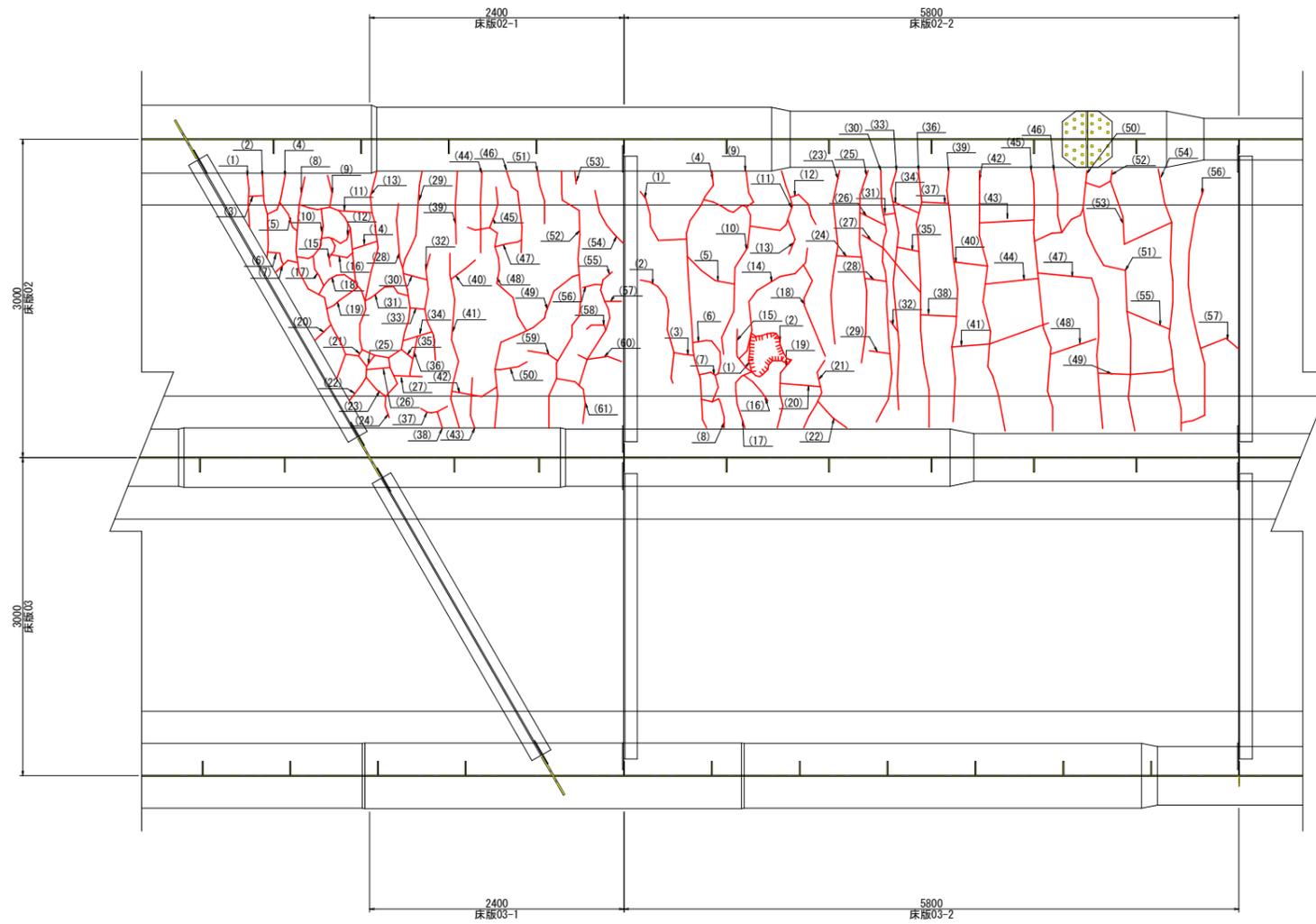


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(14/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	19 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(15/24)

第2径間 床版02 S=1:30



ひび割れ補修工(充填工法) 床版02-2(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.80	0.120	
(2)	0.3	0.55	0.083	
		合計	0.203	

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版02-1(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.50	0.025
(2)	0.80	0.040
(3)	0.15	0.008
(4)	0.45	0.023
(5)	0.35	0.018
(6)	0.25	0.013
(7)	0.25	0.013
(8)	2.10	0.105
(9)	0.30	0.015
(10)	0.65	0.033
(11)	0.70	0.035
(12)	0.40	0.020
(13)	1.25	0.063
(14)	0.25	0.013
(15)	0.30	0.015
(16)	0.25	0.013
(17)	0.20	0.010
(18)	0.45	0.023
(19)	0.40	0.020
(20)	0.25	0.013
(21)	0.10	0.005
(22)	0.65	0.033
(23)	0.25	0.013
(24)	0.65	0.033
(25)	0.15	0.008
(26)	0.25	0.013
(27)	0.30	0.015
(28)	3.20	0.160
(29)	0.95	0.048
(30)	0.25	0.013
(31)	0.50	0.025
(32)	0.10	0.005
(33)	0.15	0.008
(34)	0.30	0.015
(35)	0.15	0.008
(36)	0.40	0.020
(37)	0.30	0.015
(38)	0.15	0.008
(39)	0.70	0.035
(40)	0.30	0.015
(41)	1.70	0.085
(42)	0.45	0.023
(43)	0.50	0.025
(44)	0.75	0.038
(45)	0.65	0.033

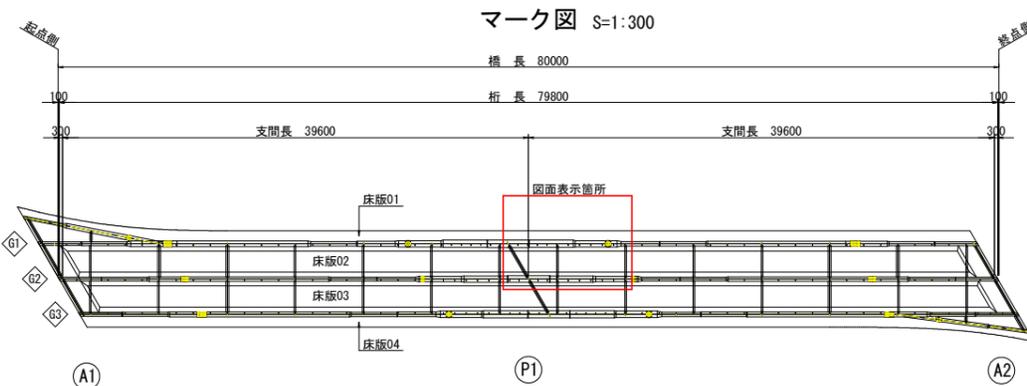
番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.80	0.040
(47)	0.30	0.015
(48)	0.15	0.008
(49)	1.85	0.093
(50)	0.35	0.018
(51)	0.50	0.025
(52)	2.60	0.130
(53)	0.15	0.008
(54)	0.60	0.030
(55)	1.20	0.060
(56)	0.20	0.010
(57)	0.15	0.008
(58)	0.25	0.013
(59)	0.30	0.015
(60)	0.45	0.023
(61)	0.60	0.030
合計	1.743	

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版02-2(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.80	0.040
(2)	1.15	0.058
(3)	0.20	0.010
(4)	2.55	0.128
(5)	0.55	0.028
(6)	0.55	0.028
(7)	0.45	0.023
(8)	0.45	0.023
(9)	0.85	0.043
(10)	1.45	0.073
(11)	0.90	0.045
(12)	0.45	0.023
(13)	0.35	0.018
(14)	1.40	0.070
(15)	0.50	0.025
(16)	0.35	0.018
(17)	0.65	0.033
(18)	0.95	0.048
(19)	0.65	0.033
(20)	0.40	0.020
(21)	0.70	0.035
(22)	0.40	0.020
(23)	1.65	0.083
(24)	0.25	0.013
(25)	1.85	0.093
(26)	0.30	0.015
(27)	0.80	0.040
(28)	0.25	0.013
(29)	0.20	0.010
(30)	2.45	0.123
(31)	0.15	0.008
(32)	0.15	0.008
(33)	2.30	0.115
(34)	0.30	0.015
(35)	0.25	0.013
(36)	2.45	0.123
(37)	0.30	0.015
(38)	0.35	0.018
(39)	2.40	0.120
(40)	0.35	0.018
(41)	0.95	0.048
(42)	2.55	0.128
(43)	0.55	0.028
(44)	0.55	0.028
(45)	2.50	0.125

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.60	0.030
(47)	1.95	0.098
(48)	0.50	0.025
(49)	0.75	0.038
(50)	0.95	0.048
(51)	2.35	0.118
(52)	0.40	0.020
(53)	1.15	0.058
(54)	2.55	0.128
(55)	0.45	0.023
(56)	2.40	0.120
(57)	0.45	0.023
合計	2.771	

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

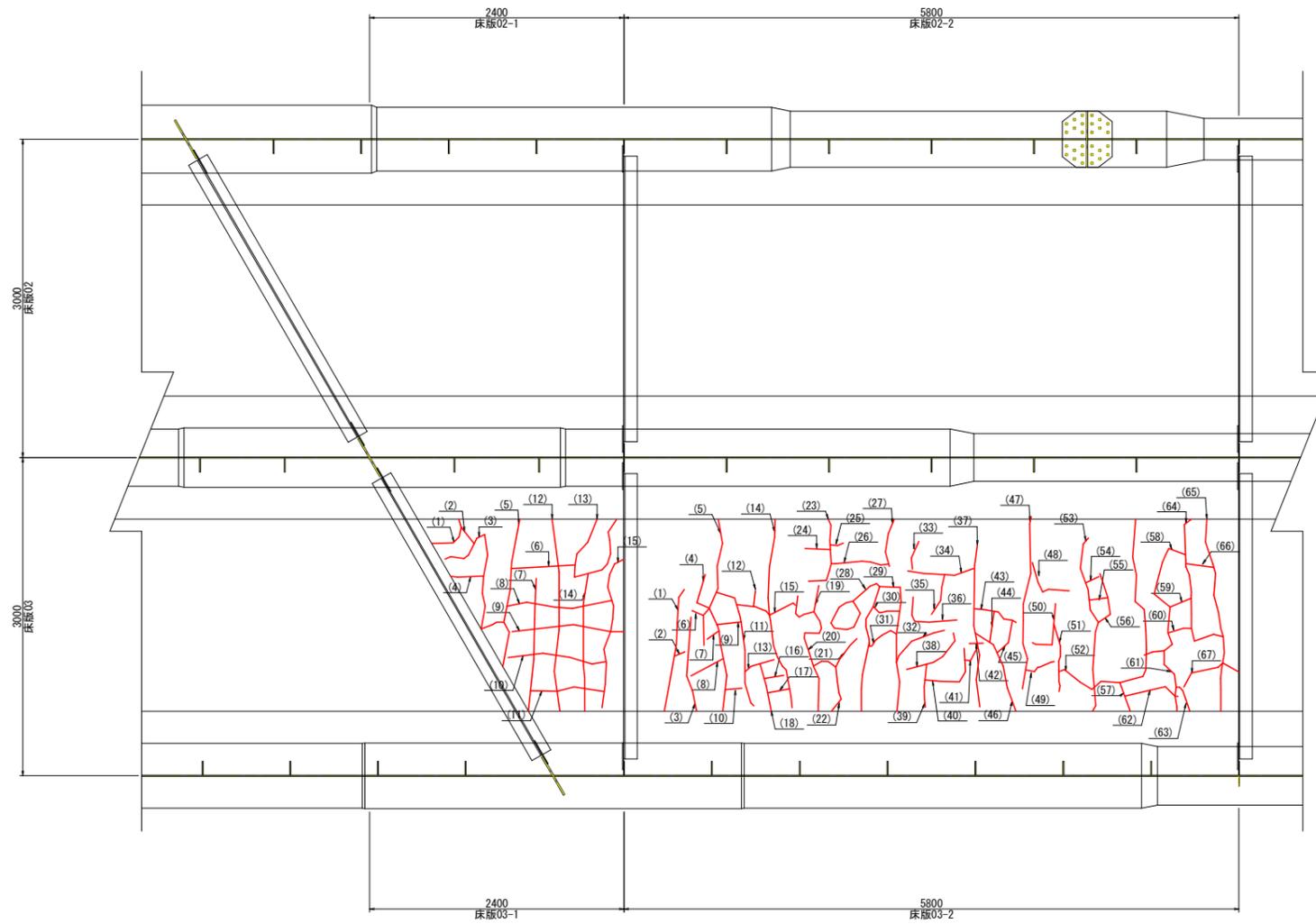


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(15/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	20 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(16/24)

第2径間 床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-1(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.45	0.023
(2)	0.20	0.010
(3)	1.65	0.083
(4)	0.35	0.018
(5)	1.00	0.050
(6)	0.60	0.030
(7)	1.25	0.063
(8)	1.00	0.050
(9)	1.10	0.055
(10)	0.95	0.048
(11)	0.70	0.035
(12)	1.85	0.093
(13)	1.40	0.070
(14)	1.30	0.065
(15)	1.50	0.075
合計		0.768

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-2(2径間)

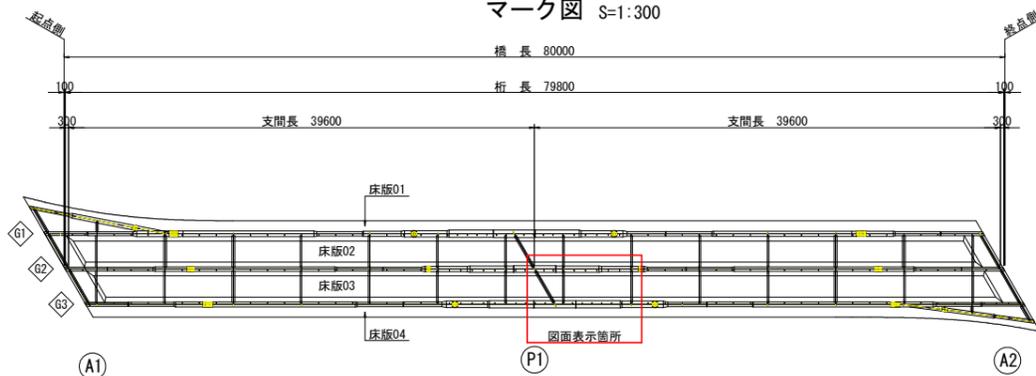
番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	1.20	0.060
(2)	0.15	0.008
(3)	0.95	0.048
(4)	1.45	0.073
(5)	1.00	0.050
(6)	0.40	0.020
(7)	0.15	0.008
(8)	0.35	0.018
(9)	0.25	0.013
(10)	0.20	0.010
(11)	1.25	0.063
(12)	0.20	0.010
(13)	0.35	0.018
(14)	1.85	0.093
(15)	0.65	0.033
(16)	0.20	0.010
(17)	0.25	0.013
(18)	0.50	0.025
(19)	0.65	0.033
(20)	1.15	0.058
(21)	0.60	0.030
(22)	0.50	0.025
(23)	0.80	0.040
(24)	0.25	0.013
(25)	0.15	0.008
(26)	0.55	0.028
(27)	0.50	0.025
(28)	2.40	0.120
(29)	1.40	0.070
(30)	0.30	0.015
(31)	0.40	0.020
(32)	0.30	0.015
(33)	0.65	0.033
(34)	0.45	0.023
(35)	0.65	0.033
(36)	0.65	0.033
(37)	1.55	0.078
(38)	0.65	0.033
(39)	0.45	0.023
(40)	0.70	0.035
(41)	0.20	0.010
(42)	0.15	0.008
(43)	0.45	0.023
(44)	0.30	0.015
(45)	0.40	0.020

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.90	0.045
(47)	1.65	0.083
(48)	0.60	0.030
(49)	0.30	0.015
(50)	0.60	0.030
(51)	0.65	0.033
(52)	2.45	0.123
(53)	0.90	0.045
(54)	0.15	0.008
(55)	0.20	0.010
(56)	1.40	0.070
(57)	0.30	0.015
(58)	1.50	0.075
(59)	0.25	0.013
(60)	0.25	0.013
(61)	0.65	0.033
(62)	0.55	0.028
(63)	0.30	0.015
(64)	1.50	0.075
(65)	1.85	0.093
(66)	0.30	0.015
(67)	0.65	0.033
合計		2.340

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

マーク図 S=1:30

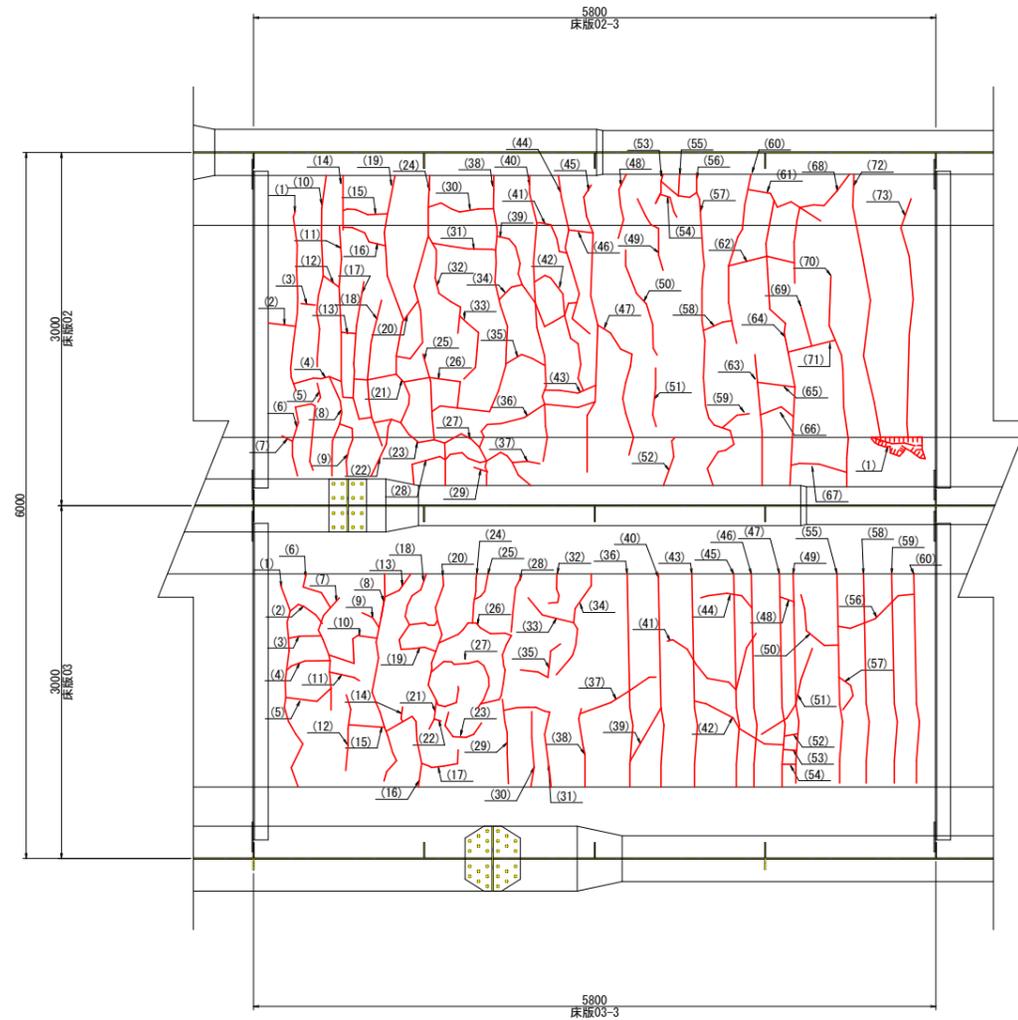


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(16/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	21 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(17/24)

第2径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(充填工法) 床版02-3(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.40	0.060	
		合計	0.060	

- 注記)
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版02-3(2径間)

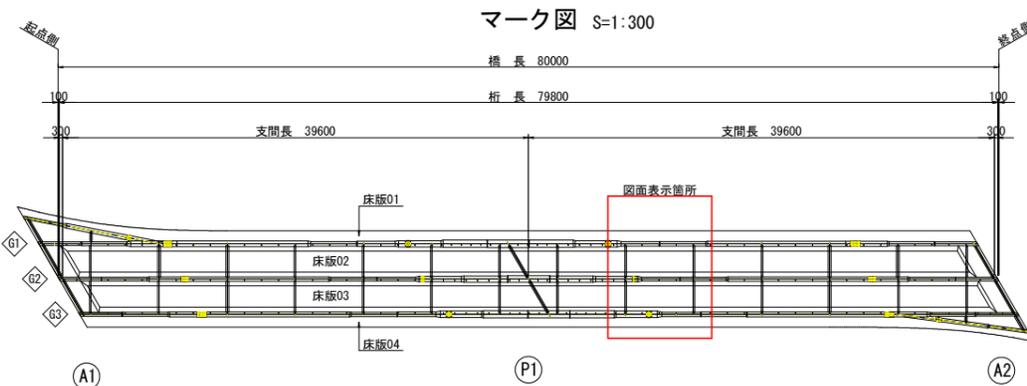
番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	1.55	0.078
(2)	0.25	0.013
(3)	0.15	0.008
(4)	0.45	0.023
(5)	0.20	0.010
(6)	1.35	0.068
(7)	0.10	0.005
(8)	0.90	0.045
(9)	0.55	0.028
(10)	1.65	0.083
(11)	1.60	0.080
(12)	0.20	0.010
(13)	0.15	0.008
(14)	0.50	0.025
(15)	0.40	0.020
(16)	0.45	0.023
(17)	1.30	0.065
(18)	1.30	0.065
(19)	1.30	0.065
(20)	1.05	0.053
(21)	0.50	0.025
(22)	0.55	0.028
(23)	0.60	0.030
(24)	1.75	0.088
(25)	1.20	0.060
(26)	0.75	0.038
(27)	0.75	0.038
(28)	1.45	0.073
(29)	0.15	0.008
(30)	0.60	0.030
(31)	0.55	0.028
(32)	1.00	0.050
(33)	0.70	0.035
(34)	0.25	0.013
(35)	0.40	0.020
(36)	1.20	0.060
(37)	0.25	0.013
(38)	2.60	0.130
(39)	1.35	0.068
(40)	2.45	0.123
(41)	0.45	0.023
(42)	1.20	0.060
(43)	0.45	0.023
(44)	1.45	0.073
(45)	2.50	0.125

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.20	0.010
(47)	1.30	0.065
(48)	0.60	0.030
(49)	0.70	0.035
(50)	0.95	0.048
(51)	0.50	0.025
(52)	0.45	0.023
(53)	0.30	0.015
(54)	0.30	0.015
(55)	0.20	0.010
(56)	0.55	0.028
(57)	2.75	0.138
(58)	0.25	0.013
(59)	0.30	0.015
(60)	1.50	0.075
(61)	0.75	0.038
(62)	0.60	0.030
(63)	1.15	0.058
(64)	2.50	0.125
(65)	0.35	0.018
(66)	0.35	0.018
(67)	0.50	0.025
(68)	1.20	0.060
(69)	0.35	0.018
(70)	1.85	0.093
(71)	0.45	0.023
(72)	2.30	0.115
(73)	2.05	0.103
合計	3.306	

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版03-3(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	1.85	0.093
(2)	0.35	0.018
(3)	0.30	0.015
(4)	0.40	0.020
(5)	0.45	0.023
(6)	0.45	0.023
(7)	1.05	0.053
(8)	1.85	0.093
(9)	0.20	0.010
(10)	0.65	0.033
(11)	0.30	0.015
(12)	0.65	0.033
(13)	0.30	0.015
(14)	0.15	0.008
(15)	0.30	0.015
(16)	0.90	0.045
(17)	0.45	0.023
(18)	0.80	0.040
(19)	0.55	0.028
(20)	1.45	0.073
(21)	0.25	0.013
(22)	0.10	0.005
(23)	0.55	0.028
(24)	0.45	0.023
(25)	0.30	0.015
(26)	1.45	0.073
(27)	0.90	0.045
(28)	0.50	0.025
(29)	0.75	0.038
(30)	0.65	0.033
(31)	1.05	0.053
(32)	0.35	0.018
(33)	0.50	0.025
(34)	1.00	0.050
(35)	0.60	0.030
(36)	1.85	0.093
(37)	0.75	0.038
(38)	0.70	0.035
(39)	0.55	0.028
(40)	1.85	0.093
(41)	1.30	0.065
(42)	0.90	0.045
(43)	1.85	0.093
(44)	0.50	0.025
(45)	1.85	0.093

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	1.85	0.093
(47)	1.85	0.093
(48)	0.15	0.008
(49)	1.80	0.090
(50)	0.65	0.033
(51)	0.90	0.045
(52)	0.15	0.008
(53)	0.15	0.008
(54)	0.15	0.008
(55)	1.80	0.090
(56)	0.75	0.038
(57)	0.35	0.018
(58)	1.80	0.090
(59)	1.80	0.090
(60)	1.80	0.090
合計	2.560	



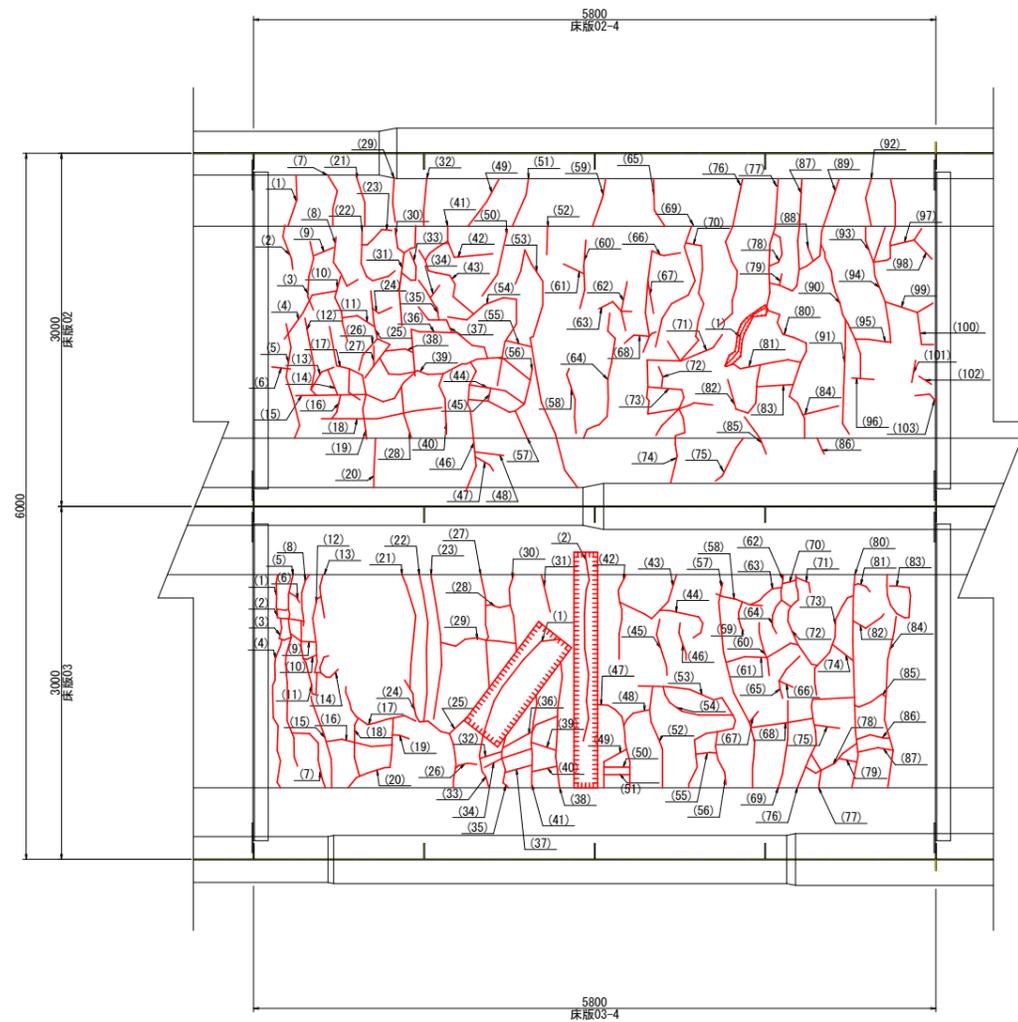
- 注記)
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(17/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	22 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(18/24)

第2径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(充填工法) 床版02-4(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.65	0.098	
		合計	0.098	

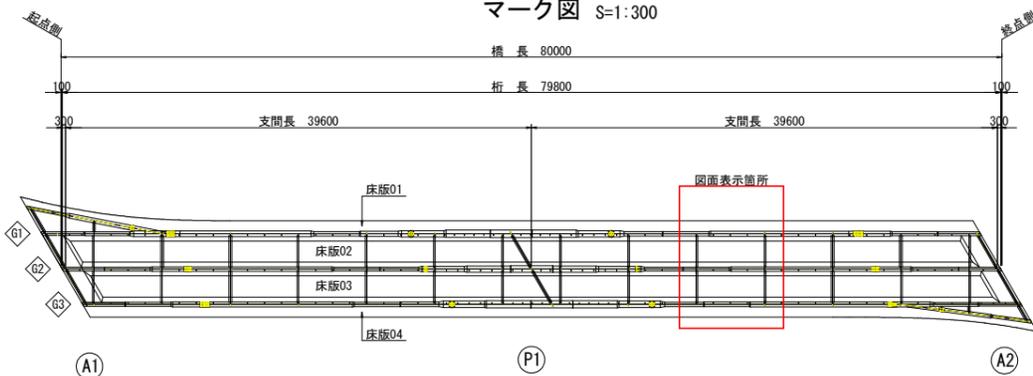
ひび割れ補修工(充填工法) 床版03-4(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	1.10	0.165	
(2)	0.3	1.60	0.240	
		合計	0.405	

注記)

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

マーク図 S=1:30



注記)

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版02-4(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.45	0.023
(2)	0.40	0.020
(3)	0.60	0.030
(4)	0.65	0.033
(5)	1.00	0.050
(6)	0.15	0.008
(7)	0.50	0.025
(8)	0.55	0.028
(9)	0.20	0.010
(10)	0.60	0.030
(11)	0.30	0.015
(12)	0.70	0.035
(13)	0.30	0.015
(14)	0.25	0.013
(15)	1.15	0.058
(16)	0.25	0.013
(17)	0.80	0.040
(18)	1.05	0.053
(19)	0.70	0.035
(20)	0.45	0.023
(21)	0.45	0.023
(22)	0.70	0.035
(23)	0.30	0.015
(24)	0.20	0.010
(25)	0.90	0.045
(26)	0.35	0.018
(27)	0.20	0.010
(28)	0.45	0.023
(29)	0.40	0.020
(30)	0.25	0.013
(31)	0.95	0.048
(32)	0.40	0.020
(33)	0.40	0.020
(34)	0.15	0.008
(35)	0.40	0.020
(36)	0.75	0.038
(37)	0.85	0.043
(38)	0.25	0.013
(39)	1.50	0.075
(40)	0.55	0.028
(41)	0.40	0.020
(42)	0.50	0.025
(43)	0.80	0.040
(44)	0.50	0.025
(45)	0.15	0.008
(46)	1.15	0.058
(47)	0.20	0.010
(48)	0.25	0.013
(49)	0.50	0.025
(50)	0.65	0.033

番号	延長(m)	充填量(kg)
(51)	0.45	0.023
(52)	0.25	0.013
(53)	2.50	0.125
(54)	1.40	0.070
(55)	0.25	0.013
(56)	0.40	0.020
(57)	0.70	0.035
(58)	0.60	0.030
(59)	0.45	0.023
(60)	0.60	0.030
(61)	0.20	0.010
(62)	0.45	0.023
(63)	0.35	0.018
(64)	1.20	0.060
(65)	0.45	0.023
(66)	1.15	0.058
(67)	0.30	0.015
(68)	0.30	0.015
(69)	1.20	0.060
(70)	1.40	0.070
(71)	1.75	0.088
(72)	0.20	0.010
(73)	0.80	0.040
(74)	0.70	0.035
(75)	0.45	0.023
(76)	1.35	0.068
(77)	1.10	0.055
(78)	0.40	0.020
(79)	0.10	0.005
(80)	1.40	0.070
(81)	0.60	0.030
(82)	0.80	0.040
(83)	0.30	0.015
(84)	0.30	0.015
(85)	0.40	0.020
(86)	0.15	0.008
(87)	1.20	0.060
(88)	0.15	0.008
(89)	0.90	0.045
(90)	1.20	0.060
(91)	1.00	0.050
(92)	0.45	0.023
(93)	1.15	0.058
(94)	1.05	0.053
(95)	0.30	0.015
(96)	0.20	0.010
(97)	0.35	0.018
(98)	0.25	0.013
(99)	0.45	0.023
(100)	0.40	0.020
(101)	0.20	0.010
(102)	0.15	0.008
(103)	0.25	0.013
合計		3.102

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版03-4(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.40	0.020
(2)	0.30	0.015
(3)	0.30	0.015
(4)	1.30	0.065
(5)	1.70	0.085
(6)	0.15	0.008
(7)	0.65	0.033
(8)	0.45	0.023
(9)	0.25	0.013
(10)	0.15	0.008
(11)	0.90	0.045
(12)	0.75	0.038
(13)	0.40	0.020
(14)	0.40	0.020
(15)	0.80	0.040
(16)	0.60	0.030
(17)	0.85	0.043
(18)	0.50	0.025
(19)	0.15	0.008
(20)	0.85	0.043
(21)	1.00	0.050
(22)	1.25	0.063
(23)	1.25	0.063
(24)	1.15	0.058
(25)	0.20	0.010
(26)	0.20	0.010
(27)	1.00	0.050
(28)	0.25	0.013
(29)	0.70	0.035
(30)	0.70	0.035
(31)	0.35	0.018
(32)	0.20	0.010
(33)	0.50	0.025
(34)	0.45	0.023
(35)	0.50	0.025
(36)	0.55	0.028
(37)	0.25	0.013
(38)	1.10	0.055
(39)	0.25	0.013
(40)	0.25	0.013
(41)	0.80	0.040
(42)	0.75	0.038
(43)	0.75	0.038
(44)	0.55	0.028
(45)	0.50	0.025

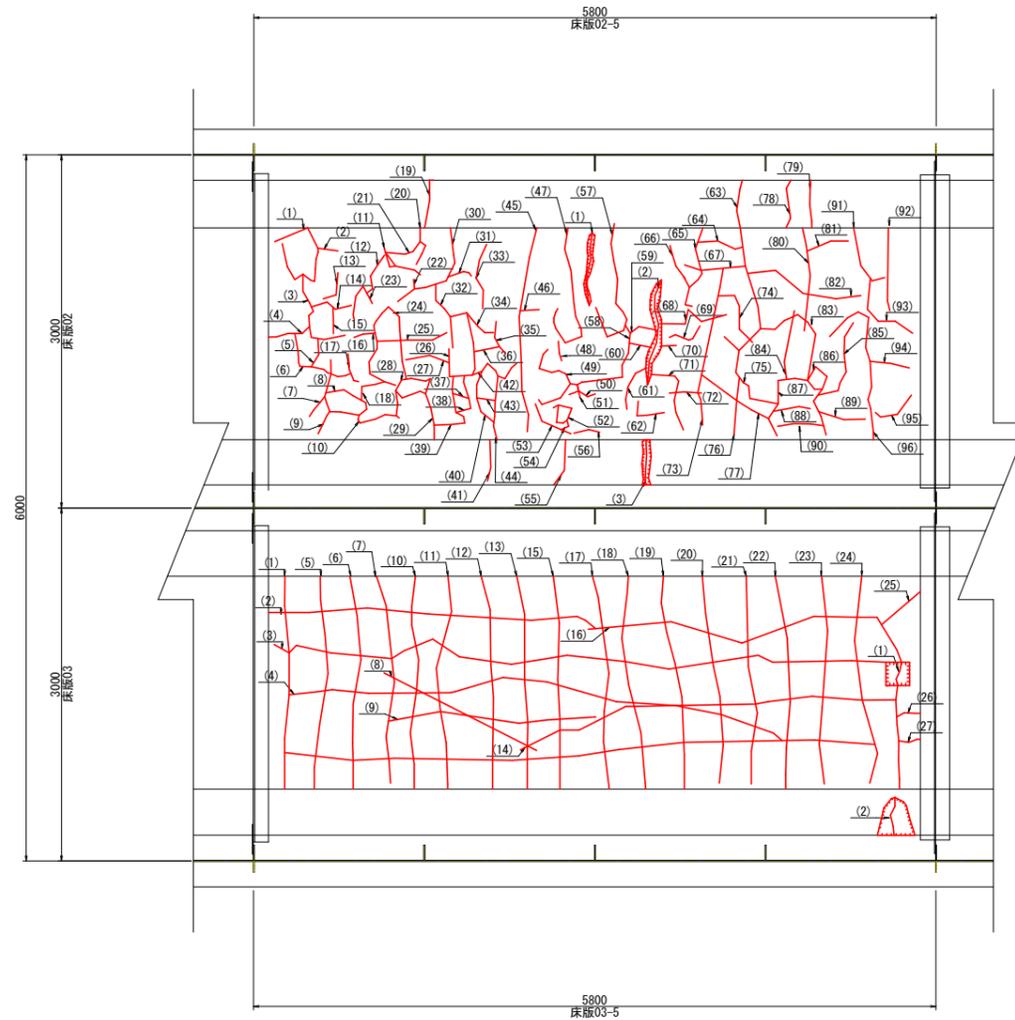
番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.35	0.018
(47)	0.85	0.043
(48)	0.30	0.015
(49)	0.45	0.023
(50)	0.25	0.013
(51)	0.25	0.013
(52)	0.90	0.045
(53)	1.80	0.090
(54)	0.75	0.038
(55)	0.20	0.010
(56)	0.45	0.023
(57)	1.80	0.090
(58)	0.45	0.023
(59)	0.25	0.013
(60)	0.50	0.025
(61)	0.65	0.033
(62)	0.35	0.018
(63)	0.35	0.018
(64)	0.35	0.018
(65)	0.45	0.023
(66)	0.15	0.008
(67)	0.15	0.008
(68)	0.55	0.028
(69)	0.75	0.038
(70)	0.15	0.008
(71)	0.20	0.010
(72)	0.90	0.045
(73)	1.00	0.050
(74)	0.25	0.013
(75)	0.25	0.013
(76)	1.15	0.058
(77)	0.35	0.018
(78)	0.55	0.028
(79)	0.15	0.008
(80)	1.85	0.093
(81)	0.20	0.010
(82)	0.35	0.018
(83)	0.90	0.045
(84)	1.50	0.075
(85)	0.30	0.015
(86)	0.30	0.015
(87)	0.30	0.015
合計		2.587

実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(18/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	23 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(19/24)

第2径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(充填工法) 床版02-5(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.80	0.120	
(2)	0.3	0.90	0.135	
(3)	0.3	0.35	0.053	
		合計	0.308	

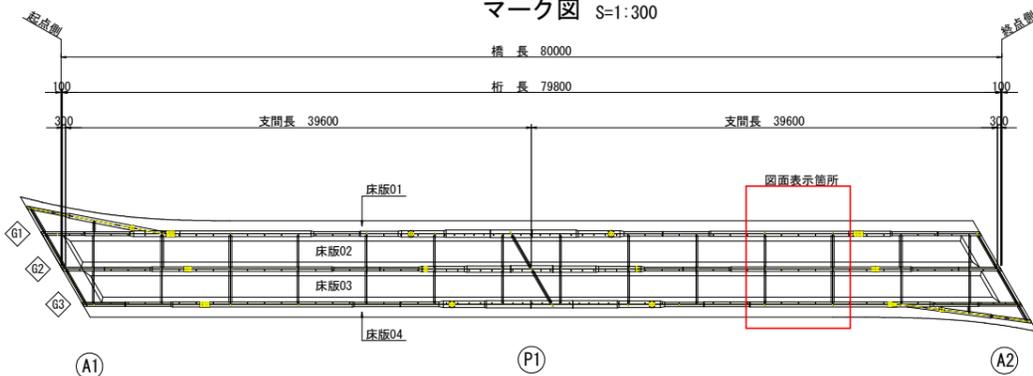
ひび割れ補修工(充填工法) 床版03-5(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.20	0.030	
(2)	0.3	0.30	0.045	
		合計	0.075	

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

マーク図 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版02-5(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	1.30	0.065
(2)	0.20	0.010
(3)	0.90	0.045
(4)	0.40	0.020
(5)	0.25	0.013
(6)	0.75	0.038
(7)	0.55	0.028
(8)	0.50	0.025
(9)	0.25	0.013
(10)	0.80	0.040
(11)	0.45	0.023
(12)	0.40	0.020
(13)	0.30	0.015
(14)	0.40	0.020
(15)	0.25	0.013
(16)	0.20	0.010
(17)	0.30	0.015
(18)	0.35	0.018
(19)	0.40	0.020
(20)	0.35	0.018
(21)	0.50	0.025
(22)	0.30	0.015
(23)	0.45	0.023
(24)	1.55	0.078
(25)	0.60	0.030
(26)	0.30	0.015
(27)	0.40	0.020
(28)	0.70	0.035
(29)	0.70	0.035
(30)	0.95	0.048
(31)	0.25	0.013
(32)	0.60	0.030
(33)	0.60	0.030
(34)	0.45	0.023
(35)	0.30	0.015
(36)	0.25	0.013
(37)	0.15	0.008
(38)	1.05	0.053
(39)	0.80	0.040
(40)	0.50	0.025
(41)	0.35	0.018
(42)	0.55	0.028
(43)	0.40	0.020
(44)	0.35	0.018
(45)	1.75	0.088

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版03-5(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.20	0.010
(47)	1.45	0.073
(48)	0.20	0.010
(49)	0.55	0.028
(50)	0.25	0.013
(51)	0.55	0.028
(52)	0.55	0.028
(53)	0.45	0.023
(54)	0.15	0.008
(55)	0.45	0.023
(56)	0.25	0.013
(57)	1.40	0.070
(58)	0.90	0.045
(59)	0.25	0.013
(60)	0.20	0.010
(61)	0.45	0.023
(62)	0.35	0.018
(63)	1.55	0.078
(64)	0.40	0.020
(65)	0.60	0.030
(66)	0.65	0.033
(67)	0.55	0.028
(68)	0.70	0.035
(69)	0.35	0.018
(70)	0.15	0.008
(71)	0.70	0.035
(72)	0.30	0.015
(73)	1.40	0.070
(74)	0.60	0.030
(75)	1.05	0.053
(76)	0.50	0.025
(77)	0.85	0.043
(78)	0.45	0.023
(79)	0.40	0.020
(80)	0.90	0.045
(81)	0.40	0.020
(82)	1.05	0.053
(83)	1.15	0.058
(84)	0.60	0.030
(85)	0.80	0.040
(86)	0.75	0.038
(87)	0.65	0.033
(88)	0.35	0.018
(89)	0.40	0.020
(90)	0.40	0.020
(91)	0.60	0.030
(92)	0.70	0.035
(93)	0.75	0.038
(94)	0.35	0.018
(95)	0.40	0.020
(96)	1.50	0.075
合計		2.715

注記

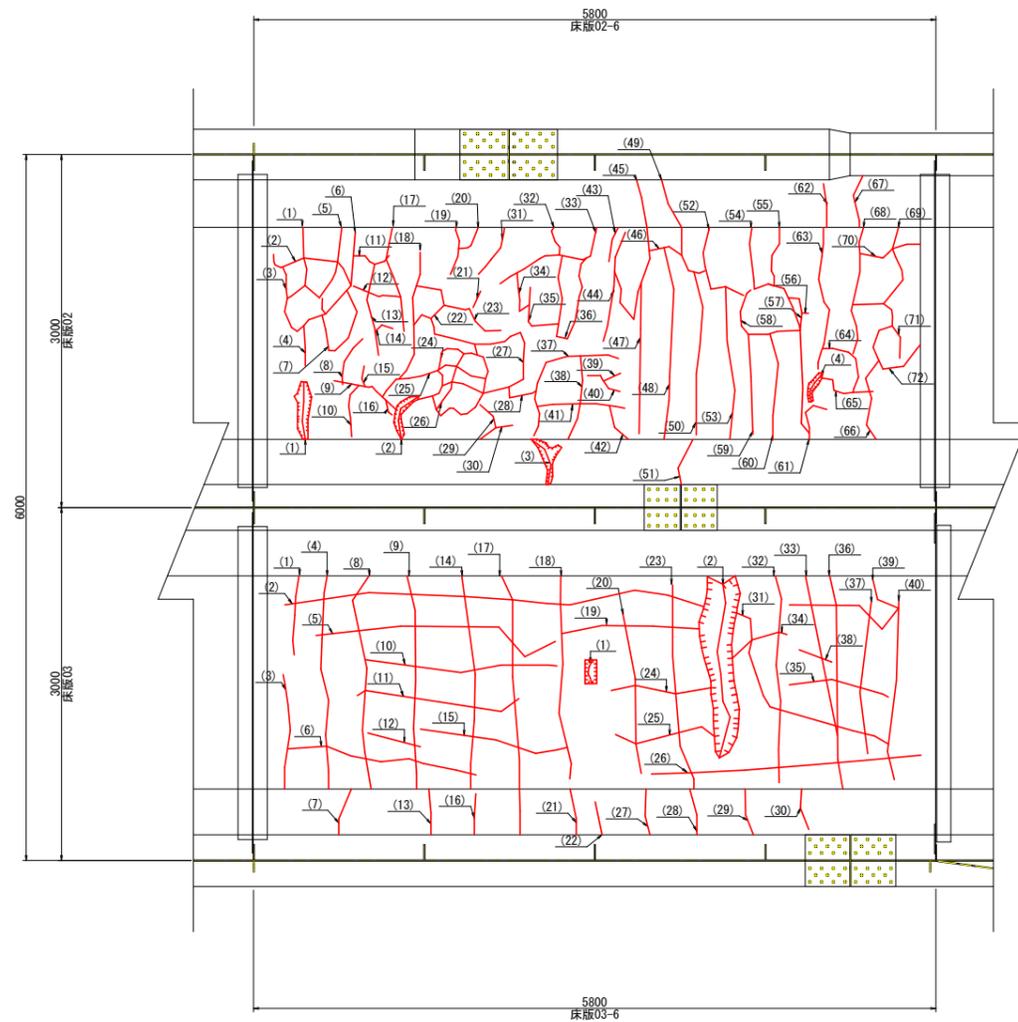
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁補修工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(19/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	24 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(20/24)

第2径間 床版02、床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(充填工法) 床版02-6(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.50	0.075	
(2)	0.3	0.45	0.068	
(3)	0.3	0.45	0.068	
(4)	0.3	0.30	0.045	
		合計	0.256	

ひび割れ補修工(充填工法) 床版03-6(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.20	0.030	
(2)	0.3	1.50	0.225	
		合計	0.255	

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版02-6(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.70	0.035
(2)	0.90	0.045
(3)	1.05	0.053
(4)	0.35	0.018
(5)	0.80	0.040
(6)	0.80	0.040
(7)	0.95	0.048
(8)	0.45	0.023
(9)	0.65	0.033
(10)	0.50	0.025
(11)	0.40	0.020
(12)	0.45	0.023
(13)	0.80	0.040
(14)	0.20	0.010
(15)	0.20	0.010
(16)	0.15	0.008
(17)	0.90	0.045
(18)	1.15	0.058
(19)	0.45	0.023
(20)	0.30	0.015
(21)	0.15	0.008
(22)	0.15	0.008
(23)	0.95	0.048
(24)	1.50	0.075
(25)	1.00	0.050
(26)	0.55	0.028
(27)	2.50	0.125
(28)	0.35	0.018
(29)	0.25	0.013
(30)	0.30	0.015
(31)	0.50	0.025
(32)	0.30	0.015
(33)	1.10	0.055
(34)	0.40	0.020
(35)	0.60	0.030
(36)	1.50	0.075
(37)	1.30	0.065
(38)	0.75	0.038
(39)	0.15	0.008
(40)	0.35	0.018
(41)	0.75	0.038
(42)	0.35	0.018
(43)	0.30	0.015
(44)	0.95	0.048
(45)	1.70	0.085

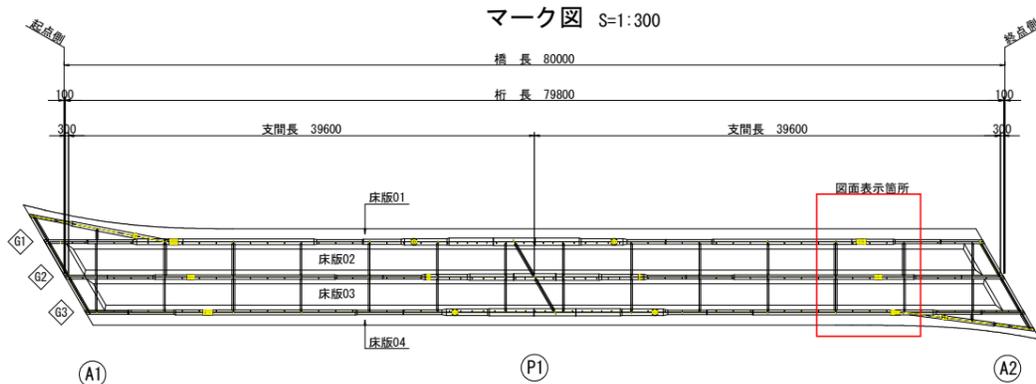
番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.60	0.030
(47)	1.30	0.065
(48)	1.65	0.083
(49)	0.70	0.035
(50)	1.40	0.070
(51)	0.45	0.023
(52)	0.85	0.043
(53)	1.30	0.065
(54)	1.20	0.060
(55)	0.55	0.028
(56)	0.30	0.015
(57)	1.05	0.053
(58)	0.90	0.045
(59)	0.85	0.043
(60)	0.95	0.048
(61)	0.45	0.023
(62)	0.40	0.020
(63)	1.25	0.063
(64)	0.60	0.030
(65)	0.55	0.028
(66)	0.75	0.038
(67)	0.50	0.025
(68)	1.10	0.055
(69)	1.00	0.050
(70)	0.55	0.028
(71)	0.50	0.025
(72)	0.90	0.045
合計	2.689	

ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版03-6(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.70	0.035
(2)	3.60	0.180
(3)	1.00	0.050
(4)	1.85	0.093
(5)	2.20	0.110
(6)	1.65	0.083
(7)	0.40	0.020
(8)	1.90	0.095
(9)	1.80	0.090
(10)	1.65	0.083
(11)	1.45	0.073
(12)	0.50	0.025
(13)	0.40	0.020
(14)	1.85	0.093
(15)	1.30	0.065
(16)	0.35	0.018
(17)	2.25	0.113
(18)	1.75	0.088
(19)	1.20	0.060
(20)	1.40	0.070
(21)	0.40	0.020
(22)	0.30	0.015
(23)	1.75	0.088
(24)	0.90	0.045
(25)	0.90	0.045
(26)	2.30	0.115
(27)	0.40	0.020
(28)	0.40	0.020
(29)	0.40	0.020
(30)	0.35	0.018
(31)	2.00	0.100
(32)	1.80	0.090
(33)	1.40	0.070
(34)	0.55	0.028
(35)	0.90	0.045
(36)	1.40	0.070
(37)	1.30	0.065
(38)	0.30	0.015
(39)	1.50	0.075
(40)	1.55	0.078
合計	2.506	

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

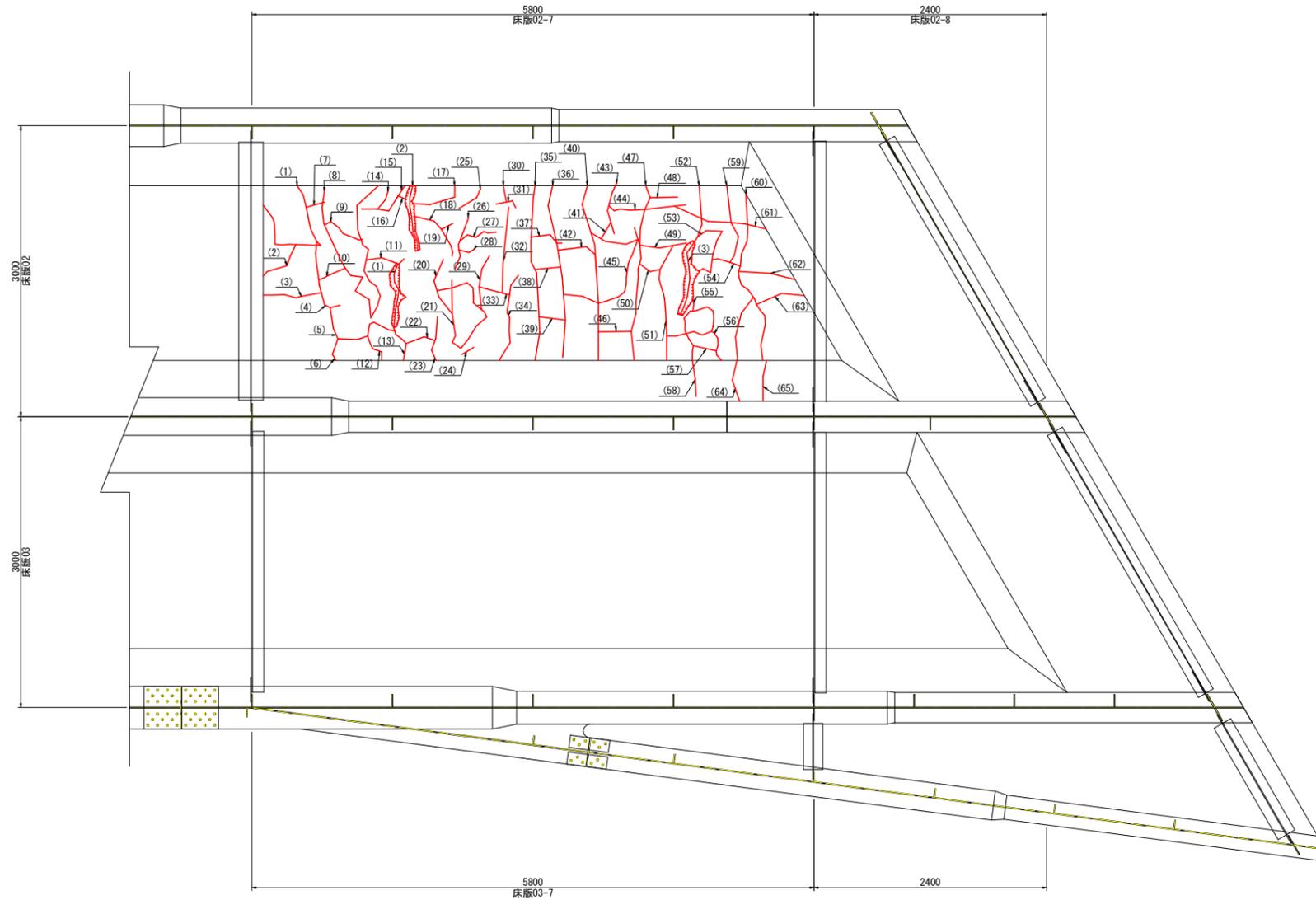


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁補修工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(20/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	25 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(21/24)

第2径間 床版02 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版02-7(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	1.60	0.080
(2)	0.55	0.028
(3)	0.65	0.033
(4)	0.85	0.043
(5)	0.35	0.018
(6)	1.00	0.050
(7)	0.20	0.010
(8)	3.20	0.160
(9)	0.50	0.025
(10)	0.30	0.015
(11)	0.45	0.023
(12)	0.35	0.018
(13)	0.40	0.020
(14)	0.20	0.010
(15)	0.60	0.030
(16)	0.10	0.005
(17)	0.55	0.028
(18)	0.65	0.033
(19)	0.15	0.008
(20)	0.65	0.033
(21)	1.95	0.098
(22)	0.35	0.018
(23)	0.50	0.025
(24)	0.15	0.008
(25)	0.35	0.018
(26)	0.55	0.028
(27)	0.45	0.023
(28)	0.20	0.010
(29)	0.60	0.030
(30)	0.20	0.010
(31)	0.25	0.013
(32)	0.90	0.045
(33)	0.35	0.018
(34)	0.95	0.048
(35)	1.85	0.093
(36)	1.80	0.090
(37)	0.40	0.020
(38)	0.30	0.015
(39)	0.30	0.015
(40)	1.85	0.093
(41)	0.20	0.010
(42)	0.45	0.023
(43)	0.55	0.028
(44)	0.85	0.043
(45)	1.80	0.090

番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.35	0.018
(47)	1.85	0.093
(48)	0.30	0.015
(49)	0.70	0.035
(50)	0.25	0.013
(51)	1.25	0.063
(52)	0.60	0.030
(53)	0.85	0.043
(54)	0.30	0.015
(55)	0.15	0.008
(56)	0.85	0.043
(57)	0.25	0.013
(58)	1.40	0.070
(59)	0.85	0.043
(60)	1.85	0.093
(61)	1.00	0.050
(62)	0.60	0.030
(63)	0.55	0.028
(64)	1.15	0.058
(65)	0.45	0.023
合計		2.366

注記

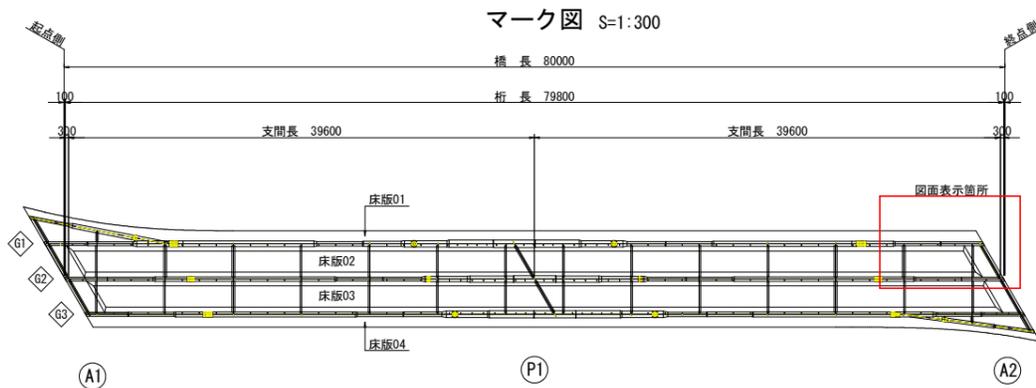
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版02-7(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.65	0.098	
(2)	0.3	0.70	0.105	
(3)	0.3	0.80	0.120	
合計			0.323	

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

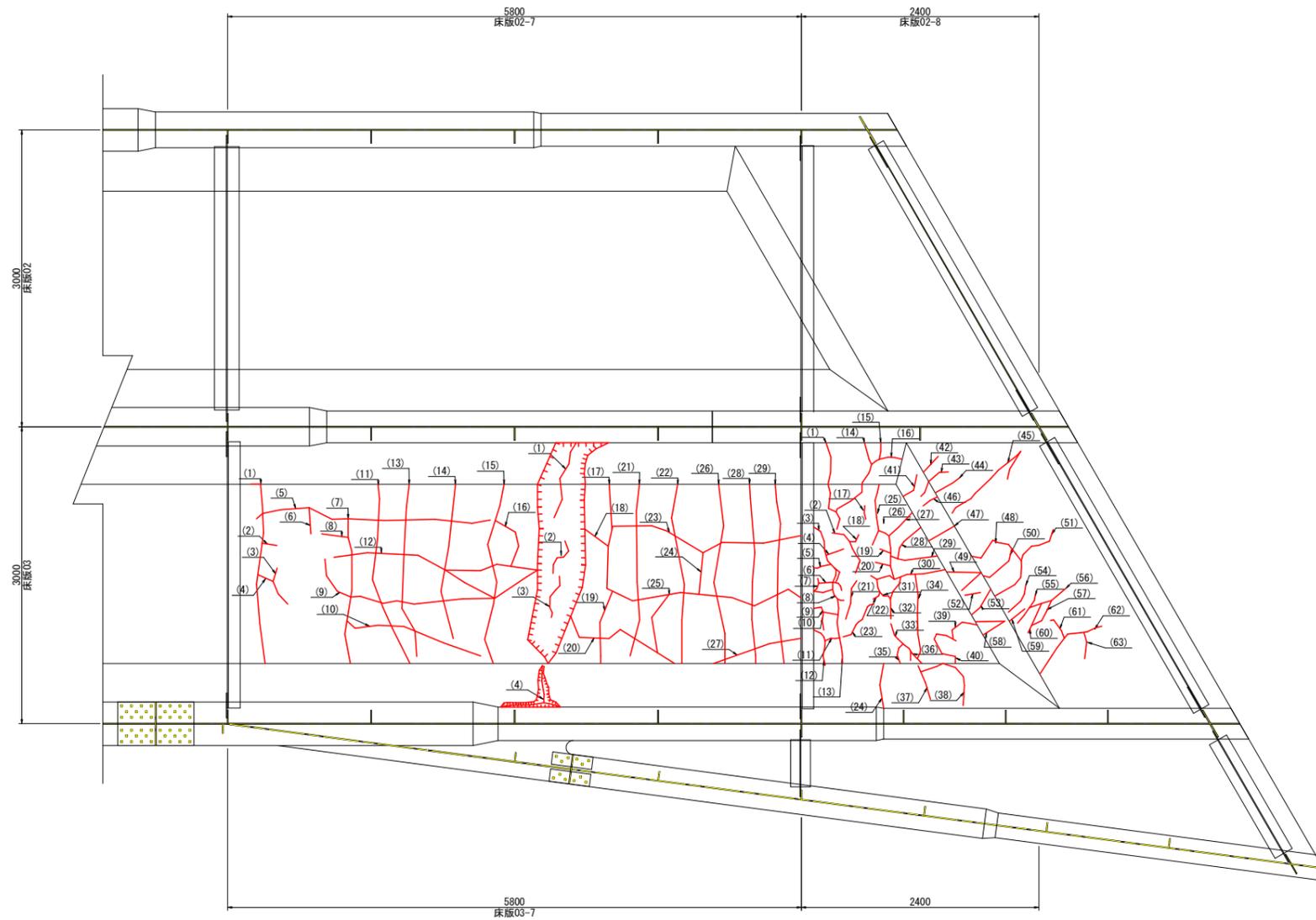


実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(21/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	26 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(22/24)

第2径間 床版03 S=1:30



ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-7(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	1.85	0.093
(2)	0.15	0.008
(3)	0.15	0.008
(4)	0.45	0.023
(5)	2.45	0.123
(6)	0.30	0.015
(7)	1.50	0.075
(8)	0.30	0.015
(9)	3.45	0.173
(10)	1.45	0.073
(11)	1.90	0.095
(12)	1.75	0.088
(13)	1.80	0.090
(14)	1.60	0.080
(15)	1.90	0.095
(16)	0.60	0.030
(17)	0.45	0.023
(18)	0.30	0.015
(19)	0.80	0.040
(20)	1.35	0.068
(21)	1.75	0.088
(22)	1.85	0.093
(23)	1.20	0.060
(24)	1.45	0.073
(25)	2.50	0.125
(26)	1.85	0.093
(27)	0.95	0.048
(28)	1.85	0.093
(29)	1.85	0.093
合計	1.996	

ひび割れ補修工(塗布型注入工法)
床版03-8(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.80	0.040
(2)	0.60	0.030
(3)	0.70	0.035
(4)	0.20	0.010
(5)	0.20	0.010
(6)	0.30	0.015
(7)	0.35	0.018
(8)	0.40	0.020
(9)	0.30	0.015
(10)	0.20	0.010
(11)	0.15	0.008
(12)	0.45	0.023
(13)	0.65	0.033
(14)	0.25	0.013
(15)	0.20	0.010
(16)	1.00	0.050
(17)	0.15	0.008
(18)	0.15	0.008
(19)	0.15	0.008
(20)	0.15	0.008
(21)	0.45	0.023
(22)	0.10	0.005
(23)	0.50	0.025
(24)	0.50	0.025
(25)	0.65	0.033
(26)	0.60	0.030
(27)	0.35	0.018
(28)	0.45	0.023
(29)	0.50	0.025
(30)	0.80	0.040
(31)	0.30	0.015
(32)	0.45	0.023
(33)	0.45	0.023
(34)	0.90	0.045
(35)	0.25	0.013
(36)	0.20	0.010
(37)	0.40	0.020
(38)	0.80	0.040
(39)	0.40	0.020
(40)	0.65	0.033
(41)	0.30	0.015
(42)	0.25	0.013
(43)	0.40	0.020
(44)	0.30	0.015
(45)	1.25	0.063

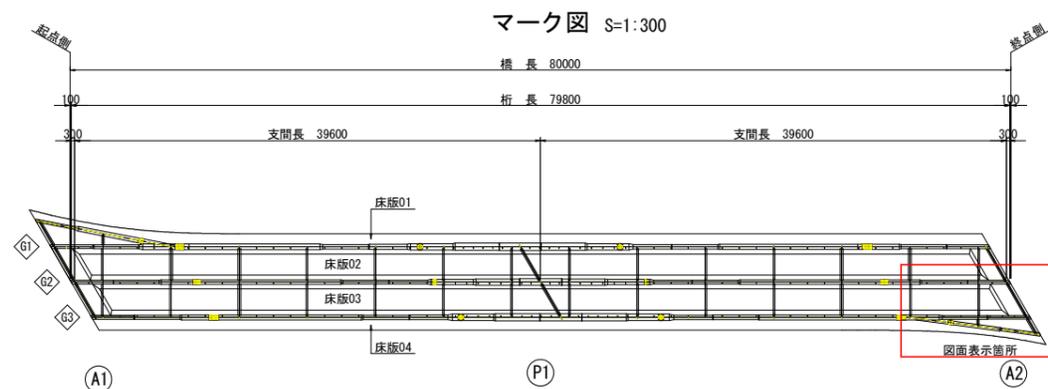
番号	延長(m)	充填量(kg)
(46)	0.20	0.010
(47)	0.30	0.015
(48)	0.70	0.035
(49)	0.65	0.033
(50)	0.45	0.023
(51)	0.50	0.025
(52)	0.15	0.008
(53)	0.35	0.018
(54)	0.35	0.018
(55)	0.35	0.018
(56)	0.45	0.023
(57)	0.35	0.018
(58)	0.55	0.028
(59)	0.20	0.010
(60)	0.35	0.018
(61)	0.25	0.013
(62)	0.85	0.043
(63)	0.30	0.015
合計	1.358	

注記
 1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。

ひび割れ補修工(充てん工法) 床版03-7(2径間)

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.80	0.120	
(2)	0.3	0.40	0.060	
(3)	0.3	0.45	0.068	
(4)	0.3	0.85	0.128	
合計			0.376	

注記
 1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。



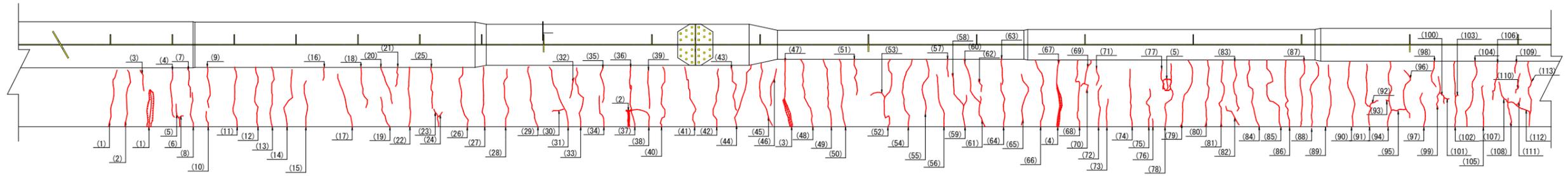
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁補修工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(22/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	27 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 上部工補修詳細図(23/24)

第2径間 床版04-1 S=1:30

橋長 80000



ひび割れ補修工(塗布型注入工法) 床版04-1(2径間)

番号	延長(m)	充填量(kg)
(1)	0.70	0.035
(2)	0.60	0.030
(3)	0.30	0.015
(4)	0.50	0.025
(5)	0.30	0.015
(6)	0.10	0.005
(7)	0.40	0.020
(8)	0.50	0.025
(9)	0.55	0.028
(10)	0.25	0.013
(11)	0.70	0.035
(12)	0.70	0.035
(13)	0.70	0.035
(14)	0.70	0.035
(15)	0.50	0.025
(16)	0.20	0.010
(17)	0.60	0.030
(18)	0.50	0.025
(19)	0.30	0.015
(20)	0.60	0.030
(21)	0.30	0.015
(22)	0.70	0.035
(23)	0.15	0.008
(24)	0.20	0.010
(25)	0.50	0.025

番号	延長(m)	充填量(kg)
(26)	0.70	0.035
(27)	0.70	0.035
(28)	0.70	0.035
(29)	0.70	0.035
(30)	0.20	0.010
(31)	0.70	0.035
(32)	0.30	0.015
(33)	0.70	0.035
(34)	0.30	0.015
(35)	0.40	0.020
(36)	0.70	0.035
(37)	0.20	0.010
(38)	0.20	0.010
(39)	0.50	0.025
(40)	0.70	0.035
(41)	0.70	0.035
(42)	0.60	0.030
(43)	0.60	0.030
(44)	0.70	0.035
(45)	0.70	0.035
(46)	0.40	0.020
(47)	0.60	0.030
(48)	0.80	0.040
(49)	0.80	0.040
(50)	0.80	0.040

番号	延長(m)	充填量(kg)
(51)	0.80	0.040
(52)	0.80	0.040
(53)	0.25	0.013
(54)	0.80	0.040
(55)	0.70	0.035
(56)	0.60	0.030
(57)	0.30	0.015
(58)	0.50	0.025
(59)	0.45	0.023
(60)	0.65	0.033
(61)	0.30	0.015
(62)	0.20	0.010
(63)	0.30	0.015
(64)	0.40	0.020
(65)	0.60	0.030
(66)	0.70	0.035
(67)	0.35	0.018
(68)	0.70	0.035
(69)	0.40	0.020
(70)	0.20	0.010
(71)	0.20	0.010
(72)	0.50	0.025
(73)	0.30	0.015
(74)	0.80	0.040
(75)	0.40	0.020

番号	延長(m)	充填量(kg)
(76)	0.10	0.005
(77)	0.40	0.020
(78)	0.80	0.040
(79)	0.80	0.040
(80)	0.80	0.040
(81)	0.80	0.040
(82)	0.30	0.015
(83)	0.60	0.030
(84)	0.80	0.040
(85)	0.80	0.040
(86)	0.80	0.040
(87)	0.80	0.040
(88)	0.80	0.040
(89)	0.80	0.040
(90)	0.80	0.040
(91)	0.80	0.040
(92)	0.15	0.008
(93)	0.05	0.003
(94)	0.80	0.040
(95)	0.20	0.010
(96)	0.50	0.025
(97)	0.30	0.015
(98)	0.40	0.020
(99)	0.30	0.015
(100)	0.20	0.010

番号	延長(m)	充填量(kg)
(101)	0.10	0.005
(102)	0.80	0.040
(103)	0.05	0.003
(104)	0.70	0.035
(105)	0.40	0.020
(106)	0.50	0.025
(107)	0.30	0.015
(108)	0.40	0.020
(109)	0.20	0.010
(110)	0.20	0.010
(111)	0.10	0.005
(112)	0.40	0.020
(113)	0.70	0.035
合計		2.850

ひび割れ補修工(充填工法) 床版04-1(2径間)

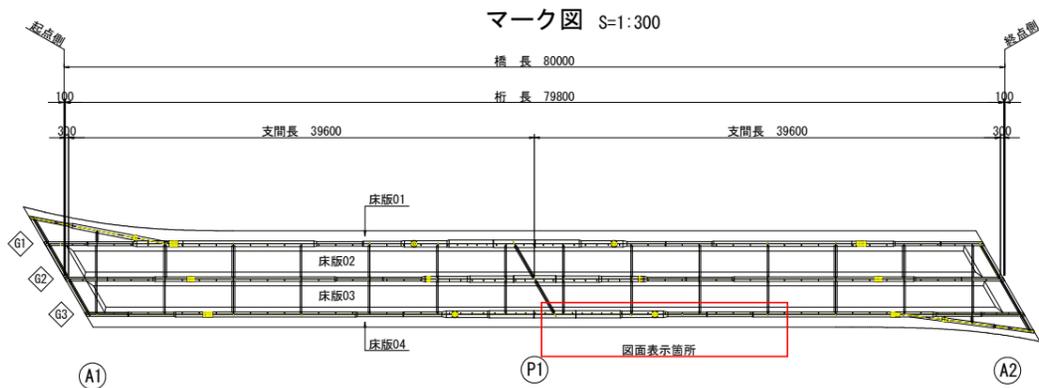
番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.3	0.50	0.075	
(2)	0.3	0.25	0.038	
(3)	0.3	0.40	0.060	
(4)	0.3	0.60	0.090	
(5)	0.3	0.15	0.023	
合計			0.286	

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

注記

1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2. 注入工法の塗布材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。



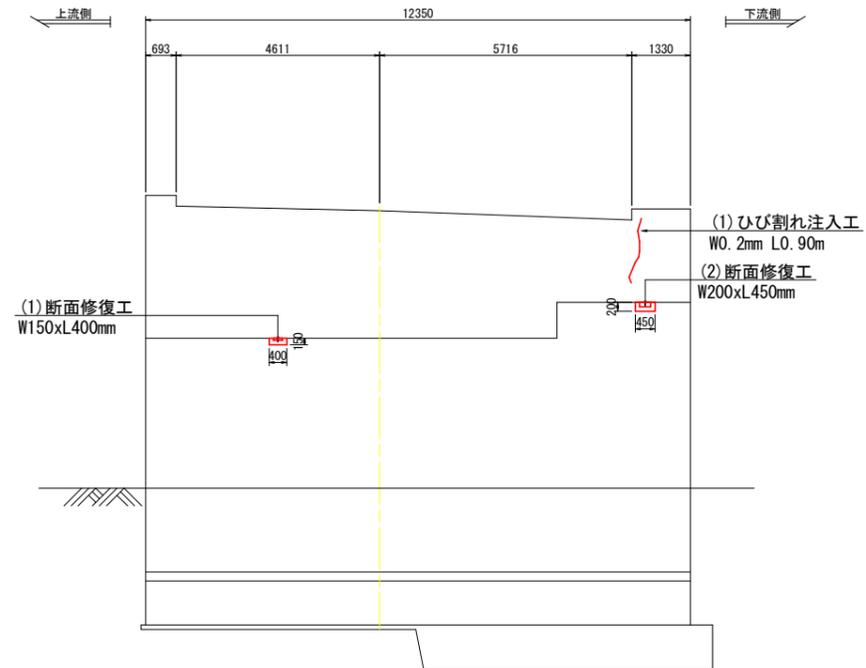
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 上部工補修詳細図(23/24)		
縮尺	S=1:30	図面番号	28 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 下部工補修詳細図(1/3)

下部工 補修図 S=1:80

A1橋台正面図



(1) 断面修復工
W150xL400mm

(1) ひび割れ注入工
WO. 2mm L0. 90m
(2) 断面修復工
W200xL450mm

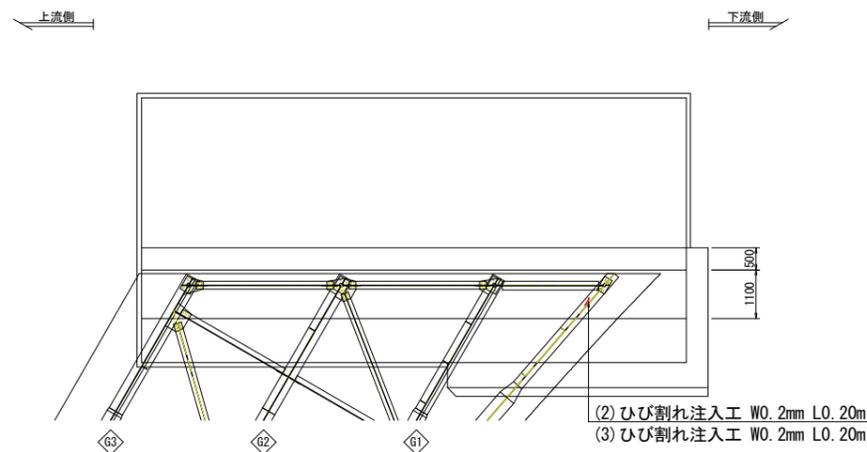
断面修復工(左官工法) A1橋台

番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.15	0.40	0.05	0.003	縦壁
(2)	0.20	0.45	0.05	0.005	"
合計				0.008	

注記

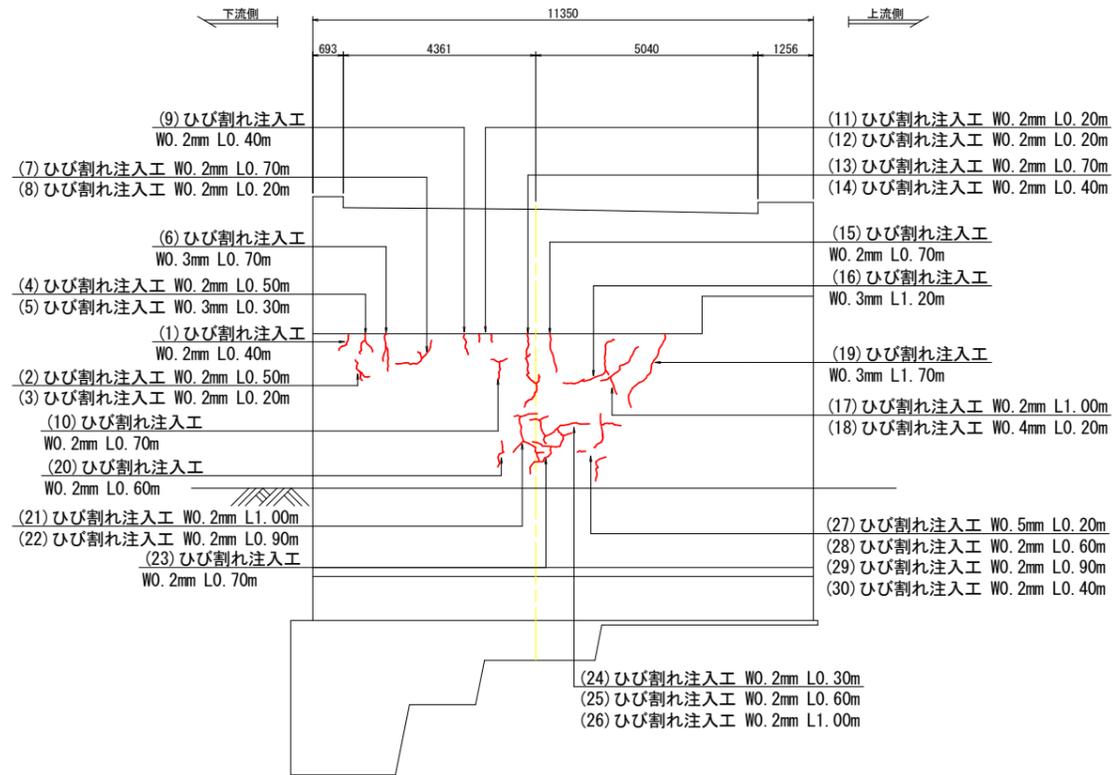
- 鉄筋構造物の断面修復材は、亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルを基本とする。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
- 修復厚さは、現橋調査結果より、下部工:50mmに設定している。
- 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
- 鉄筋構造物は鉄筋の裏側まではつることを原則とする。ただし、鉄筋の腐食状況等を確認した上、はつり厚さを変更する場合は協議を行い決定すること。
- 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

A1橋台平面図



(2) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 20m
(3) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 20m

A2橋台正面図



(9) ひび割れ注入工
WO. 2mm L0. 40m
(7) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 70m
(8) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 20m

(6) ひび割れ注入工
WO. 3mm L0. 70m
(4) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 50m
(5) ひび割れ注入工 WO. 3mm L0. 30m

(1) ひび割れ注入工
WO. 2mm L0. 40m
(2) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 50m
(3) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 20m

(10) ひび割れ注入工
WO. 2mm L0. 70m
(20) ひび割れ注入工
WO. 2mm L0. 60m

(21) ひび割れ注入工 WO. 2mm L1. 00m
(22) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 90m
(23) ひび割れ注入工
WO. 2mm L0. 70m

(11) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 20m
(12) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 20m
(13) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 70m
(14) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 40m

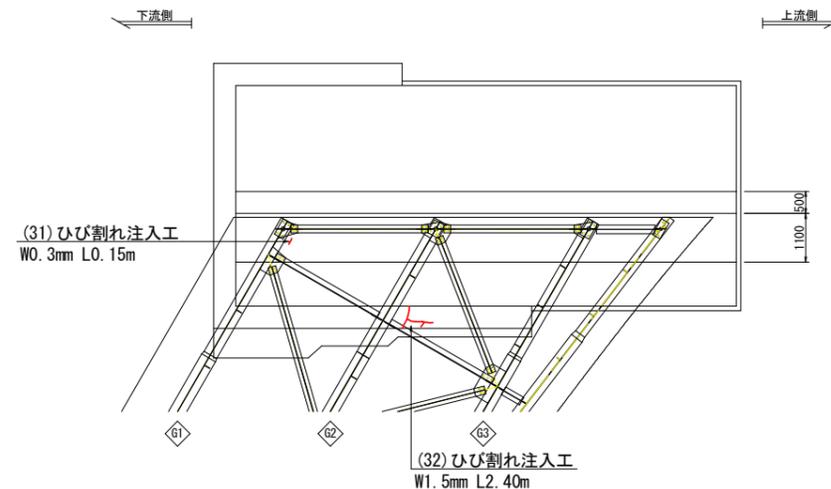
(15) ひび割れ注入工
WO. 2mm L0. 70m
(16) ひび割れ注入工
WO. 3mm L1. 20m

(19) ひび割れ注入工
WO. 3mm L1. 70m
(17) ひび割れ注入工 WO. 2mm L1. 00m
(18) ひび割れ注入工 WO. 4mm L0. 20m

(27) ひび割れ注入工 WO. 5mm L0. 20m
(28) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 60m
(29) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 90m
(30) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 40m

(24) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 30m
(25) ひび割れ注入工 WO. 2mm L0. 60m
(26) ひび割れ注入工 WO. 2mm L1. 00m

A2橋台平面図



(31) ひび割れ注入工
WO. 3mm L0. 15m

(32) ひび割れ注入工
W1. 5mm L2. 40m

ひび割れ補修工(低圧注入工法) A1橋台

番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)	備考
(1)	0.20	0.90	0.05	0.011	胸壁
(2)	0.20	0.20	0.05	0.002	橋座
(3)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
合計				0.015	

ひび割れ補修工(低圧注入工法) A2橋台

番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)	備考
(1)	0.20	0.40	0.05	0.005	縦壁
(2)	0.20	0.50	0.05	0.006	"
(3)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(4)	0.20	0.50	0.05	0.006	"
(5)	0.30	0.30	0.05	0.005	"
(6)	0.30	0.70	0.05	0.013	"
(7)	0.20	0.70	0.05	0.008	"
(8)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(9)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(10)	0.20	0.70	0.05	0.008	"
(11)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(12)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(13)	0.20	0.70	0.05	0.008	"
(14)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(15)	0.20	0.70	0.05	0.008	"
(16)	0.30	1.20	0.05	0.022	"
(17)	0.20	1.00	0.05	0.012	"
(18)	0.40	0.20	0.05	0.005	"
(19)	0.30	1.70	0.05	0.031	"
(20)	0.20	0.60	0.05	0.013	"
(21)	0.20	1.00	0.05	0.012	"
(22)	0.20	0.90	0.05	0.011	"
(23)	0.20	0.70	0.05	0.008	"
(24)	0.20	0.30	0.05	0.004	"
(25)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(26)	0.20	1.00	0.05	0.012	"
(27)	0.50	0.20	0.05	0.006	"
(28)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(29)	0.20	0.90	0.05	0.011	"
(30)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(31)	0.30	0.15	0.05	0.003	橋座
(32)	1.50	2.40	0.05	0.216	基礎コン
合計				0.464	

注記

- 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
- 注入工法の注入材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。
- 注入深さは、50mmに設定している。
- 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

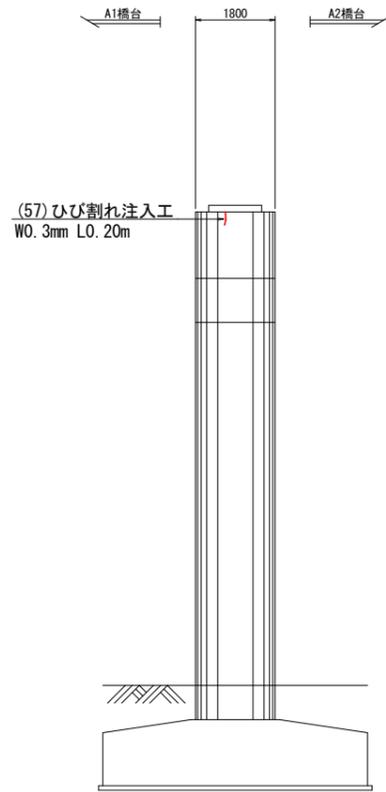
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 下部工補修詳細図(1/3)		
縮尺	S=1:80	図面番号	30 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

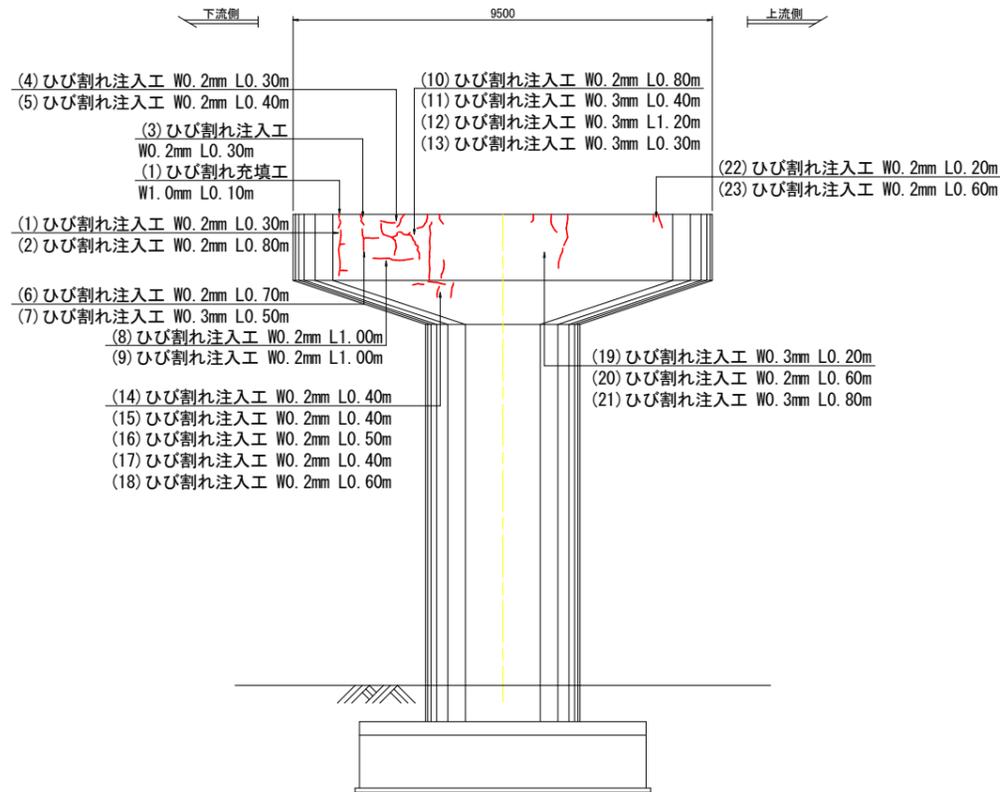
小野橋 下部工補修詳細図(2/3)

P1橋脚 補修図 S=1:80

上流側側面図



P1橋脚正面図(A1橋台側)



ひび割れ補修工(低圧注入工法) P1橋脚

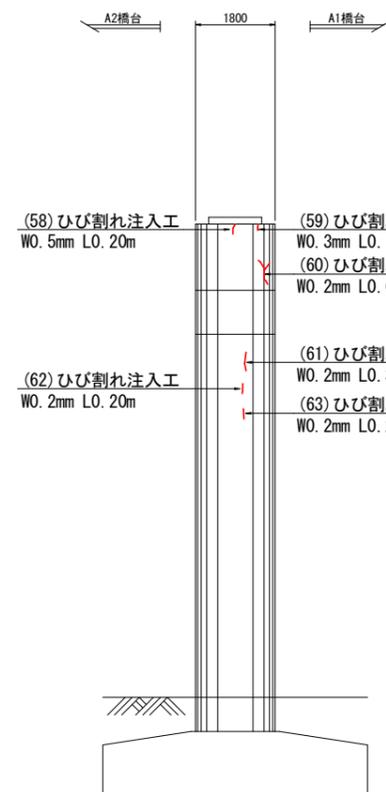
番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)	備考
(1)	0.20	0.30	0.05	0.004	梁部
(2)	0.20	0.80	0.05	0.010	"
(3)	0.20	0.30	0.05	0.004	"
(4)	0.20	0.30	0.05	0.004	"
(5)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(6)	0.20	0.70	0.05	0.008	"
(7)	0.30	0.50	0.05	0.009	"
(8)	0.20	1.00	0.05	0.012	"
(9)	0.20	1.00	0.05	0.012	"
(10)	0.20	0.80	0.05	0.010	"
(11)	0.30	0.40	0.05	0.007	"
(12)	0.30	1.20	0.05	0.022	"
(13)	0.30	0.30	0.05	0.005	"
(14)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(15)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(16)	0.20	0.50	0.05	0.006	"
(17)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(18)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(19)	0.30	0.20	0.05	0.004	"
(20)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(21)	0.30	0.80	0.05	0.014	"
(22)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(23)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(24)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(25)	0.50	0.20	0.05	0.006	"
(26)	0.30	1.50	0.05	0.027	"
(27)	0.20	0.50	0.05	0.006	"
(28)	0.20	0.30	0.05	0.004	"
(29)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(30)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(31)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(32)	0.30	0.60	0.05	0.011	"
(33)	0.20	0.30	0.05	0.004	"
(34)	0.20	0.50	0.05	0.006	"
(35)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(36)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(37)	0.20	0.30	0.05	0.004	"
(38)	0.20	0.30	0.05	0.004	"
(39)	0.20	0.50	0.05	0.006	"
(40)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(41)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(42)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(43)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(44)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(45)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(46)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(47)	0.20	0.90	0.05	0.011	"
(48)	0.20	1.10	0.05	0.013	"
(49)	0.20	0.30	0.05	0.004	"
(50)	0.20	0.90	0.05	0.011	"

ひび割れ補修工(低圧注入工法) P1橋脚

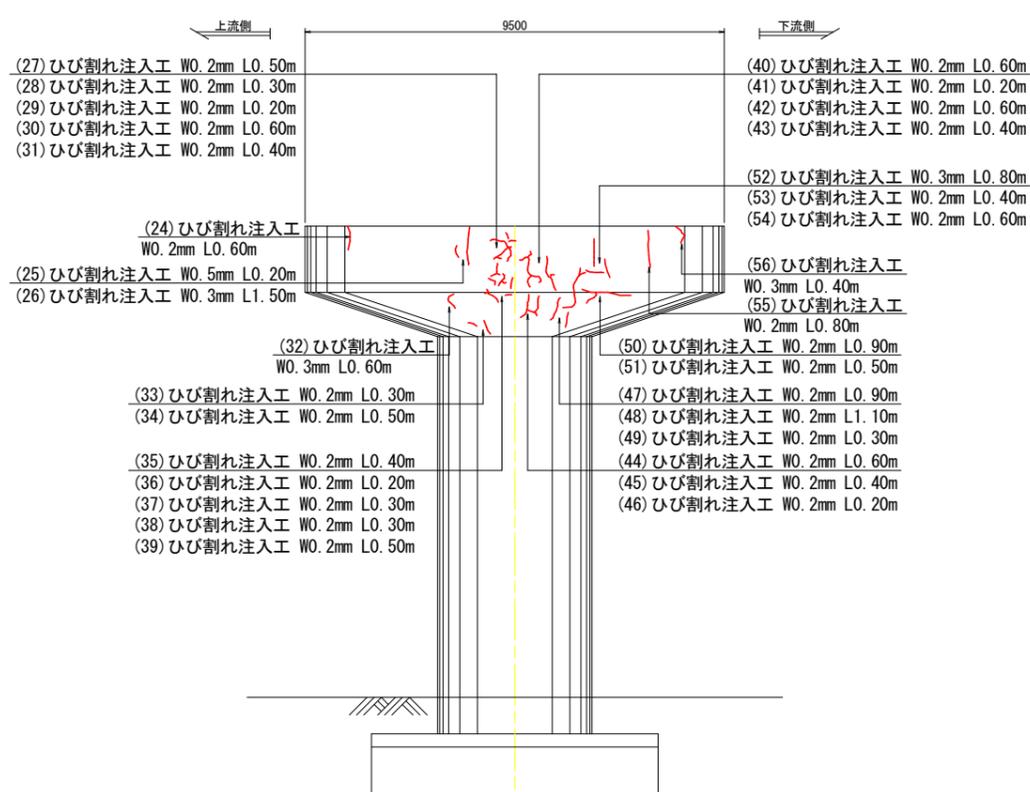
番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)	備考
(51)	0.20	0.50	0.05	0.006	梁部
(52)	0.30	0.80	0.05	0.014	"
(53)	0.20	0.40	0.05	0.005	"
(54)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(55)	0.20	0.80	0.05	0.010	"
(56)	0.30	0.40	0.05	0.007	"
(57)	0.30	0.20	0.05	0.004	"
(58)	0.50	0.20	0.05	0.006	"
(59)	0.30	0.10	0.05	0.002	"
(60)	0.20	0.60	0.05	0.007	"
(61)	0.20	0.30	0.05	0.004	柱部
(62)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
(63)	0.20	0.20	0.05	0.002	"
合計				0.430	

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の注入材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 注入深さは、50mmに設定している。
 4. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

下流側側面図



P1橋脚正面図(A2橋台側)



ひび割れ補修工(充てん工法) P1橋脚

番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg/m3)	備考
(1)	1.0	0.10	0.150	梁側面
合計			0.150	

- 注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

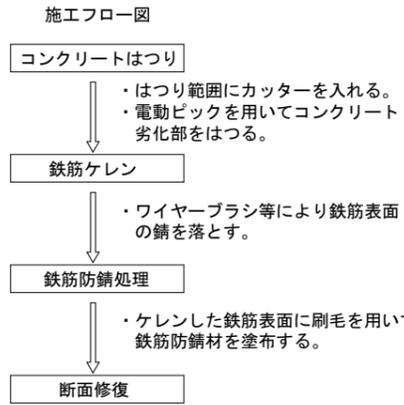
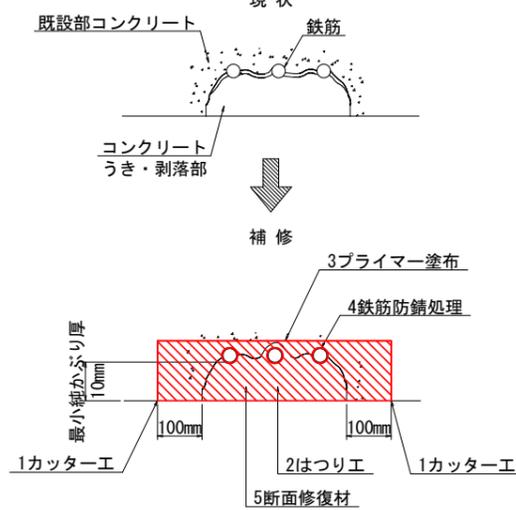
実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線(小野橋) 神・阿野~神領 橋梁補修工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領(小野橋)		
図面名	小野橋 下部工補修詳細図(2/3)		
縮尺	S=1:80	図面番号	31 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

小野橋 下部工補修詳細図(3/3)

補修要領図

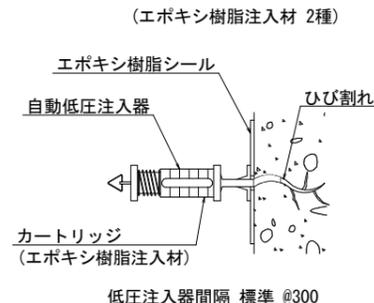
断面修復工 [鉄筋構造物：左官工法]



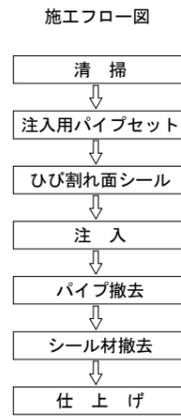
- 1) 亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルをコテ塗りし、当初の形状に戻す。
- 2) 1回の埋め戻し厚は、20~30mmを標準とし、下層モルタルが十分硬化したことを確認したうえで、次層のモルタルを塗り重ねる。
- 3) 露出させた鉄筋の背面側には、断面修復材が回りにくいため、特に入念に埋め戻す必要がある。
- 4) 断面修復厚さは、各部材で設定している。

断面修復材量Vは下式より算出する。
 $V=W \cdot L \cdot t \cdot 1.18$
 ここに、
 V : 断面修復材量
 W : 修復幅
 L : 修復長
 t : 修復厚
 1.18 : ロス率

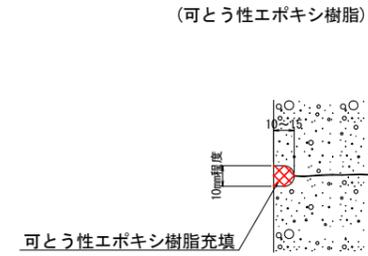
ひび割れ補修工 [低圧注入工法]



注入量Vは下式より算出する。
 $V=1200 \cdot b \cdot h \cdot L \cdot 1.20$
 ここに、
 V : 注入量
 1200 : エポキシ樹脂系注入材比重
 b : ひびわれ幅
 h : ひびわれ深さ
 L : ひび割れ延長
 1.20 : ロス率

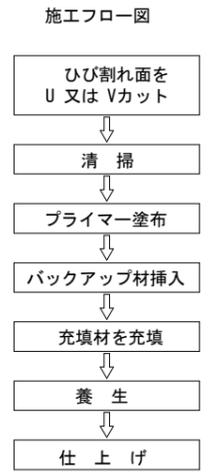


ひび割れ補修工 [充てん工法]



注記)
 ひび割れ深さが深い場合は、注入工法と併用すること。

充填量は下式より算出する。
 $V=0.010 \cdot 1/2 \cdot (0.010+0.015) \cdot L \cdot 1200 \cdot 1.20$
 ここに、
 V : 充填量
 1200 : 可とう性エポキシ樹脂系充填材 比重 (kg/m3)
 L : ひび割れ延長
 1.20 : ロス率



実施設計図面

工事名	R7徳土 石井神山線 (小野橋) 神・阿野~神領 橋梁修繕工事		
路線名等	石井神山線		
工事箇所	名西郡神山町阿野~神領 (小野橋)		
図面名	小野橋 下部工補修詳細図(3/3)		
縮尺	-	図面番号	32 / 32
年度	令和7年度		
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		